

事業所用デジタルコードレス電話システム

デジタルコードレス電話機

HI - D 8 P S (標準タイプ)

HI - D 8 P S WP (防水タイプ)

取扱説明書

ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、内容を理解してからお使いください。

お読みになったあとも、大切に保管し、いつでも見られる場所においてお使いください。

本商品は日本国外ではご利用できません。

This product is exclusively for use in Japan.

## 主な特長

**連続通話：約 7 時間**

**連続待ち受け：約 600 時間**

充電は約 5 時間で完了します。

### エコ充電機能

電池残量が少ない時のみ充電する設定にすることによって、充電による消費電力を低減することができます。

### メロディ着信

着信音は 5 種類のトーン、5 種類の効果音の他に、10 種類のメロディを着信音に選択することができます。

### アンテナサーチ機能

電波の強い接続装置を選択することで、より安定した環境でご利用できます。

### 電話帳（最大 1000 番号）

1000 件までの名前や電話番号などが登録できます（ ）。また、簡単に相手の方の電話番号が検索できます。

電話帳 1 件につき 1 番号の場合

### 簡易メール送受信機能

全角 40 文字（半角 80 文字）までの文字情報を送受信できます。

### 予約アラーム(スケジュール)機能

予定を登録・管理できます。

### 留守録（メモ録音）機能

着信に自動応答して、相手の方の用件を録音できます。（1 件あたり約 15 秒、最大 4 件）

### セキュリティ機能

- ・ダイヤルロック
- ・オートロック
- ・リモートロック
- ・電話帳アクセス禁止

### 事業所間ローミング機能

PBX（構内交換機）が共通線で結ばれている場合、どこの事業所へ行ったときでも、デジタルコードレス電話機で電話をかけたり、受けたりできます。

# 目次

主な特長	1
目次	2
安全にお使いいただくために必ずお読みください	4
防水のご注意	11

## 第1章 はじめに

付属品を確認する	17
デジタルコードレス電話機を使う前に	18
各部の名称と働き	19
電話機本体	19
充電器	20
LCD表示部の見かた	21
電池パックを取り付ける（交換する）	23
電話機を充電する	25
充電器を使用する場合	25
USBケーブルで直接充電する場合	25
エコ充電機能を設定する	27
ストラップを取り付ける	28
電源を入れる	29

## 第2章 基本的な使い方

電話をかける	31
電話をかけ直す	32
発信履歴からかけ直す（リダイヤル）	32
着信履歴からかけ直す	32
発信履歴／着信履歴を削除する	33
電話を受ける	34
電話を保留する／転送する	35
電話を保留する	35
電話を転送する	35
アンテナサーチ	36
時刻を設定する	37
自分の内線番号を確認する	38

## 第3章 文字の入力

文字の入力方法	40
ダイヤルボタンと文字の割り当て	42

## 第4章 電話帳の使い方

電話帳を登録する	44
発信／着信履歴から電話帳に登録する	47
新規登録をする場合	47
追加登録をする場合	48

電話帳のグループを設定する	49
グループ名称を設定する	49
グループ着信音を設定する	50
グループ着信色を設定する	51
電話帳を検索する	52
名前検索	52
グループ検索	53
電話番号検索	54
メモリ番号検索	55
電話帳を検索して電話をかける	56
電話帳を編集する	57
電話帳に個別着信鳴り分けを設定する	58
電話帳を削除する	59
電話帳へのアクセスを禁止する	60
電話帳の登録電話番号数を確認する	61

## 第5章 簡易メール機能

簡易メールを作成／送信する	63
簡易メールを閲覧する	65
受信した簡易メールを閲覧する	65
受信／送信BOXの簡易メールを閲覧する	66
簡易メールを返信する	67
簡易メールを再編集する	69
簡易メールを保護する	70
保護を解除する場合	71
送信BOXの上書き可否を設定する	72
簡易メールを削除する	73

## 第6章 時刻アラームと予約アラーム

時刻アラームを設定する	75
予約アラームを作成する	77
予約アラームを確認／修正する	80
予約アラームの登録件数を確認する	81
予約アラームを削除する	82
1件削除する場合	82
すべて削除する場合	83

## 第7章 留守録・メモ録音機能

留守録を設定する	85
メモ録音をする	86
留守録・メモ録音を再生する	87
留守録・メモ録音を削除する	88

# 目次 (つづき)

## 第8章 いろいろな機能の設定 / 登録

待ち受け画面を設定する	90
画面の明るさを調整する	91
自分の内線番号を常時表示させる	92
使用者名称を設定する	93
表示文字を大きくする	94
切断理由表示機能を設定する	95
着信音を設定する	96
着信音量を調節する	97
受話音量を調節する	98
通話中 / 発信中に受話音量を調節する	98
待ち受け中に受話音量を調節する	98
パイプレータを設定する	99
キータッチ音が鳴らないようにする	100
電池アラーム音が鳴らないようにする	101
側音を調整する	102
エコーサプレスを設定する	103
ハンドオーバ音が鳴らないようにする	104
着信音の鳴動先を設定する	105
受話音高域カット機能を設定する	106
自営システムを切り替える	107
パスワードを変更する	108
ダイヤルロックを設定する	110
リモートロックを設定する	111
オートロックを設定する	112
キーロックを設定する	113
いろいろな機能の設定内容を初期化する	114
機能設定のみを初期化する	114
電話帳などすべての設定を初期化する	115
初期化対象項目表	116
サブアドレス付き発信を可能にする	118
クイック応答機能を設定する	119
クイック発信機能を設定する	120
着信自動応答を設定する	121
送信パワーダウンを設定する	122
リモート発信を設定する	123
特番を設定する	124
設定内容を確認する	125
表示とその意味	125
マナーモードを設定する	127
電卓を使う	128
電話機を他の事業所で使う	129

## 第9章 ご参考に











故障かな?と思ったら	131
主な仕様と別売り品	132
主な仕様	132
別売り品について	132
索引	133
メニュー一覧表	135

## 安全にお使いいただくために必ずお読みください

この説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項が示されています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、お買い求めになった販売店にお問い合わせください。

### 表示・図記号の説明

 <b>危険</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 行ってはいけない (禁止) 内容を示します。	
 分解してはいけない (禁止) 内容を示します。	
 濡れた手で扱ってはいけない (禁止) 内容を示します。	
 水に濡らしてはいけない (禁止) 内容を示します。	
 触れてはいけない (禁止) 内容を示します。	
 必ず実行していただく (強制) 内容を示します。	
 電源プラグをコンセントから抜いていただく (強制) 内容を示します。	

### 免責事項について

地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（記憶内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。

本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。

当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。




本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、設定されたデータが変化または消失することがありますが、これらのデータ修復により生じた損害・免失利益に関して、当社は一切責任を負いません。

重要なデータ（登録した方の名前や電話番号など）は紙などに控えておくことをおすすめします。万一、登録されたデータが変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。




# 安全にお使いいただくために必ずお読みください(つづき)

## 電話機本体、電池パック、充電用機器の取り扱いについて(共通)

### 危険

	<p>電話機本体(HI-D8PS およびHI-D8PS WP)を充電等に使用する機器は、必ず専用の機器をご利用ください。専用の機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電池パック：HI-D6BT</li> <li>・充電器：HI-D8CG</li> <li>・充電用ACアダプタ：HI-ADPA</li> <li>・充電用USBケーブル：HI-D8USBCBL</li> </ul>
	<p>高温になる場所(火のそば、ストーブのそば、直射日光の強い場所、炎天下の車内など)での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。</p> <p>ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火する恐れがあります。</p> <p>充電器用接触端子やその他接続端子をショートさせないでください。また、充電器用接触端子やその他接続端子に誘電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。火災や故障の原因となる場合があります。</p> <p>金属製のアクセサリやストラップをご使用になる場合は、充電の際に充電器や電池パックの端子などに触れないよう、十分ご注意ください。感電・発火・障害・故障の原因となります。</p> <p>電子レンジや高压容器などの中に入れてしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。</p>
	<p>分解したり、改造したりしないでください。故障・発火・感電・障害の原因となります。また、本商品を分解したり、改造したりすることは法律で禁止されています。</p>

### 警告



	<p>投げつけたり、落下させるなどの強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。</p> <p>屋外で雷鳴が聞こえた時は使用しないでください。落雷・感電の恐れがあります。</p> <p>充電器用接触端子やその他接触端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・障害・故障の原因となる場合があります。</p> <p>落下などによって破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。</p> <p>電話機、充電器、ACアダプタの上やそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。</p>
	<p>本製品の本体が濡れている状態で充電しないでください。感電や、電子回路のショートなどによる故障・火災の原因となります。</p>
	<p>所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。</p>



# 安全にお使いいただくために必ずお読みください(つづき)



## 電話機本体、電池パック、充電用機器の取り扱いについて(共通)(つづき)

### 注意

	<p>高温になる場所(直射日光のあたる場所や自動車内など) 極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となる場合があります。不安定な場所(ぐらついた台の上や傾いた所など)に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。</p> <p>乳幼児の手の届くところには置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、事故や障害の原因となる場合があります。</p> <p>外部から電源が供給されている状態の電話機本体・電池パック・充電用機器に、長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。</p> <p>本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますのでご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。</p> <p>コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災の原因となります。</p> <p>電池カバーを外したまま使用しないでください。</p> <p>腐食性の薬品のそばや、腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。振動・衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。</p> <p>調理台や加湿器のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。</p> <p>電話機、充電器、AC アダプタや電源コードを熱器具に近づけないでください。電話機、充電器、AC アダプタの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。</p>
	<p>子供が使用する場合は、危険な状態にならないように保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても指示通りに使用しているかをご確認ください。けがの原因となります。使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなどの異常が起きた場合は、すぐに使用のをやめてください。異常が起きたときに、充電中であれば充電用機器をコンセントから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、電池パックを外して修理に出してください。</p>

## 電話機本体の取り扱いについて



### 警告

	<p>自動車・原動機付自転車・自転車運転中に使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の使用も法律等で罰せられる場合があります。</p> <p>航空機内での使用は法律で禁止されています。電源をお切りください。</p> <p>ストラップを持って本電話機を振り回さないでください。本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障・破損の原因となります。</p> <p>医療用電子機器(心臓ペースメーカ等)を装着している場合は、胸ポケットや内ポケットへの装着はおやめください。本電話機を医療用機器などの近くで使用すると、電波の影響で医療用電気機器などの誤作動や故障の原因となる恐れがあります。</p> <p>本電話機の隙間などに金属や異物を差し込まないでください。感電や故障の原因となります。</p> <p>歩行中に使用しないでください。転倒、交通事故などの原因となることがあります。</p> <p>画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源を切り、電池パックを外して修理に出してください。</p>
	<p>高精度な電子機器の近くでは本電話機の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与える恐れがある機器の例:心臓ペースメーカ・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知機・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は、機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)</p> <p>病院内でのご利用にあたっては、必ず、医療機関の指示に従ってください。医療用電子機器に影響をおよぼす場合があります。</p> <p>満員電車の中などの混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカおよび植え込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本電話機の電源を切るよう心がけてください。</p> <p>心臓の弱い方は着信音量やバイブレータの設定に注意してください。着信音や振動が身体に影響を与える原因になります。</p>

# 安全にお使いいただくために必ずお読みください(つづき)



## 電話機本体の取り扱いについて(つづき)

### 注意

	<p>磁気カードなど(キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスク)を本電話機に近づけないでください。磁気データが消えてしまうことがあります。</p> <p>ズボンなどの後ろポケットに本電話機を入れたまま、椅子などに座らないでください。破損や故障の原因となります。</p> <p>本電話機を胸ポケットに入れたままかがまないでください。本電話機が落下して、故障あるいは人に当たり、けがの原因となることがあります。</p> <p>本電話機に乗らないでください。転倒や破損など、けがや故障の原因となることがあります。</p> <p>電話機本体のアンテナを誤って目にささないようにしてください。</p>
	<p>自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、その場合は使用しないでください。</p> <p>外部から電気雑音の影響を受けて、通話中にノイズが入ったり、通話ができなくなることがあります。このようなときは、本電話機を雑音源から遠ざけてください。雑音源としては、テレビ・ラジオ・パソコン・ファクシミリ・ワープロ・複写機などのAV・OA機器および自動車・オートバイなどがあります。</p> <p>本電話機は、電波障害や電池消耗の影響を受けますので、PBX(構内交換機)などのオフィスシステムの補助的なものとしてご使用ください。本電話機だけでは重要な連絡が取れなくなる場合があります。</p>

## 電池パックの取り扱いについて




### 危険

	<p>電池パックの(+)と(-)の端子を針金などの金属類などで接続しないでください。電池パックがショート状態となり、過大な電流が流れ、発熱・発煙・破裂・発火の原因となります。また、金属製ネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。</p> <p>電池パックを電話機本体や専用の充電器に接続するときは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂・発熱・火災の原因となります。また、うまく接続できないときは、無理せず接続部を十分確認してから接続してください。</p> <p>くぎを刺したりハンマーで叩いたりしないでください。発火や破損の原因となります。</p> <p>落としたり、踏みつけたりしないでください。</p> <p>破損や漏液した電池パックを使用しないでください。</p> <p>火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所や炎天下などでの使用、放置はしないでください。</p> <p>火の中に投げ入れたり、加熱しないでください。絶縁物が溶けたり、電解液に引火したりして、発熱・発煙・破裂・発火の原因となります。</p>
	<p>内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、障害を起こす恐れがあるので、すぐに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明の恐れがあるので、こすらずに、水で洗った後すぐに医師の診断を受けてください。</p> <p>電池パックの充電には、必ず専用の充電用機器を使用してください。改造した充電器などを使用すると、電池パックが過度に充電されたり、異常な電流で充電されたりして、電池パック内部で異常な化学反応が起こり、発熱・発煙・破裂・発火の原因となります。</p>





# 安全にお使いいただくために必ずお読みください(つづき)



## 電池パックの取り扱いについて(つづき)

	電池パック内部の液が漏れだした場合は、絶対に素手で触れないでください。素手で触るとやけどをする場合があります。また、目に入った場合は失明の恐れがあるので、こすらずに、水で洗った後すぐに医師の診断を受けてください。
	分解・改造したり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し、目に入ったりして、失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。
	水や海水、ペットの尿などで電池パックを濡らさないでください。発熱・発煙・破裂・発火や感電・故障の原因となります。誤って水などに落としたときは、すぐに電源を切り、電池パックを外してください。濡れた電池パックは使用や充電をしないでください。

### 警告

	漏液したり、異臭がするときにはすぐに火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火・破裂の原因となります。 電池パックには寿命があります。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですので、ご使用をおやめになり、新しい専用の電池パックと交換してください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態により異なります。
	濡れた手で電池パックを交換しないでください。発火や故障の原因となります。


### 注意

	一般のごみと一緒に捨てないでください。発火・環境破壊の原因となることがあります。不要になった電池パックは、お買い求めの販売担当者にお渡しいただくか、電池パックの端子にテープなどを貼り、絶縁してから、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワーク・マークのあるお店にお持ちください。または、回収を行っている市町村の指示に従ってください。
	電池パックの充電温度範囲は0 ~ 40 です。この温度範囲以外で充電すると、液漏れや発熱の原因となったり、電池パックの性能や寿命を低下させることがあります。








## 充電用機器の取り扱いについて

### 警告



	電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。 充電器の接触端子に、手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・障害・故障の原因となる場合があります。 電源端子を絶対にショートさせないでください。故障・けが・感電・火災の原因となります。 雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電の原因となります。 湿気の多い場所(風呂場など)では絶対に使用しないでください。感電の原因となります。 充電中は充電用機器を安定した場所においてください。また、布や布団で覆ったり包んだりしないでください。電話機本体が外れたり、熱がこもり、火災・故障の原因となります。 充電用機器のすきまなどに金属や異物を押し込まないでください。感電や故障の原因となります。
---	--

## 安全にお使いいただくために必ずお読みください(つづき)

### 充電用機器の取り扱いについて(つづき)


	<p>ACアダプタには必ず、日本国内家庭用AC100Vをご使用ください。誤った電圧で使用すると、発火・火災・発熱・感電などの原因となります。</p> <p>電源プラグはコンセントに確実に根元まで差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。</p> <p>電源プラグについたほこりは拭き取ってください。火災の原因となります。</p>
	<p>長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。</p> <p>お手入れをするときは、充電用機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。抜かないでお手入れすると、感電やショートの原因となります。</p> <p>万一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントから電源プラグを抜いてください。感電・発熱・火災の原因となります。</p> <p>充電用機器から煙が出たり、異臭がするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、安全な場所に移動してください。そのままご使用になると、火災や感電の原因となります。また、お客様による修理は危険ですので、絶対におやめください。</p>
	<p>分解・改造はしないでください。感電・火災・故障の原因となります。</p>
	<p>充電用機器は濡らさないでください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障の原因となります。万一、充電中に液体がかかってしまった場合には、すぐに電源プラグを抜いてください。</p>
	<p>濡れた手で充電用機器やコンセントに触れないでください。感電の原因となります。</p>

### 注意

	<p>充電器を床に放置しないでください。踏みつけたり、転倒した際に、けがや事故などの原因となります。</p> <p>ACアダプタのコードの上に重いものを載せたり、改造しないでください。感電や火災の原因となります。</p> <p>濡れた電池パックを充電しないでください。発熱・発火・破裂の原因となります。</p>
	<p>充電用機器の電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷する恐れがあります。</p>

### 防水タイプ 電話機本体(HI-D8PS WP)の取扱いについて

### 危険

	<p>防水タイプの電話機(HI-D8PS WP)は防水性能を有する機種ですが、万一、水などの液体がヘッドセットジャックおよびUSBコネクタのキャップ、電池カバーなどから本体内部に入った場合には、使用をおやめください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。</p>
---	---

# 安全にお使いいただくために必ずお読みください(つづき)

## 取扱い上のお願い

### 防水タイプ(HI-D8PS WP)・標準タイプ(HI-D8PS)共通

本製品は総務省の技術基準に適合しています。製品に貼り付けてある銘板をはがさないでください。製品を分解して改造することは法律により禁止されています。不法に改造を加えてご使用になると、法律により罰せられることがあります。

本電話機はデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使用している関係上、通常の手段を超える方法がとられた場合には、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点に十分配慮してお使いください。

多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣服のポケットに入れたまま座ったりすると、液晶画面・内部基板などの破損・故障の原因となります。本電話機に無理な力がかかるような場所や状態で収納したり、携行しないでください。

落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

お手入れは、乾いた柔らかい清潔な布を使用してください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を布にふくませ、かたく絞ってから拭いてください(コネクタ部は除く)。ベンジンやシンナー、アルコールなどで拭かないでください。変色や変形の原因となることがあります。

いちじるしく温度の高くなる場所や、逆に極端に低くなる場所ではお使いにならないでください。

寒い戸外から急に暖かい室内に本電話機を持ち込むと、急激な温度変化により、本体内部に水滴がつくことがあります。これを、結露といいます。結露が生じたときは、電源を切って、水滴が蒸発するまでしばらく放置しておいてください。結露したままでお使いになると、故障の原因となります。

水滴がついたときは、なるべく早く乾いた布などで拭き取ってください。レシーバやマイクに水滴がついたままでお使いにならないでください。そのまま放置すると、水滴が内部に入り込み、錆びや腐食、故障の原因となります。

塵、ほこり、鉄粉、有害ガスなどが発生する場所への設置は避けてください。故障の原因となります。

温泉地など、硫化水素の発生する場所や、海岸などの塩分の多いところなど腐食性ガスが発生する場所に設置した場合、動作の保証はいたしません。また、本電話機の寿命が短くなる恐れがあります。

本電話機を汚れやすいところに置かないでください。

電気製品・AV・OA機器など磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所に置かないでください(コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、ファクシミリ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など)。磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります(特に電子レンジは影響を受けることがあります)。テレビ、ラジオに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。また、テレビやラジオの電波が強すぎる場合は、本電話機が使用できないことがあります。

周囲の環境(壁、金属製のドア、家具など)によっては使用範囲が狭くなります。本電話機のLCD表示上で電波表示を確認して通話できる範囲を確かめてください。また、通話も電波の状態の良好なところで行ってください。

電池パックは長時間使用しない場合でも、6ヶ月に一度は充電してください。

本品を廃棄時にはデータの初期化や物理的な破壊をした上で廃棄願います。

雷が近い場合は、充電用ACアダプタのプラグをコンセントからはずしてください。

本電話機は、航空機内や病院などの使用を禁止された場所では、電源を切ってください。電子機器や医用機器に影響を与え、事項の原因となります。

アンテナは物にあてたり、無理な力を加えないでください。破損してしまうことがあります。

長期間(1~2ヶ月以上)使用しないときは、電池パックの劣化を防ぐため、電話機本体から電池パックを外して保管してください。

### 標準タイプ(HI-D8PS)

水につけたりしないでください。また、水などの水滴がかからないようにしてください。

汗や水がついたときには、すぐに乾いた柔らかい清潔な布で拭いてください。

### 防水タイプ(HI-D8PS WP)

汗や水がついたとき、また、汚れが付着したときは、すぐに乾いた柔らかい清潔な布で拭いてください。

充電端子、USBコネクタ、ヘッドセットジャックに水や汚れを付着させないでください。

電池パック、充電器、ACアダプタ、USBケーブルには防水性能がありません。水につけたり濡らしたりしないでください。故障の原因となります。

## 防水のご注意 ( H I - D 8 P S W P )

電話機本体は、電池カバーを取り付けてヘッドセットジャックおよびU S Bコネクタのキャップをしっかりと閉めた状態で、IPX5 相当/IPX7 相当の防水性能（当社試験方法による）を有しておりますが、これは完全防水を保証するものではありません。下記の注意事項をお読みのうえ、適切な方法でご利用されるようお願いいたします。

### 防水性能について

#### IPX5 相当の防水性能

防水性能 IPX5 相当とは、本機の電池カバーを取り付けて、ヘッドセットジャックのキャップおよびU S Bコネクタのキャップをしっかりと閉めた状態で、内径 6.3mm のノズルを用いて、約 3m の距離から約 12.5 リットル/分の水を 3 分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、性能を保つことを意味します。

#### IPX7 相当の防水性能

防水性能 IPX7 相当とは、本機を常温の水道水、かつ水深 1m の静水に、電池カバーを取り付けて、ヘッドセットジャックのキャップおよびU S Bコネクタのキャップをしっかりと閉めた状態で静かに沈め、30 分間放置後に取り出した後に電話機性能を保つことを意味します。

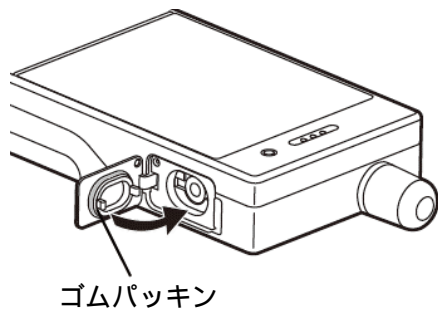
耐水圧設計ではありませんので、高い水圧で水をかけたり、長時間水中に放置したりなどはしないでください。実際の使用に当たって、すべての状況で動作を保証するものではありません。修理依頼時などに調査した結果、お客様の不適切な使用による故障と判明した場合には、保証対象外となります。

### ご使用前には

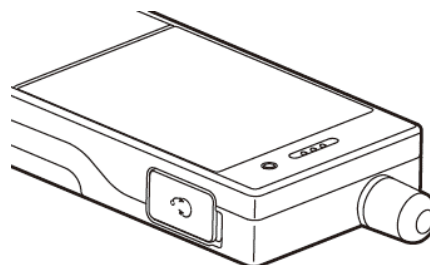
防水性を保持するために、キャップ周辺部分にゴムパッキンが付いていることを確認してから、しっかりと閉じてください。

#### ヘッドセットジャックのキャップ

キャップを押し込む。

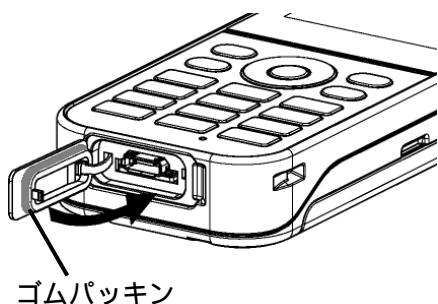


きちんと閉まっていることを確認する。

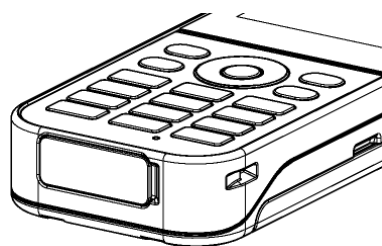


#### U S Bコネクタのキャップ

キャップを押し込む。



きちんと閉まっていることを確認する。

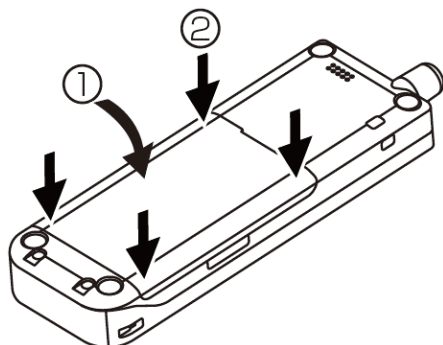


## 防水のご注意（つづき）

### ご使用の前には（つづき）

#### 電池カバー

電池カバーを閉じ、四隅を上から押してしっかりと閉めてください。  
（電池パックのコードを挟まないように十分注意してください。）



### ご注意

電池カバーを閉じるときに、電池パックのコードを挟まないように十分注意してください。

電池カバー、ヘッドセットジャックおよびUSBコネクタのキャップの開閉などをときはしっかりと閉じて使用してください。また、電池カバーやキャップにゴミなどが付着しないようにしてください。

ゴムパッキンの接触面に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）がわずかでも挟まると、本体内部に浸水する原因となります。微細なゴミが付着している場合には、乾いた柔らかい清潔な布で拭き取ってください。



## 防水のご注意（つづき）

### 防水上の注意事項

電池カバーを電話機に取り付けてください。またヘッドセットジャック、USBコネクタのキャップをしっかりと閉めてください。電池カバーやキャップが浮いているところがないことを確認してからご使用ください。すき間に髪の毛1本程度の微細なものでも挟まった場合、水が付着した際に本体内部に浸水することがあります。

電池カバー、ヘッドセットジャック、USBコネクタのキャップが開いている状態で水などの液体がかかった場合、本体内部に浸水し、感電や故障の原因となることがあります。その場合には、使用を中止し、電源を切り、電池パックを外し、販売店へご連絡ください。

水につけた状態では使用（キャップ等の開閉やキー操作も含む）しないでください。また水中に長時間放置しないでください。故障の原因になります。本機は水に浮きません。

手が濡れているときや本機に水滴が付いている状態で、電池カバー、ヘッドセットジャック、USBコネクタのキャップの開閉をしないでください。

電池カバー、ヘッドセットジャック、USBコネクタのキャップのゴムパッキンに水滴や汚れ、砂粒、泥などがわずかでも付着している場合、乾いた柔らかい清潔な布で拭き取ってください。

海水、温泉、プールの水や、石けん、洗剤、シャンプー、リンス、入浴剤、薬品などの入った水には絶対につけないでください。もし、誤って付着した場合、そのままにせず、すみやかに洗面器などに溜めた水道水で洗ってください。洗う際にはブラシなどは使用せず、電池カバーをしっかりとロックした状態で、ヘッドセットジャック、USBコネクタのキャップが開かないように押さえたままで洗ってください。また、蛇口からの流水は直接当てないでください。洗濯機や超音波洗浄機等で洗わないでください。

受話口（レシーバ）、送話口（マイク）、スピーカなどを先がとがったものでつつかないでください。防水性能が損なわれる原因となります。

受話口（レシーバ）送話口（マイク）、スピーカに水滴を残さないでください。通話不良の原因となる恐れがあります。

電話機本体は耐熱設計ではありません。熱湯をかけたり、サウナで使用したり、またドライヤーなどの熱風を当てたりしないでください。

電話機本体は防湿設計ではありません。お風呂場、キッチンなど、湿気の多い場所には長時間放置しないでください。

電話機本体の防水性能は、常温の真水・水道水にのみ対応しています。

電話機本体を落下させると、衝撃により傷の発生や防水性能を劣化させることがあります。落下して本機が破損した場合には、防水性能の保証を負いかねます。取扱いには十分ご注意ください。

電池カバーが破損した場合には内部に水が入り、感電や電池の腐食など故障の原因となります。その場合は販売店に相談してください。

充電器、ACアダプタ、電池パックなどの付属品は防水性能を有してはおりません。水分や湿気のある場所で使用しないでください。また、電話機が濡れたまま充電は絶対にしないでください。

## 防水のご注意（つづき）

### 濡れたとき

電話機本体が濡れたときには、乾いた手で、乾いた柔らかい清潔な布をご使用の上、次の手順で丁寧に拭いてください。

電源を切る

受話口（レシーバ） 送話口（マイク） スピーカに入った水を軽くたたいて取る

受話口（レシーバ）の場合



電話機本体を持ち、軽くたたいて受話口（レシーバ）に入った水を布で拭き取ってください。

送話口（マイク）の場合



電話機本体を持ち、軽くたたいて送話口（マイク）に入った水を布で拭き取ってください。

スピーカの場合



電話機本体を持ち、軽くたたいてスピーカに入った水を布で拭き取ってください。

電話機本体全体を拭く

電源を入れる

### ご注意

充電端子、ヘッドセットジャック、USBコネクタがショートする恐れがあるため、水滴が付着したまま放置しないでください。また、濡れている状態で充電しないでください。

寒冷地で本電話機に水滴が付着したまま放置すると凍結することがあります。凍結した状態で使用すると故障の原因になりますので、水分が付着したら必ず拭き取ってください。

電話機本体に水滴が付着した状態で放置しないでください。その際、本電話機を落下させないように十分注意してください。払い落とせず残った水分は、乾いた柔らかい清潔な布で拭き取ってください。

電話機本体に水や雪がついた状態のままにすると、本体に付着した水や、すき間にたまった水で服やバッグを濡らす場合がありますのでご注意ください。

電子レンジ、オーブンやドライヤー等で絶対に乾燥させないでください。

## 防水のご注意（つづき）

### 洗う

汚れた場合、洗面器などに溜めた水道水で洗うことができます。

洗う際にはブラシなどは使用せず、電池カバーをしっかりと閉じた状態で、ヘッドセットジャック、USBコネクタのキャップが開かないように手で押さえたまま洗ってください。

耐水圧設計ではありませんので、水道の蛇口やシャワーなどから直接流水をかけないでください。また、洗面器などの水の中に長時間放置しないでください。

電話機本体は水に浮きません。水の中に投げ入れたりせずに、手で持った状態で取り扱ってください。

電話機本体を洗濯機や超音波洗浄機や食器洗い機などに入れて洗わないでください。

### 充電する際の注意事項

充電器、ACアダプタ、電池パックなどの付属品は防水性能を有してはおりません。充電時および充電後には、必ず次の点を確認してください。

水に濡れた後に充電する場合は、乾いた柔らかい清潔な布で水を拭き取ってから充電してください。

電話機本体が濡れている状態では絶対に充電しないでください。感電や本体内部の回路がショートするなどして、火災や故障の原因になります。

充電器・ACアダプタを濡れた手で触れないでください。感電の原因となります。

充電器・ACアダプタは水のかからない場所で使用してください。濡れた状態で使用すると、火災・感電の原因となります。

充電器・ACアダプタは、お風呂場、キッチン、サウナ、洗面所などの水周りや湿気の多い場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

充電時は、専用充電器をご使用ください。

### ゴムパッキンについての注意事項

電話機本体の電池カバー、ヘッドセットジャック、USBコネクタのキャップの周囲のゴムパッキンは、防水性能を保持するために非常に重要な役割を果たします。そのため以下の点に注意してください。

ゴムパッキンをはがしたり、傷付けたりしないでください。

電池カバー、ヘッドセットジャック、USBコネクタのキャップを閉める際は、ゴムパッキンを挟み込まないように注意してください。挟み込んだまま無理やり閉めようとする、ゴムパッキンが傷付き、防水性能が保持できなくなる場合があります。

常温の真水や水道水以外の液体（海水、温泉、プールの水や、石けん、洗剤、シャンプー、リンス、入浴剤、薬品、汗などの入った水）が付着すると、防水性能を維持できなくなる場合があります。

電池カバー、ヘッドセットジャック、USBコネクタのキャップの開閉などをするときには手袋などをしたまま操作しないでください。また、電池カバー、ヘッドセットジャック、USBコネクタのキャップにゴミなどが付着しないようにしてください。ゴムパッキンの接触面に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）がわずかでも挟まると、本体内部に浸水する原因となることがあります。微細なゴミが付着している場合は、乾いた柔らかい清潔な布で拭き取ってください。

電池カバー、ヘッドセットジャック、USBコネクタのキャップのすき間に、先のとがったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つく恐れがあり、本体内部に浸水する原因となります。

電池カバー、ヘッドセットジャック、USBコネクタのキャップを閉じるときは、ゴムパッキンが付いていることを確認してください。

### ご注意

防水性能を維持するために、異常の有無に関わらず定期的なメンテナンスをお勧めします。

メンテナンスは有償にて承ります。詳しくは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

# 第1章

## はじめに

デジタルコードレス電話機の各部の名称と働きや準備の仕方を説明します。初めてお使いになる前に、各ボタンの役割を確認しましょう。

## 付属品を確認する

初めてお使いになる前に、付属品がすべてそろっているか確認してください。  
万一、足りないものがあつたときは、お買い求めになつた販売店などへご連絡ください。

### 付属品一覧

電池パック	1 個
充電器	1 台
充電用 A C アダプタ	1 個
充電用 U S B ケーブル	1 本
簡易取扱説明書・保証書	1 部



# デジタルコードレス電話機を使う前に

デジタルコードレス電話機をはじめてお使いになる前にお読みください。

## 接続装置について

接続装置とは、デジタルコードレス電話機とPBX（構内交換機）間の接続をするための装置です。1つの接続装置で同時に3台までのデジタルコードレス電話機が利用できます。

接続装置のランプにより接続装置の状態がわかります。電話がかからないときなどに、確認してください。

緑色に点灯：正常です。

緑色に点滅：回線がふさがっています。このときは、他の接続装置の近くでかけ直すか、緑色の点灯に変わってから、かけ直します。

赤く点灯：この接続装置の使用は禁止されています。使用できるようにするには、PBX（構内交換機）側で禁止の設定を解除します。

赤く点滅：故障しています。

橙色に点灯：保守モードです。

消灯：電源が供給されていません。

## 1つの接続装置の近くから他の接続装置の近くにお話しをしながら移動するときは

接続装置の切り替えが自動的に行われます。接続装置が近くにあるところへならお話ししながら自由に移動できます。接続装置を切り替えているときには、レシーバから「プッププ…」という音が聞こえることがありますが、相手の方には聞こえません。どの接続装置からも離れてしまうと、表示部のYが消えて（…）の表示となり、電話は切れてしまいます。接続装置の近くで電話をかけ直してください。

「プッププ…」という音は、デジタルコードレス電話機が無線回線を探しているときに聞こえます。移動していないときでも、使用中の回線に雑音が入り、お話しができなくなると、「プッププ…」という音が聞こえ、別の回線に接続してお話しを続けられるようにします。

お話ししているとき、移動しなくても無線回線の品質が劣化すると「プッププ…」という音が聞こえ、接続装置を切り替えます。

## 通話できる範囲から外れたときは（圏外）

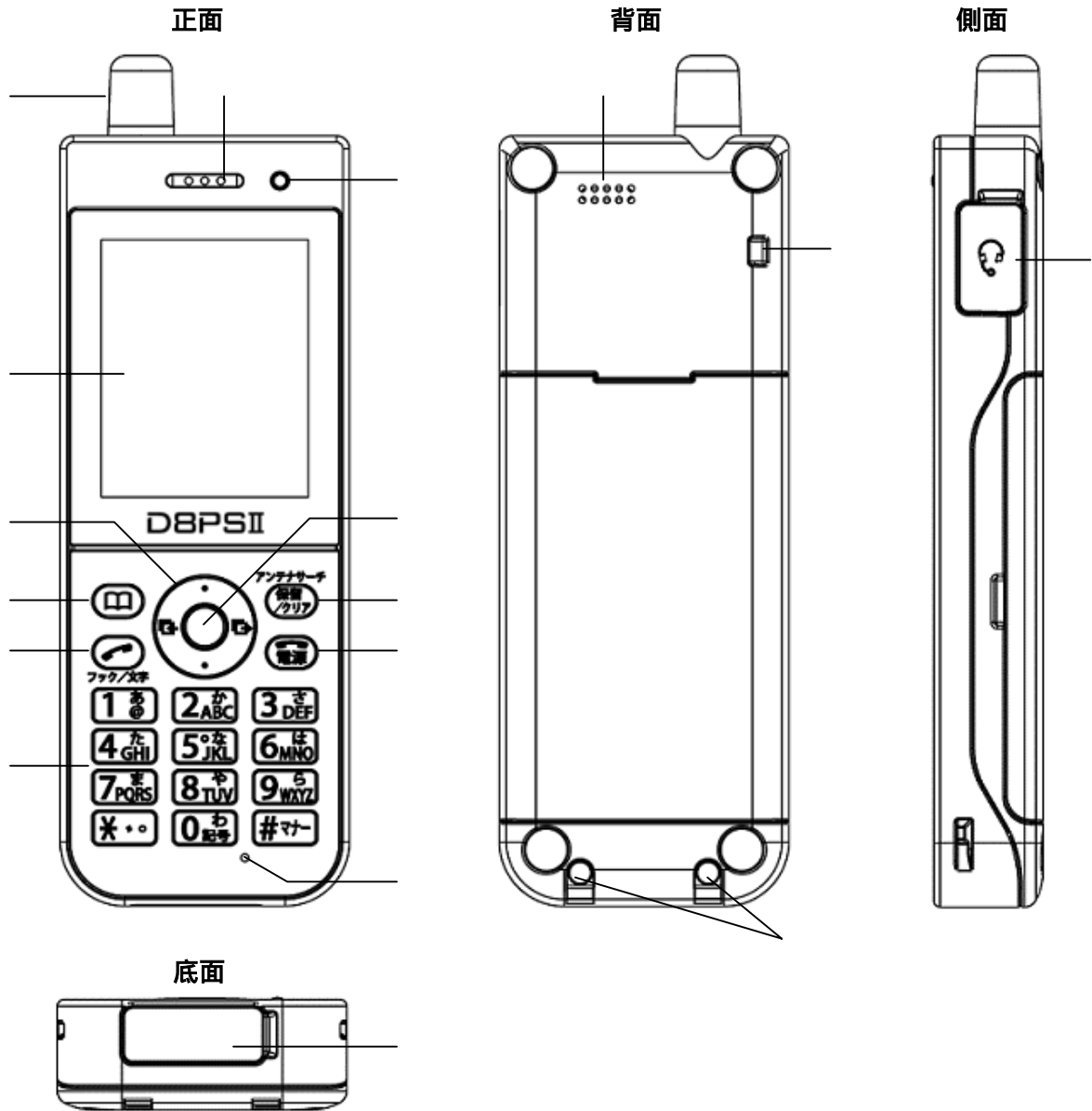
接続装置から離れていると、デジタルコードレス電話機の表示部のYが消えて（…）の表示となり、電話をかけることができません。電話をかけるときは、接続装置に近づいてください。（Yまたは「Y」）が表示されてから電話をかけてください。

## お話し中に電池の残量がなくなったときは

「ピピピッ」という警報音が鳴り、その後、約1分で通話が切れますのでご注意ください。通話が切断後は、表示部に「充電してください」というメッセージが現れます。

# 各部の名称と働き

## 電話機本体



### アンテナ

### LCD表示部

### カーソルキー

発着信履歴の表示や、機能設定項目の選択、音量調節、文字の変換などで使用します。

### 電話帳ボタン

電話帳を使用するときに押します。また、機能設定の際のサブメニュー画面表示に使用します。

### 通話/フック/文字ボタン

電話をかけたたり受けたりするとき、また、文字入力中の入力モード選択（漢字、カナ、英字、数字等）に使用します。

通話中、2秒以上長押しでフッキングになります。

### ダイヤルボタン

電話番号や文字を入力するときに使用します。また、マナーモードやダイヤルロックの設定に使用します。

### 受話口（レシーバ）

## 各部の名称と働き（つづき）

### 電話機本体（つづき）

#### 着信／充電ランプ

着信がきたときに赤色点滅します。  
充電中は赤色点灯、充電完了で消灯します。

#### センターキー

メインメニューを表示するときや、画面に表示された項目を決定するときを使用します。  
また、キーロックの設定をするときに使用します。

#### 保留／クリアボタン／アンテナサーチ

通話中の保留、文字入力中のクリア、メニュー画面でのクリアなどで使用します。また、アンテナサーチや特番を追加するときを使用します。

#### 切／電源ボタン

通話を切るときや、着信音を一時的に停止するときを使用します。また、登録や設定中、操作を中止するときを使用します。  
電源をON/OFFするときは、2秒以上長押しします。  
LCD表示部が全点灯状態で、電源ボタンを短く押すと、LCD表示部およびバックライトを強制的に消灯することができます。

#### 送話口（マイク）

#### スピーカ

#### ストラップ取付穴

#### 充電端子

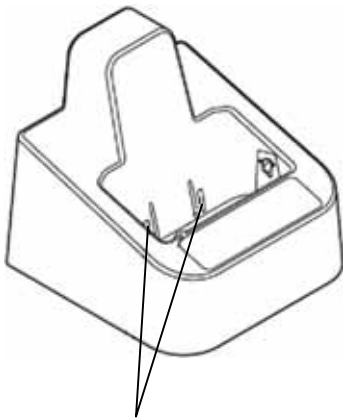
#### ヘッドセットジャック

専用のヘッドセットやヘッドセットアダプタ（ともに別売り）を接続できます。

#### USBコネクタ

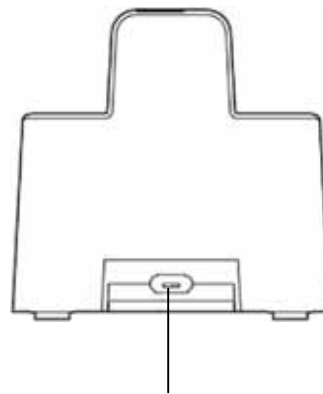
充電をするときや、パソコンを接続するときを使用します。

### 充電器



#### 充電端子

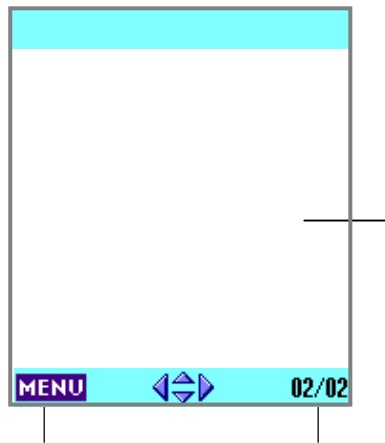
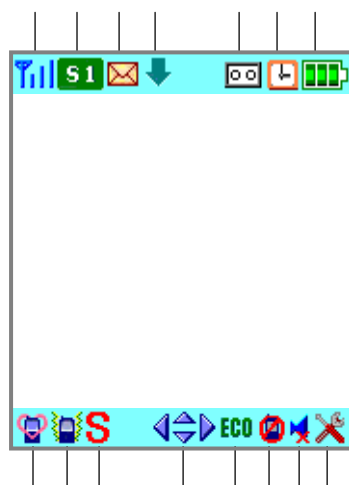
電話機の充電端子に接触して、電池パックを充電します。






#### USBコネクタ

充電用USBケーブルを接続します。

## L C D表示部の見かた



電波の受信レベルを示します。電波の強い順に、  
 ~  (強い~弱い)。... は圏外です。  
 アンテナサーチをしている間は  が点滅します。  
 「アンテナサーチ」 36ページ

**S1**

システム1で動作していることを示します。

**S2**

システム2で動作していることを示します。

「自営システムを切り替える」 107ページ



受信BOXに未読の簡易メールがあることを示します。また、点滅している場合は、受信BOXが最大保存数(50件)に達しています。

「簡易メール」 63ページ



送信パワーダウン機能が設定されていることを示します。

「送信パワーダウンを設定する」 122ページ



留守録機能が設定中であることを示します。点滅している場合は、留守録保存数が最大保存数(4件)に達しています。



「留守録機能」 85ページ



時刻アラームが設定されていることを示します。

「時刻アラーム」 75ページ



電池残量を示します。  が点滅しているときは残量がほとんどない状態です。  は充電中です。

「電話機を充電する」 25ページ



マナーモードが設定されていることを示します。

「マナーモードを設定する」 127ページ



バイブレータが設定されていることを示します。

「バイブレータを設定する」 99ページ

## LCD表示部の見かた(つづき)

### S

着信音量がレベル0に設定されていることを示します。(サイレント着信)

「着信音量を調節する」 97ページ



方向キーが有効であることを示します。(有効な方向のカーソルピクトのみ表示します)

### ECO

エコ充電機能が設定されていることを示します。

「エコ充電機能を設定する」 27ページ



キーロックが設定されていることを示します。

「キーロックを設定する」 113ページ



着信音鳴動指定機能がヘッドセットに設定されていることを示します。

「着信音の鳴動先を設定する」 105ページ



電池交換時期、防水部品交換時期になったことを示します。

「電池パックを取り付ける」 23ページ

「防水のご注意」 15ページ

### MENU

サブメニューボタンが有効であることを示します。

### 01/03

機能設定や電話帳などが、複数ページになる場合に表示します。

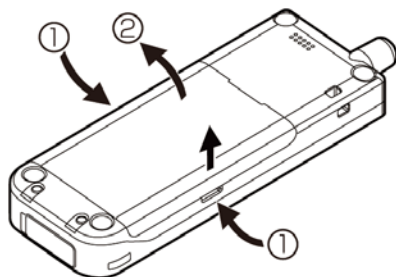
### 表示欄

機能設定メニューや電話番号などが表示されます。

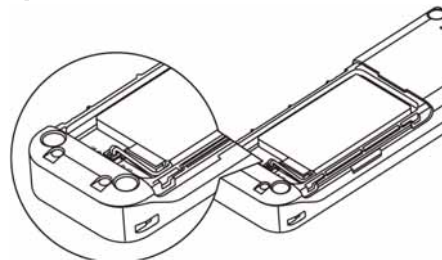


## 電池パックを取り付ける（交換する）

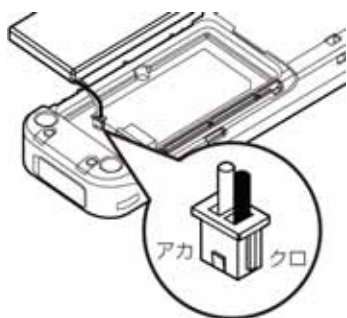
- 1 両サイドにある電池カバーの凹み を片方ずつ指をかけて、少し上に持ち上げて、の方向にカバーを開けます。



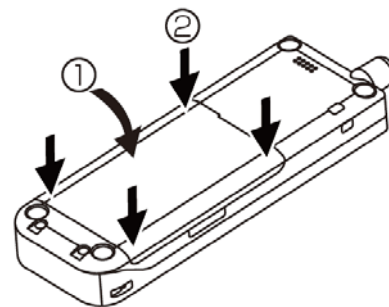
- 3 電池パックのラベルを表にして、斜めからクッションに押しつけるようにして収納する。（電池パックのコードを図のように収納する。）



- 2 電池パックのコネクタを電話機に差し込む。（コネクタの向きに注意して、奥までしっかりと差し込んでください。）



- 4 電池カバーを電話機と水平に置いて、四隅を上から押してしっかりと閉めてください。（電池パックのコードを挟まないように十分注意してください。）



### ⚠ 危険

電池パックはショートしないようにしてください。火災、感電の原因となります。  
電池パックの外装カバー（被覆、チューブなど）を剥がさないでください。  
電池パックを分解しないでください。


### ご注意

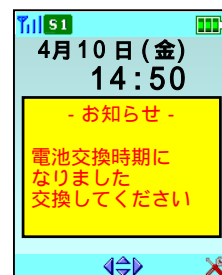
電池パックを取り外す時は、電池パックのコードを持ってゆっくりと垂直に引き抜いてください。  
電池パックのコネクタは向きを間違えないようにして、しっかり差し込んでください。  
専用の電池パック以外は使用しないでください。故障の原因となります。  
電池カバーを閉じるときに、電池パックのコードを挟まないように十分注意してください。  
充電しながら通話等を頻繁に行うと、電池パックの寿命が短くなる場合があります。

## 電池パックを取り付ける（交換する）（つづき）

### お知らせ

電池パックの寿命は使い方によって異なりますが、約1年程度使用できます。また、電池パックの使用条件によっては、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが、これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上に問題はありません。この場合は早めに新しい専用電池パック（H I - D 6 B T）に交換してください。

電池パックを接続し、最初の時刻設定をしてから約2年経過すると、電池パックの交換を促す右記画面が表示されます（画面の下に「」が表示されま



### お願い

電池パックはリサイクル可能なリチウムイオン電池です。交換の際は買い求めの販売担当者にお渡しいただくか、電池パックの端子にテープなどを貼り、絶縁してから、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワーク・マークのあるお店にお持ちいただくなど、リサイクルにご協力ください。または、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

種 類 : リチウムイオン電池  
定格電圧 : DC 3.7 V  
定格容量 : 720 mAh



## 電話機を充電する

電池パックを充電するときは、必ず専用の充電用機器をお使いください。はじめてお使いになるときや、新しい電池パックに交換したときは、必ず5時間以上充電してください。

また、電池パックだけでは充電できません。電話機に取り付けて充電してください。

### 充電器を使用する場合

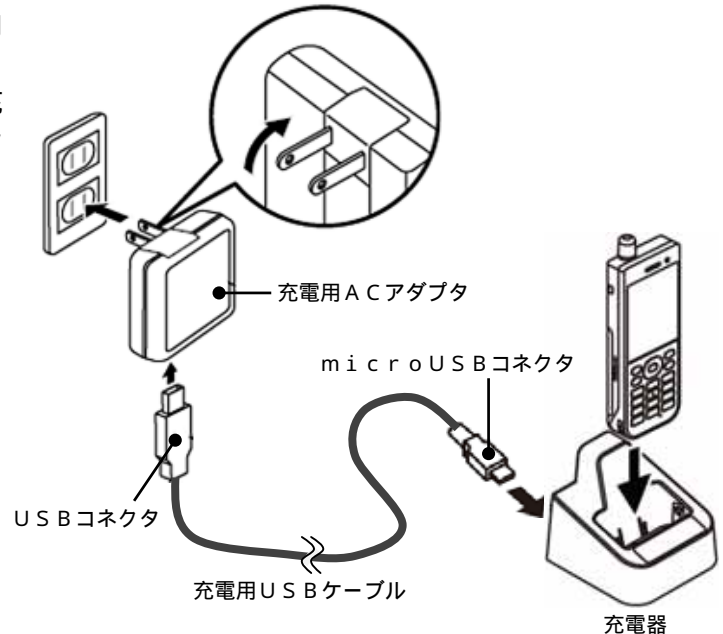
充電用USBケーブルのmicroUSBコネクタを、充電器のUSB端子に、コネクタの向きに注意して奥まで差し込む。

充電用USBケーブルのUSBコネクタを、充電用ACアダプタに、コネクタの向きに注意して奥まで差し込む。

充電用ACアダプタをACコンセント(AC100V)に差し込む。

充電器に電話機を差し込む。

- ・「着信/充電ランプ」が赤く点灯します。
- ・「着信/充電ランプ」が消えたら、充電完了です。充電完了時間の目安は約5時間です。



### USBケーブルで直接充電する場合

電話機のUSBコネクタキャップを開ける。

充電用USBケーブルのmicroUSBコネクタを、電話機のUSB端子に、コネクタの向きに注意して奥まで差し込む。

充電用USBケーブルのUSBコネクタを、充電用ACアダプタに、コネクタの向きに注意して奥まで差し込む。

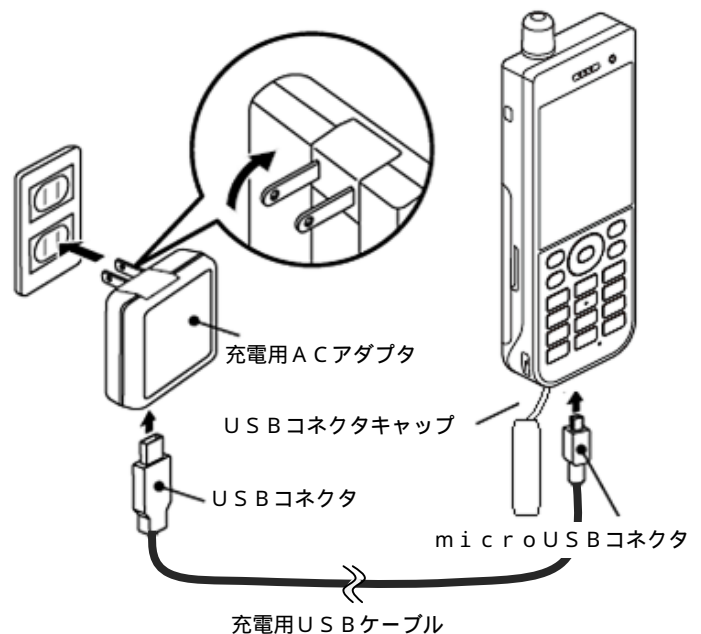
充電用ACアダプタをACコンセント(AC100V)に差し込む。(「ピー」と鳴ります。)

- ・「着信/充電ランプ」が赤く点灯します。
- ・「着信/充電ランプ」が消えたら、充電完了です。充電完了時間の目安は約5時間です。

充電が完了したら、充電用ACアダプタをACコンセントから外す。(「ピピ」と鳴ります。)

充電用USBケーブルをACアダプタと電話機から外す。






電話機のUSBコネクタのキャップをしっかりと閉める。



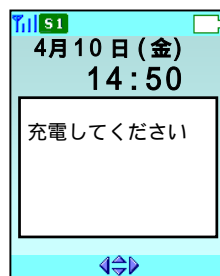
## 電話機を充電する（つづき）

### 補足説明

#### 電池残量

-  : レベル3（十分使用できます）
-  : レベル2（まだ使用できます）
-  : レベル1（少なくなっています）
-  : 残量なし（充電してください）
-  : 充電中

待ち受け中に電池の残量がなくなると、「ピー」という警告音が鳴り、画面には電池ピクトが点滅し、「充電してください」と表示します。通話中に電池の残量がなくなると、レシーバより「ピピピッ」という警告音が鳴り、約1分後に通話が切れます。



電池アラーム音の設定を「アラーム音なし」に設定しているとき、マナーモードを設定しているときは、電池アラームの警告音が鳴りません。電池アラーム音については「電池アラーム音が鳴らないようにする」(101ページ)、マナーモードについては「マナーモードを設定する」(127ページ)をご覧ください。

電話機の電源が入っていないとき、マナーモードを設定しているときは、USB接続音/取り外し音は鳴りません。マナーモードについては「マナーモードを設定する」(127ページ)をご覧ください。

### ご注意

極端に使用時間が短くなったときは、電池アラーム音が鳴るまで電池パックを使ってから充電してください。これを2、3度繰り返しても、使用時間が回復しないときは、電池パックの寿命です。新しい電池パック(HI-D6BT)をお買い求めください。

充電器の底面にゴムを取り付けています。ゴムとの接触面がまれに変色することがありますので、ご注意ください。

### お願い

充電器・ACアダプタは周囲温度が0～40の範囲内でお使いください。電話機を充電するとき、充電ランプが赤く点灯し充電が始まることを確認してください。

電話機や充電器の充電端子部分が汚れていると、電話機の電源が入らなかったり、途中で切れたり、充電できなかったりすることがあります。このようなことがないように、これらの端子部分を月に一度乾いた布や市販の綿棒などで清掃してください。その際は、洗剤などは使わないでください。

# 電話機を充電する（つづき）

## エコ充電機能を設定する

電池残量が少ない時のみ充電する設定にすることによって、充電による商用電源（AC100V）の消費電力を低減することができます。




お買い上げ時には、「機能なし」に設定されています。

### その前に・・・

途中で操作を中止するときは  を押してください。

操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

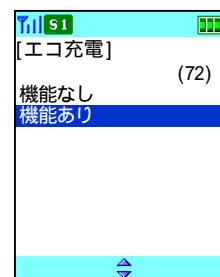
 を押し、 で「設定」を選び、 を押す。





4

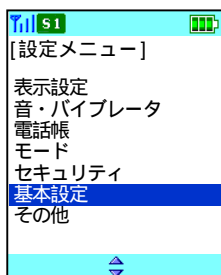
 で「機能あり」を選び、 を押す。

手順3の画面に戻ります。設定すると、待ち受け中の画面下に、「ECO」が表示されます。



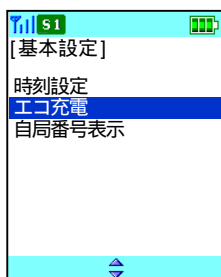
2

 で「基本設定」を選び、 を押す。



3

 で「エコ充電」を選び、 を押す。



### 補足説明

エコ充電機能は、電話機の電源が入っていない状態では作動しません。

エコ充電機能を「機能なし」に設定する場合は、手順4で「機能なし」を選びます。

エコ充電機能を「機能あり」に設定した場合の、充電開始時での連続通話時間および連続待ち受け時間は下記の通りです。

連続通話時間 : 約 30 分

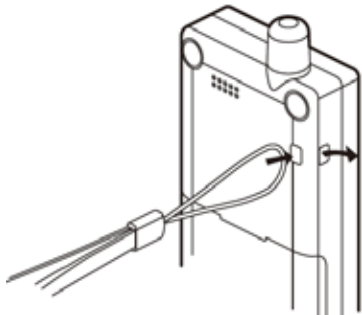
連続待ち受け時間 : 約 90 分

上記はあくまでも目安です。使用環境および電池パックの使用状態により、連続通話時間および連続待ち受け時間は異なる場合があります。

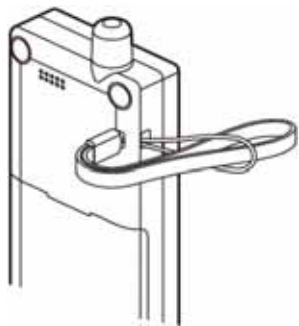


# ストラップを取り付ける

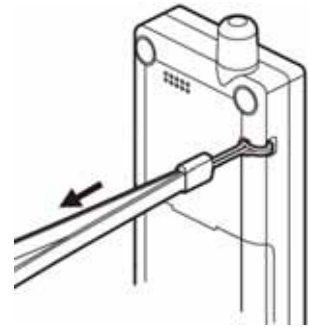
1 ストラップの細いひもの輪を取り付け穴に通す。



2 細いひもの輪の中に反対側のひもを通す。




3 通したひもを引き、絞る。



## お知らせ

ストラップは付属品ではありません。

# 電源を入れる

- 1  を 2 秒以上押し、  
電源を入れる。

起動画面が表示されます。



## 補足説明

電源を切るときは  を 2 秒以上押します。

時刻設定がされていない状態で電源を入れた場合は、右記画面が表示されます。時刻を設定するときは「時刻を設定する」(37ページ)をご覧ください。

0月 0日(-)  
0:00

- お知らせ -

時刻設定  
されていません  
設定してください

- 2 待ち受け画面が  
表示される。



## 第2章

### 基本的な使い方


デジタルコードレス電話機は、P B X（構内交換機）の内線の電話機としてお使いいただけます。もちろん、外の相手の方にもP B X（構内交換機）を通して電話をかけられます。

まずはじめに、基本操作を覚えましょう。

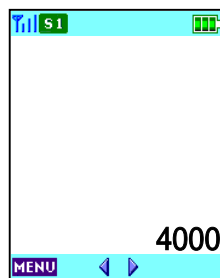
# 電話をかける

ダイヤルした番号が順次、表示部に現れますので、確認しながらダイヤルしてください。

## その前に…

が表示されていることを確認してください。

- 1 **ダイヤルボタンで相手の電話番号をダイヤルする。**



- 3 **相手の方が出たら話す。**


「ツーツー…」という音がしたときは、相手の方がお話し中です。



- 2 **を押す。**

表示されていた電話番号が点滅をはじめます。レシーバからしばらく「プップ…」という音がしたあと、「ルルル…」という呼出音が聞こえます。






- 4 **お話しが終わったら、または相手の方がお話し中だったら、を押す。**

もう一度かけ直したいときは、「電話をかけ直す」(32ページ)をご覧ください。





## 補足説明



ダイヤル中に間違った番号を押したときは、を押すと最後にダイヤルした番号が消えます。そこから続けて正しい番号をダイヤルします。ダイヤルした番号をすべて消すには  を押します。

途中で操作を中止するときは  を押してください。

外の相手の方に電話(外線)をかけるときは、「0」などの外線発信ダイヤルの番号をダイヤルしてから、相手の電話番号をダイヤルします。外線発信ダイヤル番号は、PBX(構内交換機)によって異なります。

登録済みの特番を設定して電話をかける場合は、相手の電話番号をダイヤルした後で  を2秒以上押すと、電話番号の先頭に登録済みの特番が設定されます。特番を解除するには  を2秒以上押します。


特番の登録方法は、「特番を設定する」(124ページ)をご覧ください。

ダイヤルする前に  を押したときは、続けて電話番号をダイヤルすれば電話はかけられます。しかし、このときは、電話番号を押し間違えても修正できません。電話番号を間違えて押したときは、 を押してからダイヤルし直します。

相手の声が聞き取りにくいときは、「受話音量を調節する」(98ページ)をご覧ください。

電話帳を使って電話をかけることもできます。「電話帳を検索して電話をかける」(56ページ)をご覧ください。

発信履歴や着信履歴を使って電話をかけることもできます。「電話をかけ直す」(32ページ)をご覧ください。

外線と通話中に  を2秒以上押すと、フッキングすることができます。外線と通話中にこの操作を行うと、外線に対してフッキングします(外線フッキング)。お使いになっているPBX(構内交換機)によっては、外線フッキングができないことがあります。

通話終了後、お使いになっているPBX(構内交換機)によっては、通話料金が表示されることがあります。

# 電話をかけ直す

電話機は、かけた、またはかかってきた電話番号を、それぞれ20件まで記憶しています。相手がお話し中でかけ直すときなどは、もう一度同じ番号をダイヤルする必要がなく便利です。

## 発信履歴からかけ直す（リダイヤル）

1

を押し、  
かけ直す電話番号を  
で選び を  
押す。

[発信履歴]		
01)	4/10 09:23	日立 太郎
02)	4/9 08:45	5000
03)	4/9 18:10	日立 花子
04)	4/9 09:30	4321

## 着信履歴からかけ直す

1

を押し、  
かけ直す電話番号を  
で選び を  
押す。

[着信履歴]		
01)	4/10 09:23	不在
02)	4/9 08:45	4501
03)	4/9 18:10	日立 太郎
04)	4/9 09:30	留守 1001

## 補足説明

途中で操作を中止するときは、を押してください。

記憶できる電話番号は1件につき最大24桁です。

2件以上の電話番号が記憶されているときは、を押すたびに、そのひとつ前にかけた（または、かかってきた）電話番号が表示されます。またはの長押しで選択先がスクロール移動します。

記憶しているすべての電話番号が順番に表示されると、最初に表示した電話番号に戻ります。

登録済みの特番を設定して電話をかける場合は、発信/着信履歴を表示した後で(保通 2917)を2秒以上押すと、電話番号の先頭に登録済みの特番が設定されます。特番を解除するには(保通 2917)を2秒以上押します。特番の登録方法は、「特番を設定する」(124ページ)をご覧ください。

電話機の設定によっては、「着信履歴」が「通話履歴」と表示されます。詳細は保守担当者へお問い合わせください。

履歴を表示している時に、を押すと、選択された履歴の詳細画面が表示されます。

[着信履歴]	
01)	4月10日(水) 13時25分

5000

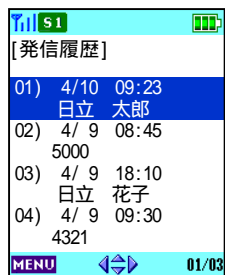
着信に応答しなかったときは、着信履歴に「不在」と表示されます。

留守録が入っている場合は、着信履歴に「留守」と表示されます。

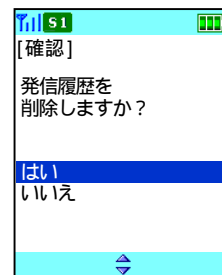
# 発信履歴 / 着信履歴を削除する

発信履歴 / 着信履歴を、1件のみ削除したり、一度にすべて削除することができます。

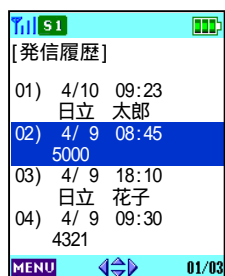
1 方向キー または 方向キー を  
押す。



4 方向キー で「はい」を  
選び、方向キー を押す。

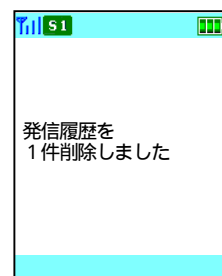


2 削除する履歴を 方向キー  
で選び 方向キー を押す。

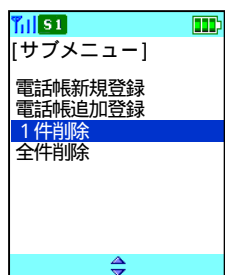


5 履歴が削除されます。

手順1の画面に戻ります。  
手順3で「全件削除」を選  
んだ場合は、「発信履歴を全  
件削除しました」と表示さ  
れます。



3 方向キー で「1件削除」  
または「全件削除」  
を選び、方向キー を押す。



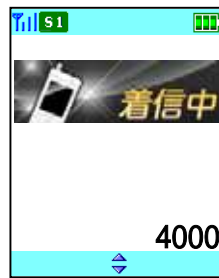


# 電話を受ける

その前に・・・

📶 が表示されていることを確認してください。

1 電話がかかってきたら



3 お話が終わったら、  
📞 を押す。



2 📞 を押す。



## 補足説明

着信中に 📞 を押すことで、着信音量を一時的に消去することができます(クイックサイレント機能)。画面下に「S」が表示されます。

着信中に 📞 または 📞 押下で着信音量を変更することができます。(「着信音量を調節する」(97ページ)をご覧ください。)

電話を受けられなかったときは、電話番号の通知機能を使ってかけてきた相手の方の電話番号であれば、その電話番号を呼び出して電話をかけられます。「電話をかけ直す(着信履歴からかけ直す)」(32ページ)をご覧ください。

電話がかかってきたときに、充電器から電話機を取り上げるだけで通話できるようにしたいときは、「クイック応答機能を設定する」(119ページ)をご覧ください。

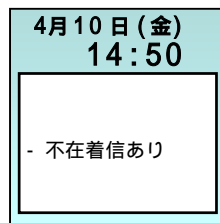
電話がかかってきたときに、自動的に電話を受けようにするには、「着信自動応答を設定する」(121ページ)をご覧ください。

相手の声が聞き取りにくいときは、「受話音量を調節する」(98ページ)をご覧ください。

着信音の鳴り方を変えたいときは、「着信音を設定する」(96ページ)をご覧ください。

着信音のほかにバイブレータ着信を利用したいときは、「バイブレータを設定する」(99ページ)をご覧ください。

着信時に不在だった場合は、着信したことをお知らせする画面が表示されます。下記画面の状態で 📞 を押すと、着信履歴に移動します。下記画面の表示を消して、待ち受け画面に戻りたいときは 📞 を押します。




## 電話を保留する / 転送する

外の相手の方からかかってきた電話や、内線を使ってかかってきた電話を、保留したり転送することができます。

### 電話を保留する

お話し中に相手の方に待っていただくとき、保留メロディを流します。

1 お話し中に  を押す。

2 保留を解除するには、もう一度  を押す。  
相手の方とのお話しに戻れます。


#### 補足説明


お使いになっている P B X ( 構内交換機 ) によって、保留メロディが異なります。

### 電話を転送する

お話し中に相手の方に待っていただき、電話を他の内線の電話機に転送します。その間、相手の方には保留メロディが流れます。

1 お話し中に  を押す。

2 **ダイヤルボタン** を押し、**転送先の内線番号をダイヤルする。**  
ダイヤル中に間違った番号を押したときは  を 2 回押して、はじめから番号をダイヤルし直します。

3 **転送先の人が出たら、転送することを伝える。**  
転送先の人が出ないときは、もう一度  を押します。保留が解除され、相手の方とのお話しに戻れます。

4  を押す。  
電話が転送されます。

#### 補足説明


お使いになっている P B X ( 構内交換機 ) によっては、外からの電話は転送できないことがあります。

## アンテナサーチ

待ち受け中にアンテナサーチを行うと、電話機は複数台の接続装置から、より電波の強い接続装置を選択します。アンテナサーチを行うことによって、より安定した環境でご利用できます。

1 待ち受け中に、 を 2 秒以上押す。

2  が点滅し、アンテナサーチを開始します。

3  の点滅が終わったら、アンテナサーチは終了です。


### 補足説明

アンテナサーチ中は、電話をかけた受けたり受けたりすることはできません。




# 時刻を設定する




電話機に日付および時刻を設定することができます。  
お買い上げ時には、日付および時刻は設定されていません。

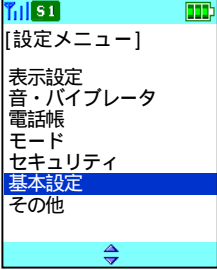


## その前に・・・

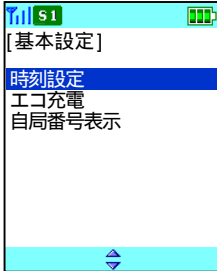

途中で操作を中止するときは  を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

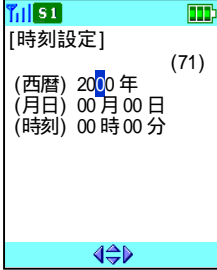
- 1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。


- 2  で「基本設定」を選び、 を押す。


- 3  で「時刻設定」を選び、 を押す。


- 4 **ダイヤルボタンで(西暦)(月日)(時刻)を入力し、 を押す。**

手順3の画面に戻ります。



## 補足説明

時刻は24時間制で表示します。

日時を設定するときの入力有効値は次のとおりです。

西暦：2000～2099（下2桁のみ入力）


月：01～12

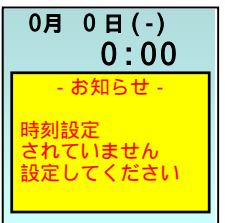
日：01～31




時：00～23

分：00～59

日時を設定していないときは時刻は更新されません。

初期値は2000年00月00日（-）曜日 00時00分です。時刻を設定しないときや、電池パックを交換した後で電源をオンした場合には、右記画面が表示されます。 を押すと、待ち受け画面に戻ります。




通話中に時刻設定することもできます。通話中に を押し、「通話中メニュー」を表示させ、 で「時刻設定」を選び、 を押します。




# 自分の内線番号を確認する

自分の内線番号を、待ち受け中・通話中に確認することができます。

## その前に…

途中で操作を中止するときは  を押してください。


操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

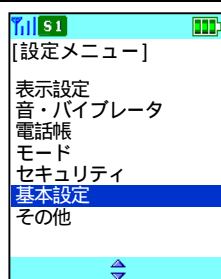
- 1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。




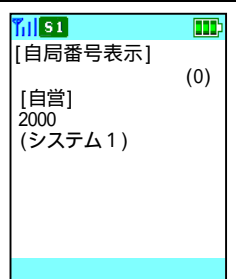
- 3  で「自局番号表示」を選び、 を押す。



- 2  で「基本設定」を選び、 を押す。






- 4 自局番号を確認する。  
 を押すと、待ち受け画面に戻ります。



## 補足説明

内線番号は、現在起動しているシステム側のみを表示します。(自営システム設定については「自営システムを切り替える」(107ページ)をご覧ください。)

通話中に自分の内線番号などを確認するときは、 を押し、「通話中メニュー」を表示させ、 で「自局番号表示」を選び、 を押します。

## 第3章

### 文字の入力

電話帳、簡易メール、予約アラーム、使用者名称表示機能では文字を使用します。この章では、文字入力の方法について説明します。



# 文字の入力方法

文字の入力は、「電話帳」(44ページ)、「簡易メール」(63ページ)、「予約アラーム」(77ページ)、「使用者名称表示」(93ページ)で使用します。

文字は、漢字・ひらがなやカナ(全角/半角)、英字(全角/半角)、数字(全角/半角)モードで入力することができます。

ダイヤルボタンと文字の関係は、「ダイヤルボタンと文字の割り当て」(42ページ)を参照してください。

## 入力モードの切り替え方

文字の入力モードを変更する場合は を押してください。押すたびに、入力モードが切り替わります。

表示	モード
[漢字]	全角漢字
[カナ]	全角カナ
[か]	半角カナ
[A B]	全角英字
[AB]	半角英字
[1 2]	全角数字
[12]	半角数字

入力モード

## 文字入力のしかた

例として、「ひたち」と入力します。[漢字]入力モードであることを確認してください。

- を2回押します。
- を1回押します。
- を1回押します。
- を2回押します。

1. [名前入力] [漢字] 画面に「ひた」が表示されている。

2. [名前入力] [漢字] 画面に「ひた」が表示されている。

3. [名前入力] [漢字] 画面に「ひた」が表示されている。

4. [名前入力] [漢字] 画面に「ひた」が表示されている。

5. [名前入力] [漢字] 画面に「ひた」が表示されている。

同じダイヤルボタンに割り当てられている文字を連続して入力するときは、 を押してカーソルを移動させます。

入力中の文字を訂正するときは を押します。カーソル上の文字が消えるので、正しい文字を入力し直します。

## 文字の変換をするには

例として、「ひたち」を「日立」に変換します。

[漢字]入力モードで「ひたち」と入力します。

を押して、 で「日立」を選びます。

( でほかの候補を選ぶこともできます。)

を押して文字を確定します。

1. [名前入力] [漢字] 画面に「ひた」が表示されている。

2. [名前入力] [漢字] 画面に「ひた」が表示されている。

3. [名前入力] [漢字] 画面に「ひた」が表示されている。

4. [名前入力] [漢字] 画面に「ひた」が表示されている。

5. [名前入力] [漢字] 画面に「日立」が表示されている。

変換候補がある場合は文字に下線がついています。

を押して文字を確定すると下線は消えます。文字を確定した後では変換できません。また、[漢字]入力モード以外では、文字の変換はできません。

## 文字の入力方法（つづき）

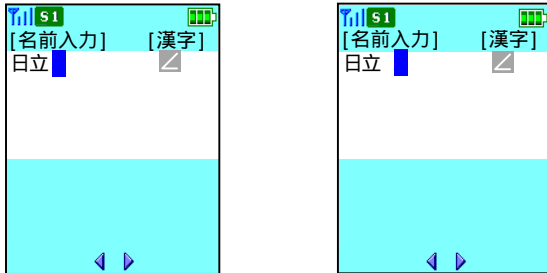
### スペースを入れるには

文字入力の途中でスペースを入れる場合と、確定した文字の間に後からスペースを入れる場合に分けて説明します。

例として、「日立」と入力した後にスペースを入れます。

「日立」と入力します。

を押します。





この場合のスペースは、どの入力モードでも半角のスペースになります。

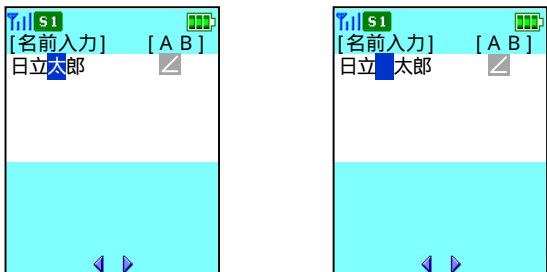
例として、文字が確定している「日立太郎」にスペースを入れて、「日立 太郎」にします。

入力モードを[A B]または[AB]にしてください。

[A B]は全角、[AB]は半角です。



で「太」にカーソルを合わせます。

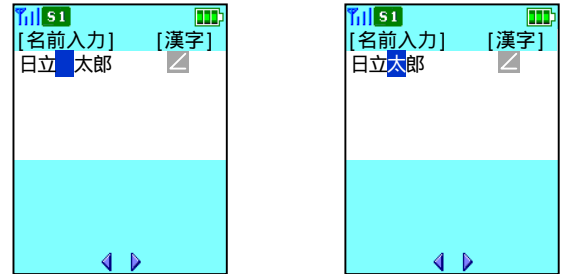
を8回押します。




### 文字を削除するには

例として、「日立 太郎」のスペースを削除して「日立太郎」にします。

でスペースの部分にカーソルを合わせます。  
を押します。



文字をすべて削除したい場合は  を長押しします。カーソルの位置に関係なく、すべての文字が削除されます。

# ダイヤルボタンと文字の割り当て

入力モード 入力ボタン	「漢字」 (全角)	「カナ」 (全角)	「か」 (半角)	「A B」 (英字全角)	「AB」 (英字半角)	「1 2」 (数字全角)	「12」 (数字半角)
	あいうえお あいうえお	アイウエオ アイウエオ	アイイオ アイイオ	@	@	1	1
	かきくけこ	カキクケコ	かクコ	A B C a b c	ABC abc	2	2
	さしすせそ	サシスセソ	サシセソ	D E F d e f	DEF def	3	3
	たちつてとっ	タチツテトツ	たツテトツ	G H I g h i	GHI ghi	4	4
	なにぬねの	ナニヌネノ	ナニヌノ	J K L j k l	JKL jkl	5	5
	はひふへほ	ハヒフヘホ	ハヒフホ	M N O m n o	MNO mno	6	6
	まみむめも	マミムメモ	マミムメ	P Q R S p q r s	PQRS pqrs	7	7
	やゆよ やゆよ	ヤユヨ ヤユヨ	ヤユヨ ヤユヨ	T U V t u v	TUV tuv	8	8
	らりるれろ	ラリルレロ	ラリルロ	W X Y Z w x y z	WXYZ wxyz	9	9
	わをん - . , ' `	ワヲン - . , ' `	ワヲン - . , ' `	., - : ( ) (ス^ -ス)! ? _ ¥	., - : ( ) (ス^ -ス)! ? _ ¥	0	0
	・ ・	・ ・	・ ・			*	*
# マナー"/>	改行	改行	改行	改行	改行	#	#
	カーソル上のひらがなを漢字に変換します。						
	カーソルを左へ移動します。						
	カーソルを右へ移動します。						
	カーソル上の文字を1文字消去します。長押し時は文字を全削除します。変換中は変換前に戻ります。						
	入力のモードを切り替えます。						
	入力を中断します。(入力画面を閉じます。)						

簡易メールでの文字入力(63ページ)や予約アラームでの用件入力(77ページ)時のみ有効です。

## 第4章

### 電話帳の使い方

デジタルコードレス電話機には1000件までの電話番号などを登録できます。よく電話をかける相手の電話番号を登録しておく、簡単な操作で電話をかけられて便利です。

## 電話帳を登録する

電話帳 1 件につき、電話番号が 1 番号のみ登録する場合、最大 1 0 0 0 件のデータを登録することができます。

文字入力の方法については「文字の入力方法」( 4 0 ページ) をご覧ください。ダイヤルボタンと文字の関係は、「ダイヤルボタンと文字の割り当て」( 4 2 ページ) を参照してください。

電話番号の最大登録数が 1 0 0 0 番号ですので、電話帳 1 件につき 2 番号以上の登録があると、その分、電話帳の最大登録件数が減っていきます。( 例：電話帳 1 件につき電話番号を 2 番号ずつ登録した場合、電話帳の最大登録件数は 5 0 0 件になります )

電話番号は電話帳 1 件につき、最大 3 番号まで登録することができます。



電話帳の名前として登録可能な文字数は、全角で 8 文字分、半角で 1 6 文字分です。

読み仮名に登録可能な文字は半角のカナ・英字・数字・記号です。

電話番号は最大 2 4 桁まで登録できます。

グループは「なし、0 1 ~ 1 0」の 1 1 種類です。

メモリ番号は「0 0 0 ~ 9 9 9」です。ただし、電話帳 1 件につき、2 番号以上の電話番号を登録した場合は、メモリ番号の最大値が変化します。

文字入力中に文字を間違えたり、入力操作を戻す場合は  を押してください。また、途中で操作を終了するときは  を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

電話帳は、専用の電話帳ツールを使って、パソコン上で編集することもできます。詳細は保守担当者へお問い合わせください。

## お願い

**重要な内容 (登録した方の名前や電話番号など) は必ず紙などに控えておいてください。**

電話機は、使用を誤ったとき、静電気、電氣的なノイズの影響を受けたとき、また、故障したときや修理するときなどに記憶内容が変化・消失することがあります。

本商品の故障、誤操作、不具合などにより、利用の機会を逸したために発生した損害および記憶内容が正しく保存、呼び出しができないことによって発生した損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## 電話帳登録の流れ

名前を登録する

読み仮名を登録する

グループを選択する

電話番号 1 を登録する

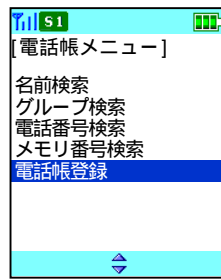
電話番号 2 を登録する

電話番号 3 を登録する

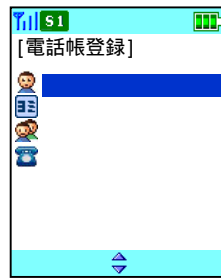
メモリ番号を登録する

# 電話帳を登録する（つづき）

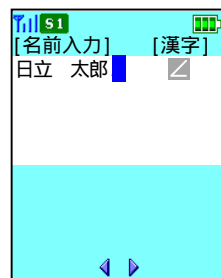
- 1 [電話] を押し、[グループ] で「電話帳登録」を選び、[決定] を押す。



- 2 [グループ] で [人] を選び、[決定] を押す。

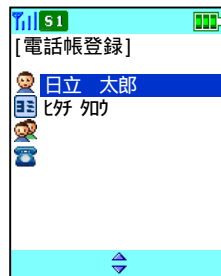


- 3 ダイヤルボタンで名前を入力し、[決定] を押す。

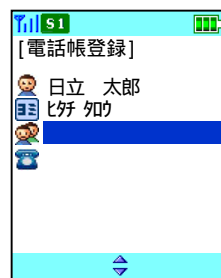


- 4 読み仮名を確認する。（訂正する場合は、[グループ] で [人] を選び、[決定] を押し、読み仮名を訂正します。）

読み仮名に登録可能な文字は半角のカナ・英字・数字・記号のみです。

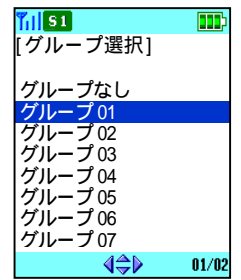


- 5 [グループ] で [人] を選び、[決定] を押す。



- 6 [グループ] でグループを選び、[決定] を押す。

グループは「なし・01～10」の11種類です。グループに名称が設定されている場合は、その名称が表示されます。グループを指定せずに登録した場合は、グループなしに自動登録されます。



- 7 [電話] で [電話] を選び、[決定] を押す。

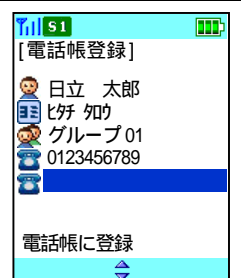


- 8 ダイヤルボタンで電話番号1を入力し、[決定] を押す。



- 9 電話番号2・3を登録する場合は、電話番号の空いている [電話] を選び、電話番号を入力する。

2つめの [電話] は電話番号1が設定されている場合に表示されます。3つめの [電話] は電話番号1・2が設定されている場合に表示されます。



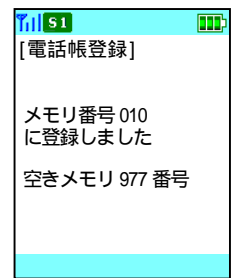


# 電話帳を登録する（つづき）


10  で「電話帳に登録」を選び、 を押す。

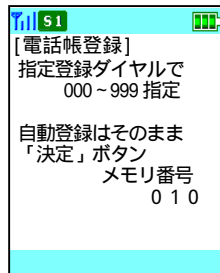


12 登録されると、右記画面を約 2 秒間表示し、手順 1 の画面に戻ります。




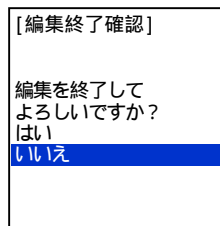
11 **ダイヤルボタンでメモリ番号（3桁）を入力する。**

メモリ番号の3桁目を押すと、登録されます。自動登録する場合は  を押します。

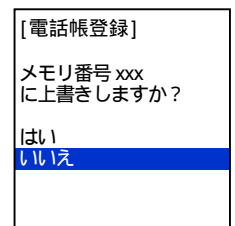


## 補足説明

手順 3 ~ 手順 11 の間に  を押した場合には右記画面が表示されます。「はい」を押した場合は待ち受け画面へ移動します。「いいえ」を押した場合は電話帳登録画面へ戻ります。



指定したメモリ番号がすでに登録されている場合には右記画面が表示されます。「いいえ」を選んだ場合は手順 11 の画面に戻ります。

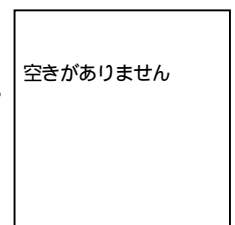


「電話番号」を入力しないと電話帳に登録することができません。「名前」が未入力の場合は、検索結果の一覧表示では、名前の代わりに“ - - - ”が表示されます。

メモリ番号を指定せずに自動登録する場合は、メモリ番号 010 ~ 999 の空いている番号の若番から登録されます。

メモリ番号 000 ~ 009 は指定登録でのみ、登録が可能です。また、メモリ番号 010 ~ 999 がすべて登録済みの場合は、メモリ番号に「!!!」が表示されます。

電話帳に空きメモリがない場合は右記画面を約 2 秒間表示し、手順 11 の画面に戻ります。



日本語変換はオムロンソフトウェア(株)のミニWnnを使用しています。


"Mini Wnn" (c) OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2000-2002 All Rights Reserved



# 発信 / 着信履歴から電話帳に登録する




発信 / 着信履歴から電話帳に登録することができます。



## その前に…

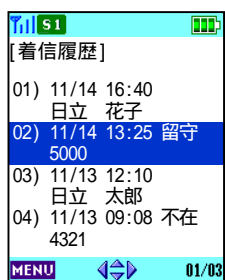
途中で操作を中止するときは  を押してください。


操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

## 新規登録をする場合

- 1  を押し、発信 / 着信履歴から新規に登録するリストを  で選び、  
 を押す。

リストを選んだ後に  を押すと履歴の詳細画面に移ります。履歴の詳細画面を表示後に  を押しても構いません。

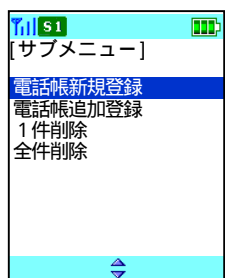


- 3  で各項目を設定し、電話帳に登録する。

設定の方法は「電話帳に登録する」(44ページ)をご覧ください。








- 2  で「電話帳新規登録」を選び、 を押す。

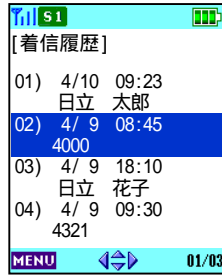


# 発信 / 着信履歴から電話帳に登録する (つづき)

## 追加登録をする場合

- 1  を押し、発信 / 着信履歴から追加する電話番号のリストを  で選び、 を押す。

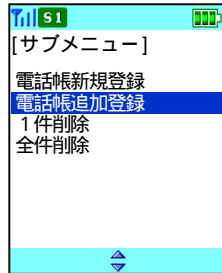
リストを選んだ後に  を押し、履歴の詳細画面に移ります。履歴の詳細画面を表示後に  を押ししても構いません。



- 4  を押す。

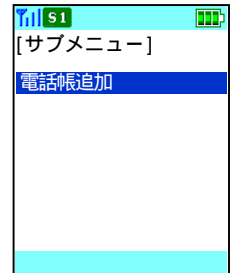


- 2  で「電話帳追加登録」を選び、 を押す。



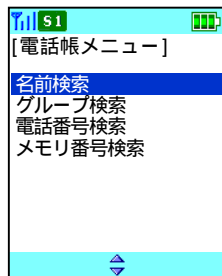
- 5  を押す。

追加する電話帳に、すでに3件の電話番号が登録されている場合は「追加登録できません」と約2秒間表示し、手順3に戻ります。



- 3 追加する電話帳を検索する。

電話帳の検索については「電話帳を検索する」(52ページ)をご覧ください。



- 6 「電話帳に登録」を選び、 を押す。

この後の登録方法は「電話帳に登録する」(44ページ)をご覧ください。



# 電話帳のグループを設定する

電話帳で設定するグループに、「名称」「着信音」「着信色」を設定することができます。

## その前に…

途中で操作を中止するときは を押してください。


操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

文字入力の方法については「文字の入力方法」(40ページ)をご覧ください。ダイヤルボタンと文字の関係は、「ダイヤルボタンと文字の割り当て」(42ページ)を参照してください。

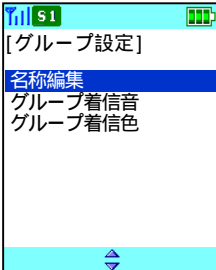
## グループ名称を設定する

グループ名称は、全角8文字(半角16文字)まで入力することができます。

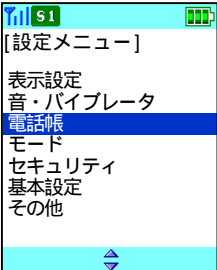
1 を押し、 で「設定」を選び、 を押す。



5 で「名称編集」を選び、 を押す。




2 で「電話帳」を選び、 を押す。

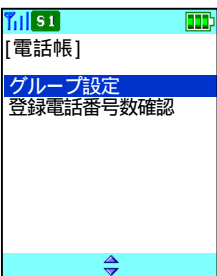


6 名称を入力し、 を押す。

手順5の画面に戻ります。



3 で「グループ設定」を選び、 を押す。

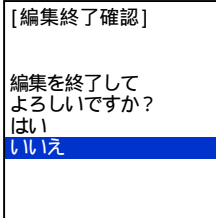


### 補足説明

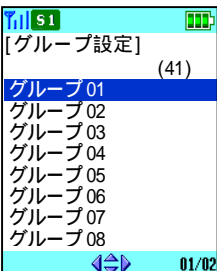
グループ名称を登録できるのはグループ01～10です。「グループなし」には登録できません。

手順6でグループ名称を編集するのをやめたい場合は、手順5の画面が出るまで を数回押してください。

手順6の編集途中で を押すと、右記画面を表示します。「はい」を選んだ場合、登録せずに待ち受け画面に戻ります。「いいえ」を選んだ場合、手順6の画面に戻ります。



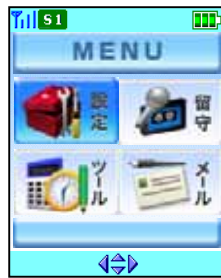
4 で設定するグループを選び、 を押す。



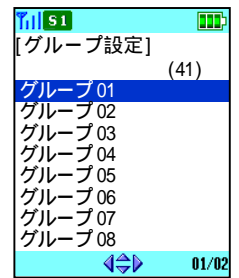
# 電話帳のグループを設定する（つづき）

## グループ着信音を設定する

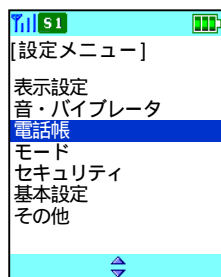
- 1 ④を押し、④で「設定」を選び、④を押す。



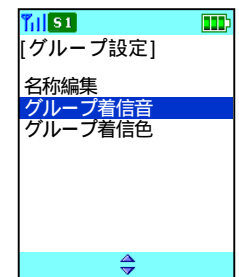
- 4 ④で設定するグループを選び、④を押す。



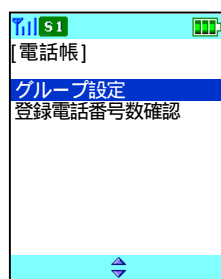
- 2 ④で「電話帳」を選び、④を押す。



- 5 ④で「グループ着信音」を選び、④を押す。

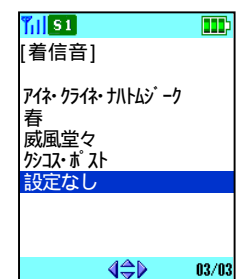


- 3 ④で「グループ設定」を選び、④を押す。



- 6 ④で着信音を選び、④を押す。

手順 5 の画面に戻ります。



## 補足説明

手順 6 で ④ を押し、音源を移動したときには、着信音が鳴り確認することができます。(マナーモード設定およびサイレント着信設定時は鳴動しません。)

# 電話帳のグループを設定する（つづき）

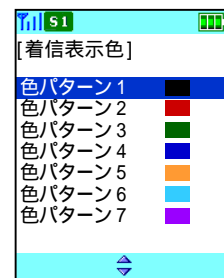
## グループ着信色を設定する

- 1 ④を押し、④で「設定」を選び、④を押す。

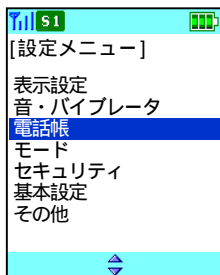


- 6 ④で色パターンを選び、④を押す。

手順 5 の画面に戻ります。



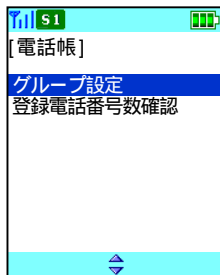
- 2 ④で「電話帳」を選び、④を押す。



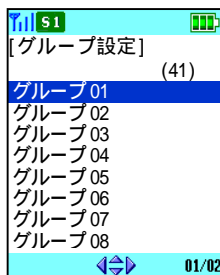
### グループ着信色の種類

色パターン 1	黒	
色パターン 2	赤	
色パターン 3	深緑	
色パターン 4	青	
色パターン 5	橙	
色パターン 6	水色	
色パターン 7	紫	

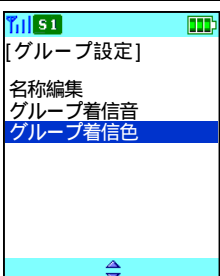
- 3 ④で「グループ設定」を選び、④を押す。



- 4 ④で設定するグループを選び、④を押す。



- 5 ④で「グループ着信色」を選び、④を押す。





# 電話帳を検索する

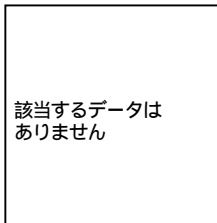
登録した電話帳を名前検索、グループ検索、電話番号検索、メモリ番号検索で表示させることができます。

## その前に…

途中で操作を中止するときは を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

電話帳に該当するメモリ番号が登録されていなかったときは、下記画面を約2秒間表示し、手順1の画面に戻ります。



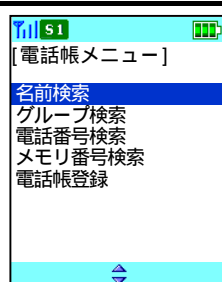
## 名前検索

登録されている「読み仮名」の先頭から何文字かを入力して検索することができます。

1

を押し、 で「名前検索」を選び、 を押す。

待ち受け画面で を押すと、手順2へスキップします。



3

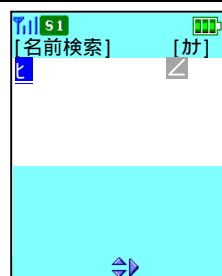
で表示させたいリストを選び、 を押す。



2

検索する名前を入力し、 を押す。

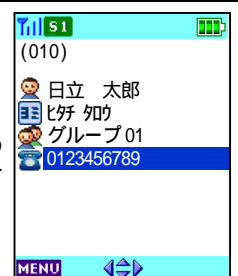
何も入力せずに または を押すと、五十音順で先頭のページを、 を押すと最終のページを表示します。



4




電話帳の内容が表示されます。


または を押すと次の電話帳、 または を押すと前の電話帳が表示されます。

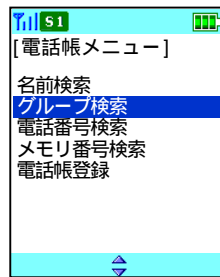




# 電話帳を検索する（つづき）

## グループ検索

- 1  を押し、 で「グループ検索」を選び、 を押す。

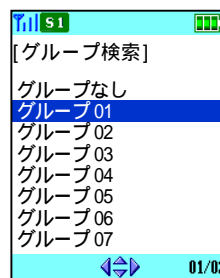
待ち受け画面で  を押すと、手順2へスキップします。







- 3  で表示させたいリストを選び、 を押す。



- 2  で検索するグループを選び、 を押す。



- 4 電話帳の内容が表示されます。

 または  を押すと次の電話帳、 または  を押すと前の電話帳が表示されます。

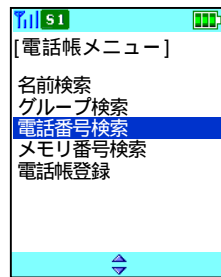


# 電話帳を検索する（つづき）

## 電話番号検索

登録されている「電話番号」の先頭から何桁かを入力して検索することができます。

- 1 [OK] を押し、[方向キー] で「電話番号検索」を選び、[方向キー] を押す。

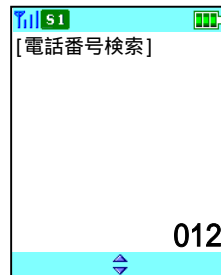


- 3 [方向キー] で表示させたいリストを選び、[方向キー] を押す。



- 2 検索する電話番号を入力し、[方向キー] を押す。

何も入力せずに [方向キー] または [方向キー] を押すと、五十音順で先頭のページを、[方向キー] を押すと最終のページを表示します。






- 4 電話帳の内容が表示されます。

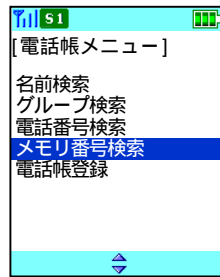
[方向キー] または [方向キー] を押すと次の電話帳、[方向キー] または [方向キー] を押すと前の電話帳が表示されます。



# 電話帳を検索する（つづき）




## メモリ番号検索

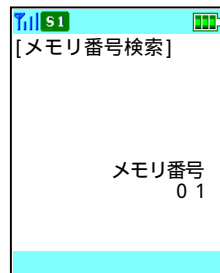
- 1  を押し、 で「メモリ番号検索」を選び、 を押し。







- 3  を押し。

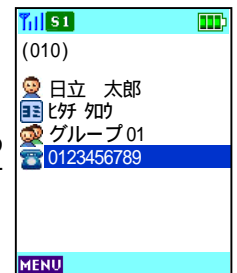


- 2 検索するメモリ番号を入力する。  
3桁目は表示されません。  
何も入力せずに  または  を押しと、メモリ番号順で先頭のページを、 を押しと最終のページを表示します。





- 4 電話帳の内容が表示されます。

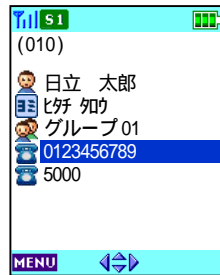
 または  を押しと次の電話帳、 または  を押しと前の電話帳が表示されます。



# 電話帳を検索して電話をかける

登録した電話帳を「名前検索」「グループ検索」「電話番号検索」「メモリ番号検索」で検索し、電話をかけることができます。


- 1 電話帳を検索し、おかけになる電話番号を  で選び、 を押す。

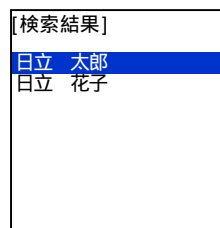




- 2 表示されていた電話番号が点滅をはじめます。レシーバからしばらく「ブップップ...」という音がしたあと、「ルルル...」という呼出音が聞こえます。



## 補足説明

電話帳に電話番号が複数登録されている場合、右記の検索結果画面から電話をかけるリストを選んだ後に、 を押すと、電話番号 1 に発信されます。



登録済みの特番を設定して電話をかける場合は、電話帳を表示した後で  を 2 秒以上押すと、電話番号の先頭に登録済みの特番が設定されます。特番を解除したいときは  を 2 秒以上押します。

電話帳に電話番号が 2 つ設定されていて、詳細表示にしていないときに特番を設定した場合は、電話番号 1 に特番が設定されます。特番の登録方法は、「特番を設定する」( 1 2 4 ページ ) をご覧ください。

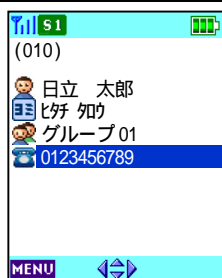
# 電話帳を編集する

電話帳に登録した内容を編集することができます。電話帳から該当するものを検索した後、編集を行います。

1

電話帳を検索し、修正する電話帳を表示させ  
📖 を押す。

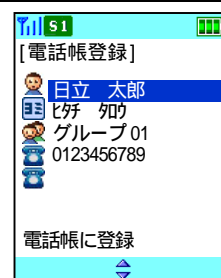
電話帳の検索方法は、「電話帳を検索する」(52 ページ)をご覧ください。



3

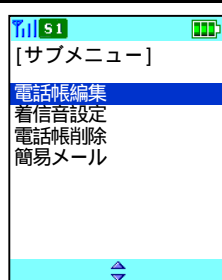
電話帳を修正する。

電話帳の修正方法は、「電話帳に登録する」(44 ページ)をご覧ください。



2

🔍 で「電話帳編集」を選び、🔍 を押す。





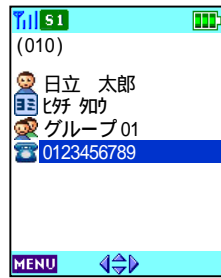
# 電話帳に個別着信鳴り分けを設定する

着信時に、電話をかけてきた方の発信者番号が電話帳に登録してある番号と一致し、電話帳に着信音設定がされている場合は、設定した着信音で鳴動させることができます。

## 1 着信音を設定する 電話帳を表示させ

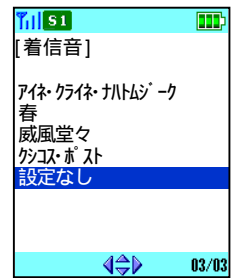
を押す。

電話帳の検索方法は、「電話帳を検索する」(52ページ)をご覧ください。

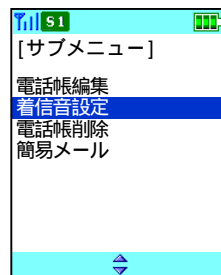


## 3 で着信音を選び を押す。

手順1の画面に戻ります。



## 2 で「着信音設定」 を選び を押す。




### 補足説明

着信音の設定を解除するには、手順3で「設定なし」を選びます。

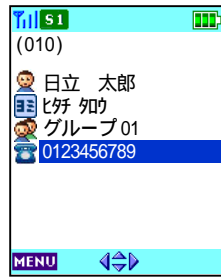
着信鳴り分けの優先順位については、「着信音を設定する」(96ページ)をご覧ください。



# 電話帳を削除する

電話帳に登録した内容を削除することができます。電話帳から該当するものを検索した後、削除を行います。

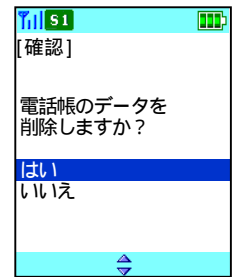
- 1 電話帳を検索し、削除する電話帳を表示させ  を押す。

電話帳の検索方法は、「電話帳を検索する」(52ページ)をご覧ください。

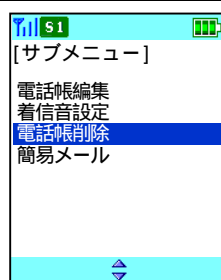


- 3  で「はい」を選び、 を押す。

「いいえ」を選んだ場合は手順1の画面に戻ります。



- 2  で「電話帳削除」を選び、 を押す。



## 補足説明

手順3で「はい」を選んだ場合は、右記画面が表示されます。

電話帳のデータを削除しました

## お願い

**重要な内容（登録した方の名前や電話番号など）は必ず紙などに控えておいてください。**


電話機は、使用を誤ったとき、静電気、電気的なノイズの影響を受けたとき、また、故障したときや修理するときなどに記憶内容が変化・消失することがあります。

本商品の故障、誤操作、不具合などにより、利用の機会を逸したために発生した損害および記憶内容が正しく保存、呼び出しができないことによって発生した損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。




# 電話帳へのアクセスを禁止する


電話帳へのアクセスを禁止できます。禁止を設定した場合、電話帳の検索 / 登録 / 修正 / 消去ができなくなります。お買い上げ時は、「機能なし」に設定されています。

## その前に…

途中で操作を中止するときは  を押してください。

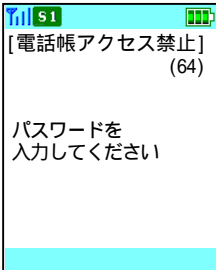
操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。



1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。





4 **ダイヤルボタンでパスワードを入力する。**

4桁目は表示されません。

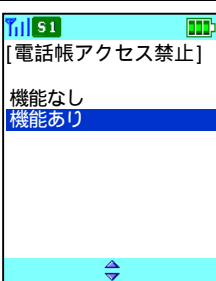




2  で「セキュリティ」を選び、 を押す。

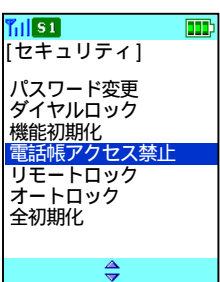


5  で「機能あり」を選び、 を押す。

手順3の画面に戻ります。



3  で「電話帳アクセス禁止」を選び、 を押す。



## 補足説明

電話帳アクセス禁止中に電話帳に関する操作を行うと、右記画面が表示されます。

電話帳アクセス  
禁止中です

電話帳アクセス禁止を解除する場合は、項番5で「機能なし」を選びます。

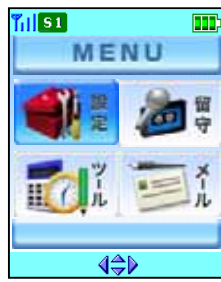
パスワードについては「パスワードを変更する」(108ページ)をご覧ください。

# 電話帳の登録電話番号数を確認する

電話帳に登録されている電話番号数を確認することができます。

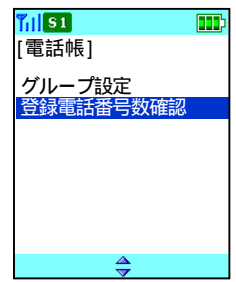
1

を押し、で  
「設定」を選び、  
を押す。



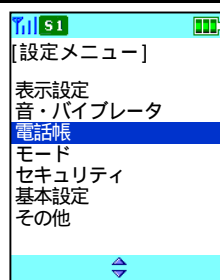
3

で  
「登録電話番号数確認」  
を選び、を押す。



2

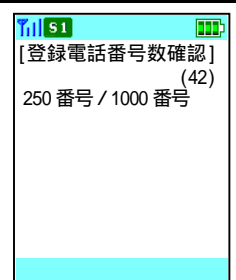
で「電話帳」を選び、  
を押す。



4

登録電話番号数が  
表示されます。

を押すと、待ち受け画面  
に戻ります。



## 第5章

### 簡易メール機能

簡易メール機能を使用し、簡単な文字情報を送受信することができます。送信BOXには30件、受信BOXには50件のメールを保存することができます。また、送信BOXを使って簡易メールを再編集したり、受信BOXを使って簡易メールを返信することができます。

# 簡易メールを作成 / 送信する


## その前に・・・

簡易メール本文の最大入力文字数は全角で40文字、半角で80文字です。




文字入力の方法については「文字の入力方法」(40ページ)をご覧ください。ダイヤルボタンと文字の関係は、「ダイヤルボタンと文字の割り当て」(42ページ)を参照してください。


送信BOXに「上書き禁止」の設定がされている場合で、送信BOXに既に30件のメールが保存されている場合、または、送信BOXの「上書き禁止」の設定に関係なく、30件のメールがすべて保護されている場合は、簡易メールを作成することはできません。送信BOX内にある必要のないメールを削除し、再度、簡易メールを作成してください。送信BOXの上書き可否については、「送信BOXの上書き可否を設定する」(72ページ)、簡易メールの保護については「簡易メールを保護する」(70ページ)、メールを削除するには「簡易メールを削除する」(73ページ)をご覧ください。




お使いになっているPBX(構内交換機)によっては、簡易メール機能の送受信ができないことがあります。


途中で操作を中止するときは  を押してください。



操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

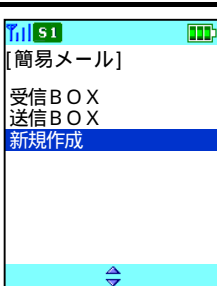
1  を押し、 で「メール」を選び、 を押す。




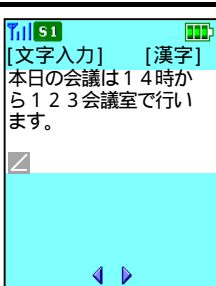
5  で  を選び、 を押す。



2  で「新規作成」を選び、 を押す。





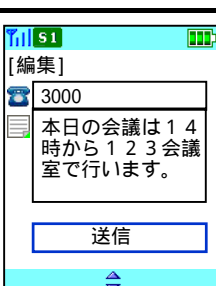
6 メッセージを入力し、 を押す。





3  で  を選び、 を押す。



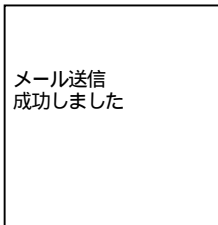
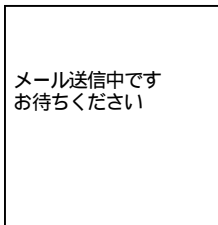
7  で「送信」を選び、 を押す。



4 送信先の番号をダイヤルし、 を押す。



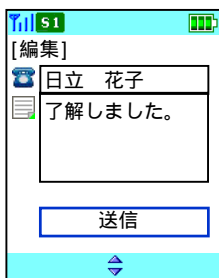
8 メールが送信されます。



## 簡易メールを作成 / 送信する（つづき）

9

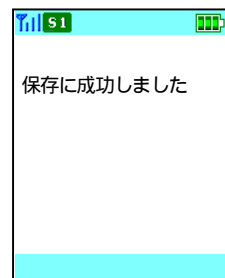
「保存  
クリア」または「電話」を押す。



11

「はい」を選ぶと  
右記画面を表示し、  
手順2の画面に戻り  
ます。

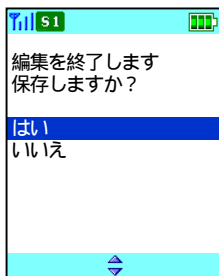
送信BOXに保存されます。



10

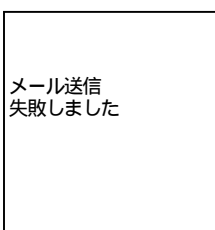
「はい」または  
「いいえ」を選び、  
「決定」を押す。

「いいえ」を選ぶと、手順2  
の画面に戻ります。

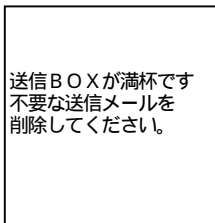


### 補足説明

メールの送信に失敗したときは、右記画面が表示されます。  
「保存  
クリア」、「電話」または「決定」を押すと手順7に戻ります。（送信BOXには保存されません。）



手順2で「新規作成」がグレーアウトしているときは、送信BOXが最大保存数（30件）に達していて、簡易メールを新規に作成することはできません。この状態で「新規作成」を選択すると、右記画面が表示されます。送信BOX内にある必要のないメールを削除してください。メールを削除するには「簡易メールを削除する」（73 ページ）をご覧ください。



手順8で、送信BOXに「上書き禁止」の設定がされている場合で、送信メールが30件に達した場合は、手順2の画面に戻ります。この場合、「新規作成」はグレーアウトになり、選択できません。送信BOXの上書き可否については、「送信BOXの上書き可否を設定する」（72 ページ）をご覧ください。


簡易メール作成途中で着信があった場合、作成中のメールは送信BOXに保存され、着信画面に移ります。（ただし、電話番号・文字入力確定したところまでです。ダイヤル入力画面・文字入力画面で作成途中の電話番号やメッセージは保存されません。）


電話機の設定によって簡易メールの使用が制限されていると、手順1で「メール」を選んだ後に、「簡易メールは使用制限されています」と表示されます。詳細は保守担当者へお問い合わせください。

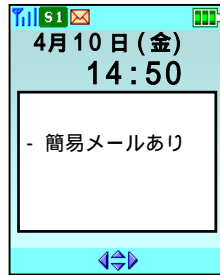


# 簡易メールを閲覧する





## 受信した簡易メールを閲覧する

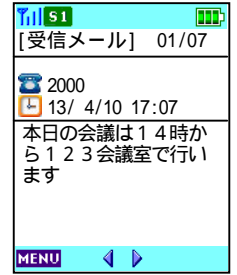
- 1 簡易メールが着信したら、を押す。



を押すと、待ち受け画面に戻ります。



- 3 簡易メールを閲覧する。

を押すと次のメール、  
を押すと前のメールへ移動します。  
を押すと、画面2へ、  
を押すと、待ち受け画面に戻ります。






- 2 未読メール(  )を確認し、を押す。



## 補足説明

受信BOXに保存できる簡易メールは最大50件です。

受信BOX内のメールが50件(最大保存数)に達したときは、待ち受け画面の上段のピクト(  )が点滅します。

受信BOXの未読メールは 、既読メールは  で表示されます。

受信BOX内のメールが50件(最大保存数)のときに簡易メールの着信があった場合は、保護されていないメールを日付の古いものから削除します。

# 簡易メールを閲覧する（つづき）

## 受信 / 送信BOXの簡易メールを閲覧する

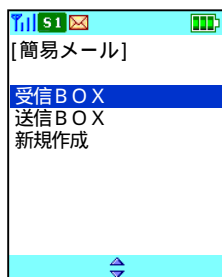
- 1 方向キーを押し、方向キーで「メール」を選び、方向キーを押す。



- 3 方向キーで閲覧したい受信メールを選び、方向キーを押す。





- 2 方向キーで「受信BOX」または「送信BOX」を選び、方向キーを押す。




## 補足説明

メールが1件もないときは、「メールがありません」と表示され、手順2に戻ります。

送信BOXに保存できる簡易メールは最大30件、受信BOXに保存できる簡易メールは最大50件です。

送信BOXの送信済みメールは、未送信メールはで表示されます。

受信BOXの既読メールは、未読メールはで表示されます。

受信BOX内のメールが50件に達したときは、待ち受け画面の上にピクト()が点滅します。

受信BOX内のメールが50件のときに簡易メールの着信があった場合は、保護されていないメールを日付の古いものから削除します。

# 簡易メールを返信する

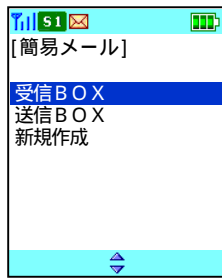
1 ④を押し、④で「メール」を選び、④を押す。



6 ④で④を選び、④を押す。



2 ④で「受信BOX」を選び、④を押す。



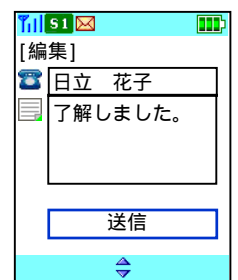
7 メッセージを入力し、④を押す。



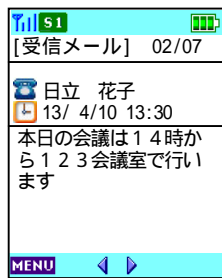
3 ④で返信したいメールを選び、④を押す。



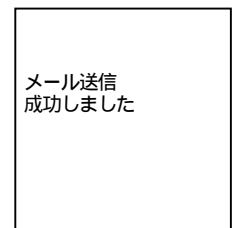
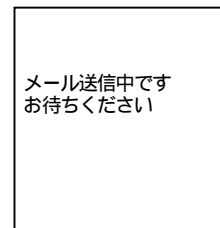
8 ④で「送信」を選び、④を押す。



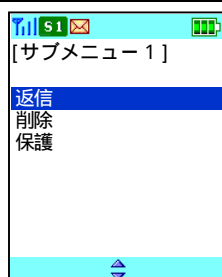
4 ④を押す。



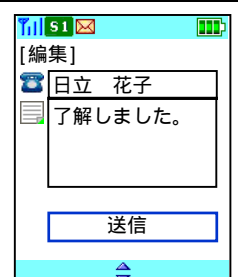
9 メールが送信されます。




5 ④で「返信」を選び、④を押す。

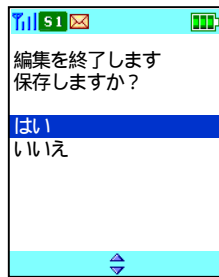


10 ④または④を押す。

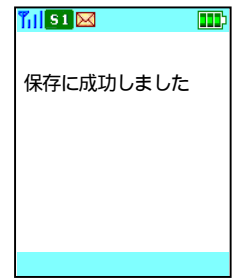


## 簡易メールを返信する（つづき）

- 11 「はい」または「いいえ」を選び、を押す。
- 「いいえ」を選ぶと、手順2の画面に戻ります。



- 12 「はい」を選ぶと右記画面を表示し、手順2の画面に戻ります。
- 送信BOXに保存されます。



### 補足説明

送信BOXに「上書き禁止」の設定がされている場合で、送信BOXに既に30件のメールが保存されている場合、または、送信BOXの「上書き禁止」の設定に関係なく、30件のメールがすべて保護されている場合は、簡易メールを返信することはできません。送信BOX内にある必要のないメールを削除し、再度、簡易メールを返信してください。送信BOXの上書き可否については、「送信BOXの上書き可否を設定する」(72 ページ)、簡易メールの保護については「簡易メールを保護する」(70 ページ)、メールを削除するには「簡易メールを削除する」(73 ページ)をご覧ください。

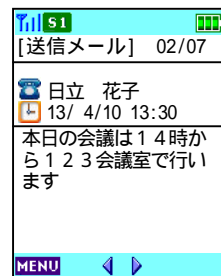
手順9で、送信BOXに「上書き禁止」の設定がされている場合で、送信メールが30件に達した場合は、手順2の画面に戻ります。この場合、「新規作成」はグレーアウトになり、選択できません。

# 簡易メールを再編集する

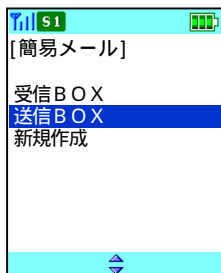
- 1 ④を押し、④で「メール」を選び、④を押す。



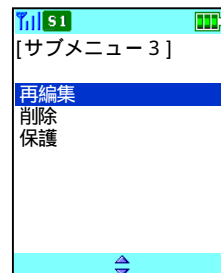
- 4 ④を押す。



- 2 ④で「送信BOX」を選び、④を押す。



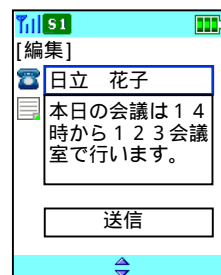
- 5 ④で「再編集」を選び、④を押す。



- 3 ④で再編集したい送信メールを選び、④を押す。



- 6 簡易メールを再編集する。



## 補足説明

送信BOXに「上書き禁止」の設定がされている場合で、送信BOXに既に30件のメールが保存されている場合、または、送信BOXの「上書き禁止」の設定に関係なく、30件のメールがすべて保護されている場合は、簡易メールを再編集することはできません。送信BOX内にある必要のないメールを削除し、再度、簡易メールを再編集してください。送信BOXの上書き可否については、「送信BOXの上書き可否を設定する」(72ページ)、簡易メールの保護については「簡易メールを保護する」(70ページ)、メールを削除するには「簡易メールを削除する」(73ページ)をご覧ください。

# 簡易メールを保護する

削除したくない大切なメールを保護することができます。

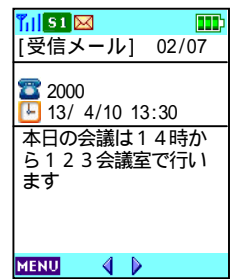
1

を押し、で  
「メール」を選び、  
を押し。



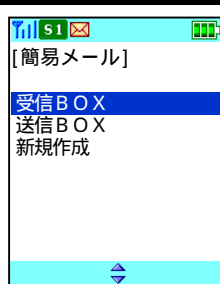
4

を押す。



2

で「受信BOX」  
または「送信BOX」  
を選び、を押す。



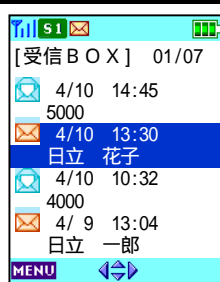
5

で「保護」  
を選び、を押す。



3

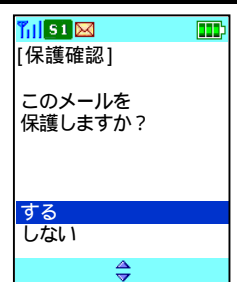
で保護したい  
メールを選び、  
を押す。



6

で「する」を選び、  
を押す。

手順4の画面に戻ります。  
「しない」を選んだ場合は、  
手順5の画面に戻ります。

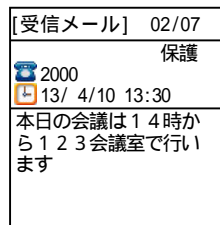


## 補足説明

受信BOX内のメールで保護ができる最大件数は49件です。

送信BOX内で保護ができる最大件数は30件です。30件保護した場合は、簡易メールの「新規作成」「返信」「再編集」ができません。

簡易メールを保護すると手順3および手順4の画面に「保護」と表示されます。



受信BOX内のメールが50件のときに、新たに簡易メールの着信があった場合は、日付の古い保護されていないメールから順に、自動的に削除されます。

送信BOXに「上書き許可」の設定がされている場合で、送信BOX内のメールが30件保存されているときに、新たにメールを作成する場合は、日付の古い保護されていないメールから順に、自動的に削除されます。送信BOXの上書き可否については、「送信BOXの上書き可否を設定する」(72ページ)をご覧ください。

# 簡易メールを保護する（つづき）

## 保護を解除する場合

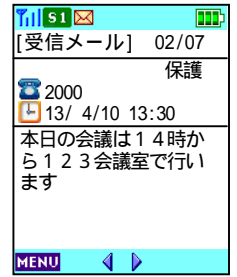
1

を押し、で  
「メール」を選び、  
を押し。



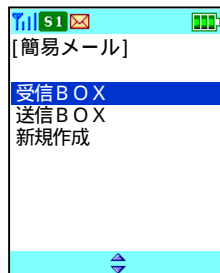
4

を押す。



2

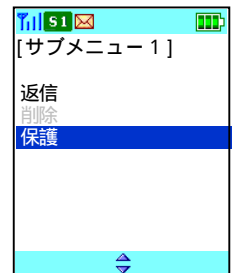
で「受信BOX」  
または「送信BOX」  
を選び、を押す。



5

で「保護」  
を選び、を押す。

保護されていると、「削除」  
はグレーアウトになり、選  
ぶことができません。



3

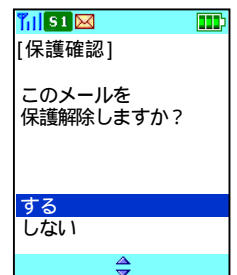
で保護を解除  
したいメールを選び、  
を押す。



6

で「する」を選び、  
を押す。

手順4の画面に戻ります。  
「しない」を選んだ場合は、  
手順5の画面に戻ります。









## 送信BOXの上書き可否を設定する




簡易メールの送信BOXに「上書き禁止」の設定がされていると、送信BOX内のメールが30件（最大保存数）保存されているときは、新たにメールを作成することができません。日付の古い保護されていないメールから順に、自動的に削除されるようにするには、簡易メールの送信BOXを「上書き許可」の設定にする必要があります。お買い上げ時には、「上書き禁止」の設定がされています。

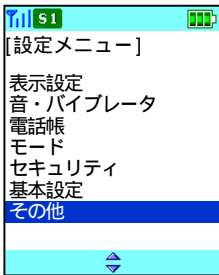


### その前に・・・

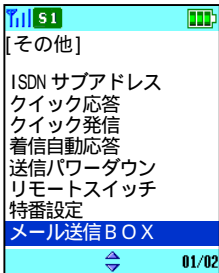


途中で操作を中止するときは  を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

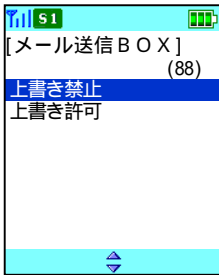
- 1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。


- 2  で「その他」を選び、 を押す。


- 3  で「メール送信BOX」を選び、 を押す。


- 4  で「上書き禁止」または「上書き許可」を選び、 を押す。

手順3の画面に戻ります。



### 補足説明

送信BOXに「上書き禁止」の設定がされている場合で、送信BOX内のメールが30件保存されているときは、簡易メールの「新規作成」「返信」「再編集」はできません。

送信BOXに「上書き許可」の設定がされている場合で、送信BOX内のメールが30件保存されているときに、新たにメールを作成する場合は、日付の古い保護されていないメールから順に、自動的に削除されます。

# 簡易メールを削除する

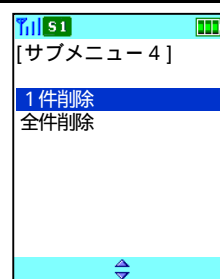
1

を押し、で「メール」を選び、を押す。



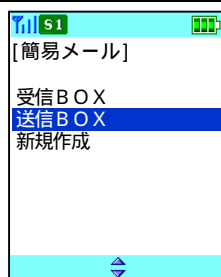
4

で「1件削除」または「全件削除」を選び、を押す。



2

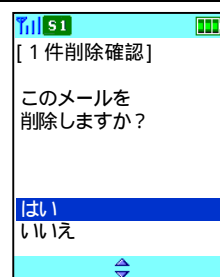
で「受信BOX」または「送信BOX」を選び、を押す。



5

で「はい」を選び、を押す。

手順3の画面に戻ります。  
「全件削除」を選んだ場合は、手順2に戻ります。



3

で削除したい受信メールまたは送信メールを選び、を押す。



## 補足説明

「1件削除」をする場合、手順3で削除したいメールを で選び、 を押して内容を確認した後に を押して削除することもできます。

メールが保護されている場合、「1件削除」はグレーアウトになり、選択することができません。また、「全件削除」した場合でも、保護されているメールは削除されません。

## 第6章


### 時刻アラームと予約アラーム




アラームで予定時刻をお知らせしたり、今後のスケジュールを登録することができます。スケジュールの開始時刻になると、アラームにて通知します


# 時刻アラームを設定する



アラームで予定時刻をお知らせすることができます。

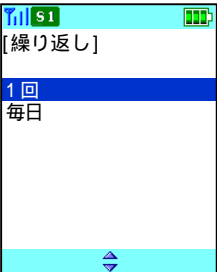
## その前に…



日時設定をしないと、時刻アラーム機能は使用できません。（「時刻を設定する」（37 ページ）をご覧ください。）途中で操作を中止するときは  を押してください。操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

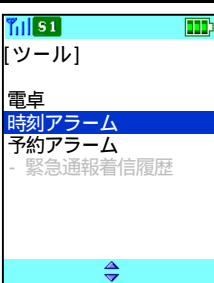
1  を押し、 で「ツール」を選び、 を押す。





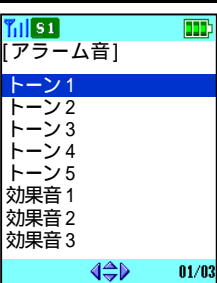
5  で「1回」または「毎日」を選び、 を押す。





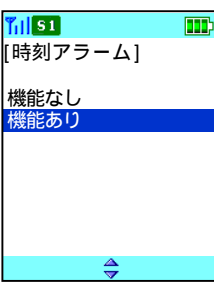
2  で「時刻アラーム」を選び、 を押す。





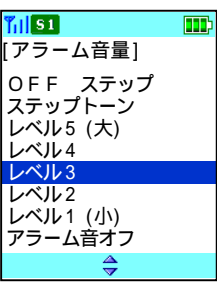
6  でアラーム音を選び、 を押す。




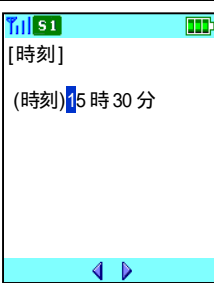
3  で「機能あり」を選び、 を押す。






7  でアラーム音量を選び、 を押す。

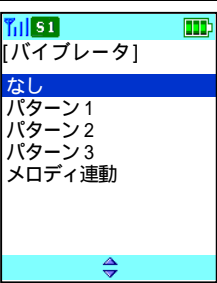


4 ダイヤルボタンでアラームの時刻を24 時間制で設定し、 を押す。



8  でバイブレータを選び、 を押す。

手順 2 の画面に戻ります。待ち受け画面の上にピクト () が表示されます。





## 時刻アラームを設定する（つづき）

### 指定時刻になると


指定時刻になるとアラームが鳴り（着信ランプ点滅）、指定時刻になったことをお知らせします（アラームは5分間鳴動します）。いずれかのキーを押すとアラーム音が停止します。（アラームが鳴るのは「アラーム音」を「あり」に設定しているときのみです。）

マナーモードを設定している場合は、着信音は鳴動せずにバイブレータが作動します。（充電器に置いて充電しているときは、バイブレータは作動しません）

指定時刻になったことをお知らせする画面を消去する場合は、 または  を押してください。

[時刻アラーム]  
時刻になりました  
16時00分

### 補足説明


時刻アラームを「機能あり」に設定しているときは、待ち受け画面の上にピクト（）が表示されます。時刻アラームを解除する場合は、手順3で「機能なし」を選びます。

# 予約アラームを作成する

今後のスケジュールを登録することができます。スケジュールの開始時刻になると、アラームにて通知します。




## その前に・・・

日時設定をしないと、予約アラーム機能は使用できません。（「時刻を設定する」(37 ページ)をご覧ください。）  
スケジュールに登録できる件数は最大16件です。また、1日に登録できる件数は最大3件です。


途中で操作を中止するときは  を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

文字入力の方法については「文字の入力方法」(40 ページ)をご覧ください。ダイヤルボタンと文字の関係は、「ダイヤルボタンと文字の割り当て」(42 ページ)を参照してください。

- 1  を押し、 で「ツール」を選び、 を押す。

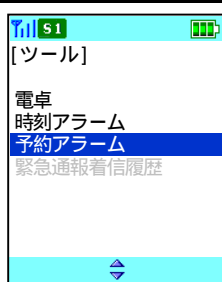


- 5 「新規」を選び、 を押す。

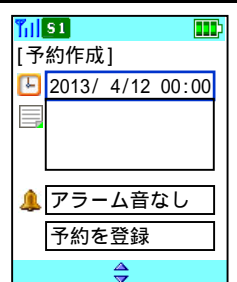
予定が1件も登録されていない場合は、「1件削除」はグレイアウトになり、選ぶことができません。





- 2  で「予約アラーム」を選び、 を押す。




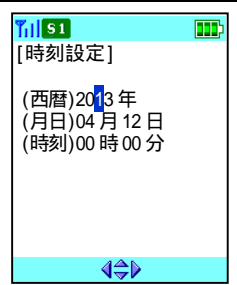
- 6  で  を選び、 を押す。



- 3  で予定を入れたい月日を選び、 を押す。






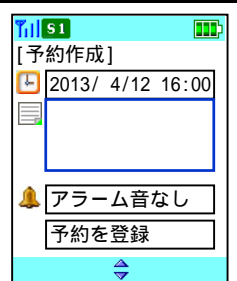
- 7 ダイヤルボタンで時刻を設定し、 を押す。




- 4  を押す。



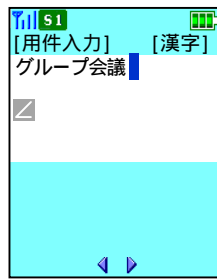
- 8  で  を選び、 を押す。





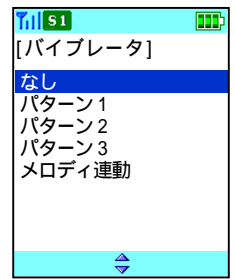
# 予約アラームを作成する（つづき）

- 9 予定内容を入力し、を押す。

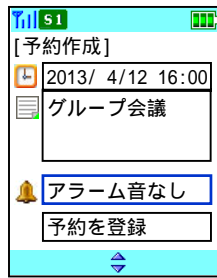
入力できる文字数は、全角20文字（半角40文字）です。





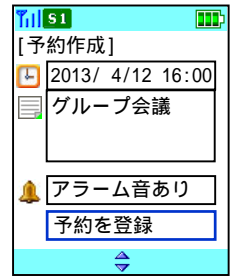
- 14 でパイプレータを設定し、を押す。





- 10 でを選び、を押す。

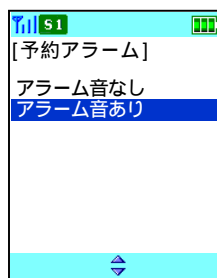




- 15 で「予約を登録」を選び、を押す。



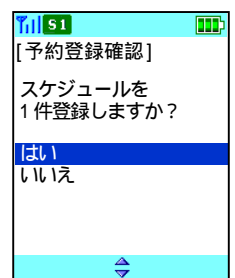
- 11 でアラーム音の「あり」または「なし」を選び、を押す。



「あり」 手順12へ  
「なし」 手順15へ

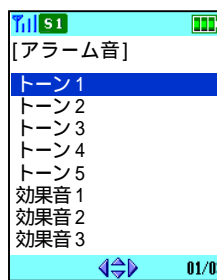



- 16 で「はい」を選び、を押す。

「いいえ」を選ぶと、手順15の画面に戻ります。





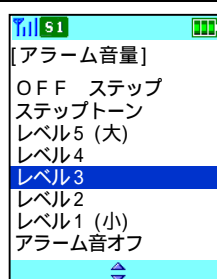
- 12 でアラーム音を設定し、を押す。



- 17 予定が登録されました。を押すと待ち受け画面に戻ります。



- 13 でアラーム音量を設定し、を押す。



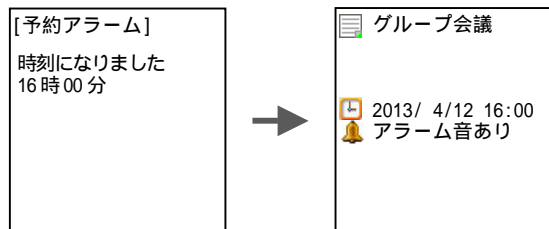


# 予約アラームを作成する（つづき）

## 指定時刻になると

指定時刻になるとアラームが鳴り（着信ランプ点滅）、指定時刻になったことをお知らせします。いずれかのキーを押すとアラーム音が停止します。（アラームが鳴るのは「アラーム音」を「あり」に設定しているときのみです。）

このときに または を押すと予定内容が表示されます。



## 補足説明

ダイヤル表示中、発着信中、通話中、留守録・メモ録音の録音中／再生中に指定時刻になった場合は、アラーム音は鳴動せず、通話等終了後に指定時刻になったことを画面に表示します。

アラームは最大5分間鳴動します。アラームを止めるにはいずれかのキーを押してください。

指定時刻になったことをお知らせする画面を消去する場合は、 または を2回押してください。

マナーモード設定中に指定時刻になった場合は、バイブレータが振動します。（マナーモードについては「マナーモードを設定する」（127ページ）をご覧ください。）

着信音鳴動指定が「ヘッドセット」に設定されているときに指定時刻になったときは、アラーム音はヘッドセットから鳴動します。ヘッドセットが接続されていないときはアラーム音が鳴りません。（着信音鳴動指定については「着信音の鳴動先を設定する」（105ページ）をご覧ください。）

予約編集画面（手順15）で、時刻設定や予定内容が未設定のときに予約を登録した場合、エラー音が鳴ります。（手順6で何もせずに で「予約を登録」を選択時や、「予約アラームを確認／修正する（80ページ）」の手順8で修正がない場合も同様です。）

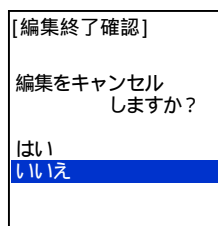
アラーム音は5種類のトーン、5種類の効果音の他に、10種類のメロディ、アラーム音なしを選択することができます。（アラーム音の種類については「着信音を設定する」（96ページ）をご覧ください。）

アラーム音量は「アラーム音オフ」、「レベル1（小）～5（大）」、「ステップトーン」、「OFF ステップ」の8種類から選択することができます。（アラーム音量については「着信音量を調節する」（97ページ）をご覧ください。）

バイブレータは、「なし」、「パターン1～3」、「メロディ連動」の5種類から選択することができます。（バイブレータについては「バイブレータを設定する」（99ページ）をご覧ください。）




手順7～15でスケジュールを登録しているときに、 や を押した場合、下記画面が表示されます。（ を押した場合に下記画面が表示されるのは、手順8・10・15のときのみです。）

で「はい」を選び編集をキャンセルしたときは、これまでの登録内容は保存されません。「いいえ」選ぶと、手順7～15の各画面（下記画面の前に表示されていた画面）に戻ります。





# 予約アラームを確認 / 修正する


登録したスケジュールを確認したり修正することができます。スケジュールが登録されている日は、カレンダーの日付がピンク色で表示されます。

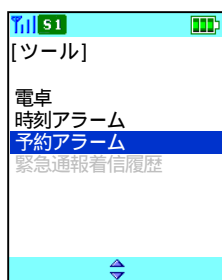
- 1  を押し、 で「ツール」を選び、 を押す。



- 6  を押し、「修正」を選び、 を押す。

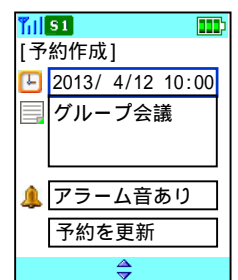




- 2  で「予約アラーム」を選び、 を押す。





- 7 予定内容を修正する。

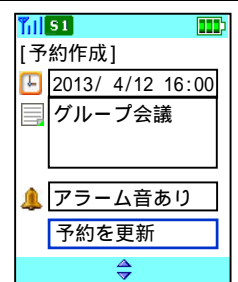
修正する場合は「予約アラームを作成する」の手順6(77ページ)と同じです。内容を変更せずに「予約を更新」を押したときは、エラー音が鳴ります。





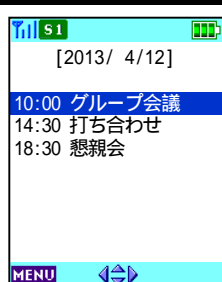
- 3  で予定内容を確認または修正したい月日を選び、 を押す。





- 8  で「予約を更新」を選び、 を押す。

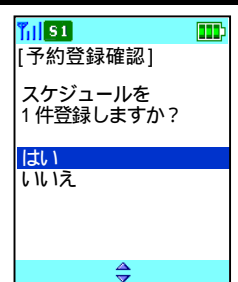


- 4  で確認または修正したい予定内容を選び、 を押す。




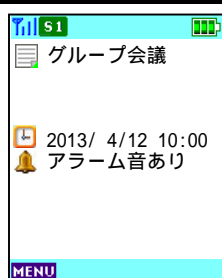
- 9  で「はい」を選び、 を押す。

手順4の画面に戻ります。「いいえ」を選ぶと、手順8の画面に戻ります。



- 5 予定内容を確認する。

確認のみの場合は  を押す。  
修正する場合は手順6へ。



## 補足説明

変更した日付にすでに3件のスケジュールが登録されている場合は、「指定された日には、既に3件の予約があり指定できません」と表示されます。

同じ日時に既にスケジュールが登録されている状態で予約を登録しようとした場合、「同一日時に既に予約があり予約できません」と表示されます。

# 予約アラームの登録件数を確認する

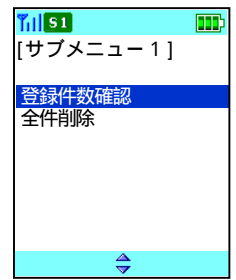
1

を押し、で  
「ツール」を選び、  
を押す。



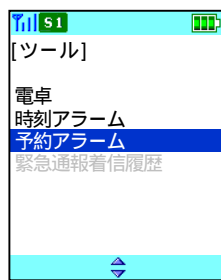
4

で「登録件数確認」  
を選び、を押す。



2

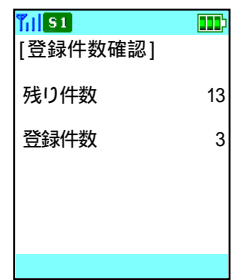
で「予約アラーム」  
を選び、を押す。



5

登録件数を確認する。

を押すと、手順3の画面  
に戻ります。  
を押すと待ち受け画面  
に戻ります。



3

を押す。



# 予約アラームを削除する

登録してあるスケジュールを1件だけ削除したり、すべてのスケジュールを一度に削除することができます。

## 1件削除する場合

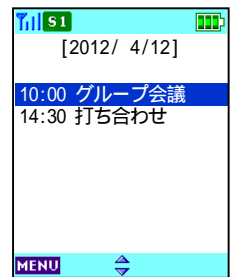
1

を押し、で「ツール」を選び、を押す。



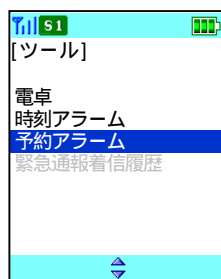
4

で削除したい予定内容を選び、を押す。



2

で「予約アラーム」を選び、を押す。



5

で「1件削除」を選び、を押す。



3

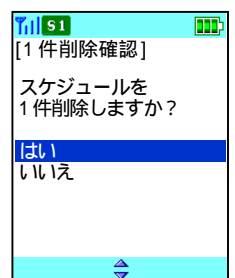
で予定内容を削除したい月日を選び、を押す。



6

で「はい」を選び、を押す。

手順4の画面に戻ります。  
「いいえ」を選ぶと、手順5の画面に戻ります。



## 補足説明

手順4で削除したいスケジュールを で選び、 を押して内容を確認した後に を押して削除することもできます。

# 予約アラームを削除する（つづき）

## すべて削除する場合

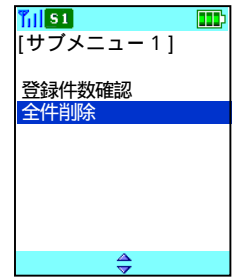
1

を押し、で  
「ツール」を選び、  
を押す。



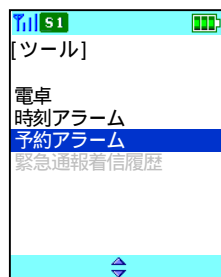
4

で「全件削除」  
を選び、を押す。



2

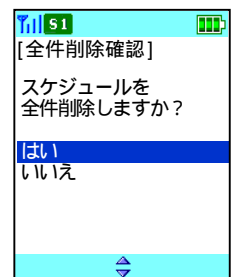
で「予約アラーム」  
を選び、を押す。



5

で「はい」を選び、  
を押す。

手順3の画面に戻ります。  
「いいえ」を選ぶと、手順  
4の画面に戻ります。



3

を押す。



## 第7章

### 留守録・メモ録音機能

着信に応答できなかった場合に、自動応答して留守録することができます。また、待ち受け中にメモ録音をすることができます。


# 留守録を設定する

一定時間内に着信に応答できなかった場合に、自動応答して応答メッセージを流して留守録することができます(自動応答の時間は設定で変更できます)。お買い上げ時は「機能なし」に設定されています。




## その前に・・・

録音件数は、留守録・メモ録音あわせて4件です。

録音は、1件につき最大15秒です。

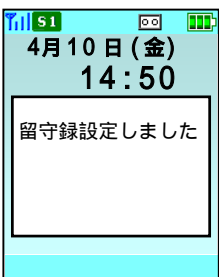
途中で操作を中止するときは  を押してください。


操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。



1  を押し、 で「留守」を選び、 を押す。

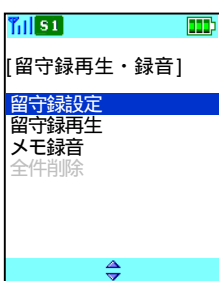


5 右記画面を表示し、待ち受け画面に戻ります。





画面の上に「」が表示されます。

2  で「留守録設定」を選び、 を押す。





### 補足説明

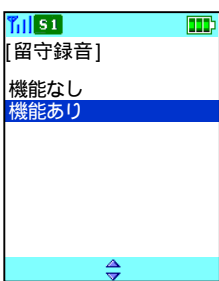
留守録設定中に着信があったときは、相手側には「ただいま電話に出ることができません。発信音の後に15秒以内でメッセージをどうぞ」というメッセージが流れます。但し、録音件数がすでに4件あるときは、「ただいま電話に出ることができません。後ほどおかけ直してください」というメッセージが流れます。


留守録機能を「機能あり」に設定しているときは、画面の上にピクト () が常に表示されます。録音件数が4件に達した場合は、画面上のピクト () が点滅します。

留守録の設定を解除するには、手順3で「機能なし」を選びます。

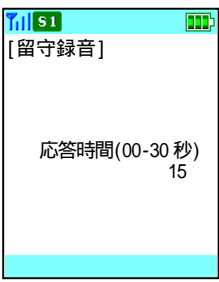
留守録設定中に着信があり、伝言が録音されている最中、また、録音が終了した後は下記画面が表示されます。

3  で「機能あり」を選び、 を押す。



4 応答時間をダイヤルキーで設定し、 を押す。

応答時間は00～30秒です。



[録音中]

01) 留守  
4月10日(金)  
09時47分  
日立 太郎

3000

4月10日(金)  
14:50

- 留守録あり


# メモ録音をする

待ち受け中に録音状態にして、マイク（送話口）からメモ録音することができます。




## その前に…


録音件数は、留守録・メモ録音あわせて4件です。

録音は、1件につき最大15秒です。

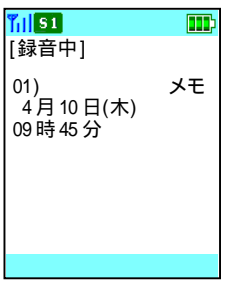
途中で操作を中止するときは  を押してください。



メモ録音中に電話がかかってくると、メモ録音が中断されます。それまでの録音は残ります。

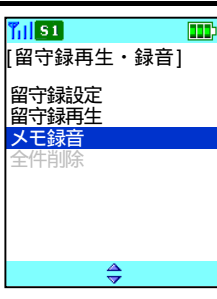
1  を押し、 で「留守」を選び、 を押す。




4 録音します。

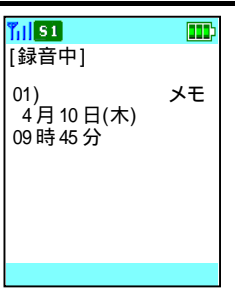




2  で「メモ録音」を選び、 を押す。



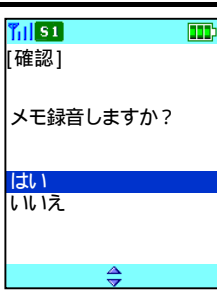
5 録音が終わったら  を押す。

待ち受け画面に戻ります。




3  で「はい」を選び、 を押す。

「いいえ」を選ぶと、手順2の画面に戻ります。



## 補足説明

録音を始めてから15秒経過すると、自動的に録音を終了します。

録音件数がすでに4件ある場合には画面の上にピクト(  ) が点滅します。(留守録機能を「機能あり」にしているときのみ。)

録音件数がすでに4件ある場合には「録音できません」と表示され、約2秒後に手順2の画面に戻ります。

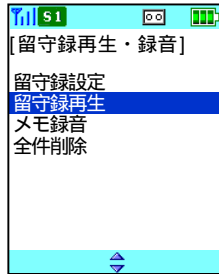


# 留守録・メモ録音を再生する

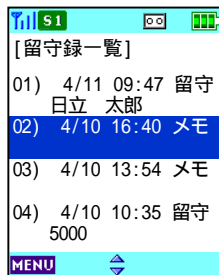
- 1 方向キーを押し、方向キーで「留守」を選び、方向キーを押す。



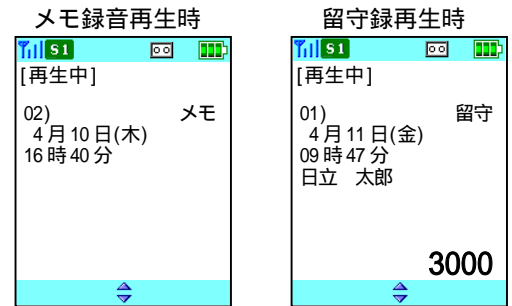
- 2 方向キーで「留守録再生」を選び、方向キーを押す。



- 3 方向キーで再生するリストを選び、方向キーを押す。



- 4 再生します。



再生が終わると、手順3の画面に戻ります。

## 補足説明

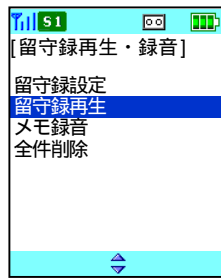
留守録・メモ録音を再生中に方向キーを押すことで音量を変えることができます。

# 留守録・メモ録音を削除する

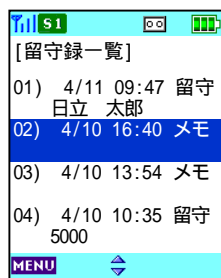
- 1 方向キーを押し、方向キーで「留守」を選び、方向キーを押す。



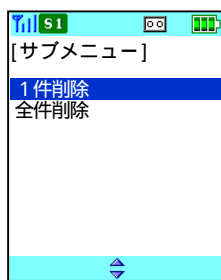
- 2 方向キーで「留守録再生」を選び、方向キーを押す。



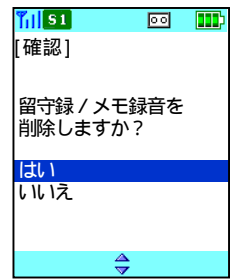
- 3 方向キーで削除するリストを選び、Enterキーを押す。



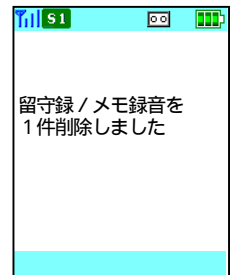
- 4 方向キーで「1件削除」または「全件削除」を選び、方向キーを押す。



- 5 方向キーで「はい」を選び、方向キーを押す。



- 6 下記画面が表示され、削除されます。



削除された後、手順3の画面に戻ります。  
全件削除、または1件削除で再生リストに何も残っていない場合は待ち受け画面に戻ります。

## 補足説明

全件削除するときは、手順2で「全件削除」を選びます。

留守録/メモ録音を削除中は、着信を受けることができません。

## 第8章

### いろいろな機能の設定 / 登録


自分のデジタルコードレス電話機のいろいろな機能を設定したり登録することができます。

ただし、故障かな？と勘違いされることもありますので、これらの機能をお使いになるときは、機能が設定してあることを忘れないでください。




# 待ち受け画面を設定する


待ち受け時に表示される画面を設定します。お買い上げ時には「なし」に設定してあります。



## その前に...

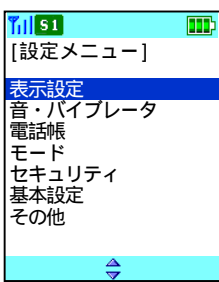
途中で操作を中止するときは  を押してください。



操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

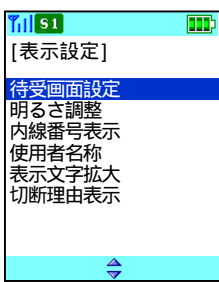
**1**  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。





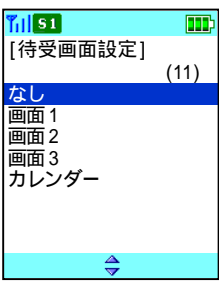
**2**  で「表示設定」を選び、 を押す。





**3**  で「待受画面設定」を選び、 を押す。

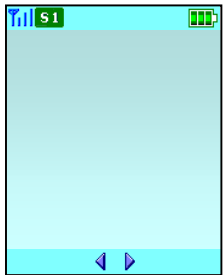


**4**  で待ち受け画面を選び、 を押す。



**5**  を押すと、その他の待ち受け画面を確認できます。確定したら  を押す。

手順 4 の画面に戻ります。



## 補足説明


待ち受け画面は「なし」の他に、下記画面の 5 種類から選ぶことができます。






## 画面の明るさを調整する


LCD表示画面の明るさを調整します。お買い上げ時には「レベル1」に設定してあります。



### その前に…

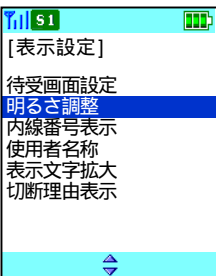
途中で操作を中止するときは  を押してください。



操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

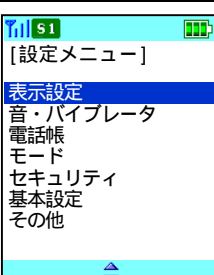
1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。





3  で「明るさ調整」を選び、 を押す。

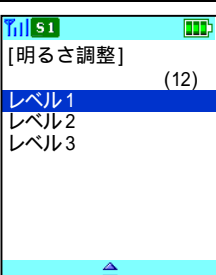


2  で「表示設定」を選び、 を押す。



4  でレベルを選び、 を押す。

手順3の画面に戻ります。




### 補足説明

レベル1 3の順で暗くなります。




# 自分の内線番号を常時表示させる

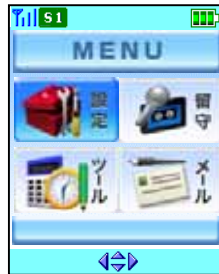
待ち受け時に、自分の内線番号を常に表示させることができます。  
お買い上げ時には「表示なし」に設定してあります。



## その前に…

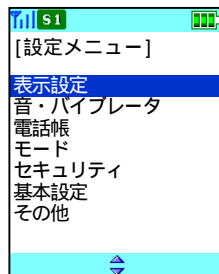
途中で操作を中止するときは  を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

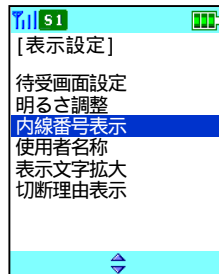
- 1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。





- 2  で「表示設定」を選び、 を押す。

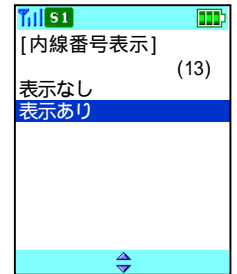


- 3  で「内線番号表示」を選び、 を押す。



- 4  で「表示あり」を選び、 を押す。

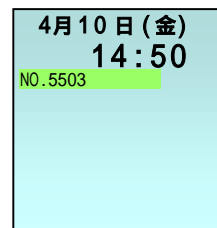
手順3の画面に戻ります。



## 補足説明

内線番号表示を解除するには、手順4で「表示なし」を選びます。


「表示あり」に設定した場合、下記のように待ち受け画面に内線番号が常時表示されます。



# 使用者名称を設定する




LCD画面に使用者名を表示させることができます。お買い上げ時には「表示なし」に設定してあります。

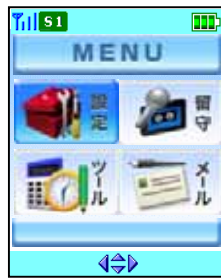
## その前に…



途中で操作を中止するときは  を押してください。

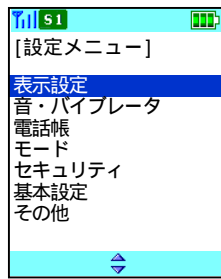
操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。



文字入力の方法については「文字の入力方法」(40 ページ)をご覧ください。ダイヤルボタンと文字の関係は、「ダイヤルボタンと文字の割り当て」(42 ページ)を参照してください。

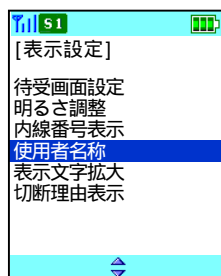
- 1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。





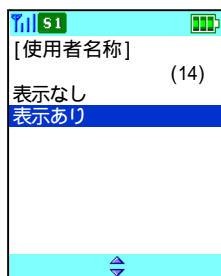
- 2  で「表示設定」を選び、 を押す。





- 3  で「使用者名称」を選び、 を押す。

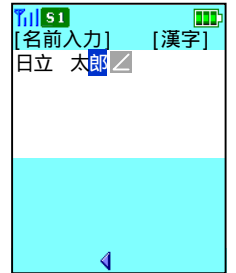


- 4  で「表示あり」を選び、 を押す。



- 5 名称を入力し、 を押す。

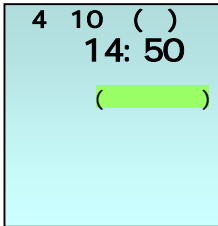
入力できる文字数は全角5文字(半角10文字)です。  
 を押した後は、手順3に戻ります。



## 補足説明

使用者名称表示を解除するには、手順4で「表示なし」を選びます。

「表示あり」に設定した場合、下記のように待ち受け画面に使用者名称が表示されます。




4月10日(金)  
14:50  
(日立 太郎)




# 表示文字を大きくする


設定メニュー、電話帳の詳細画面、発信/着信履歴の一覧画面と詳細画面および、発着信・通話中画面（電話帳に登録がある場合）に表示される文字を大きくすることができます。  
お買い上げ時には「機能なし」に設定してあります。



## その前に・・・

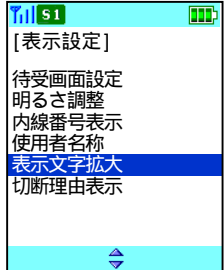
途中で操作を中止するときは  を押してください。



操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

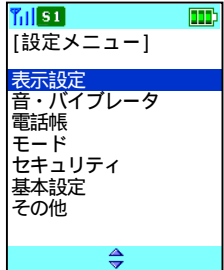
**1**  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。





**3**  で「表示文字拡大」を選び、 を押す。

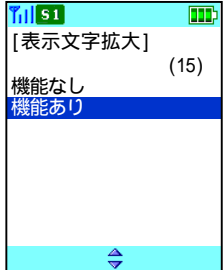


**2**  で「表示設定」を選び、 を押す。



**4**  で「機能あり」を選び、 を押す。



手順3の画面に戻ります。



## 補足説明

表示文字拡大の設定を解除するには、手順4で「機能なし」を選びます。

「機能あり」に設定した場合、「機能なし」にくらべ、下記のように文字の大きさが変わります。


	設定メニュー	電話帳詳細	発信履歴一覧	発信履歴詳細	発信・通話中
機能なし	[設定メニュー] 表示設定 音・バイプレータ 電話帳 モード セキュリティ 基本設定 ラインキー設定 その他	(010) 日立 太郎 七好 知 グループ 01 01234567890123 3000 1234567890	[発信履歴] 01) 9/26 13:25 日立 太郎 02) 9/26 08:45 5000 03) 9/25 18:10 日立 花子 04) 9/25 09:30 4321	[着信履歴] 01) 9月24日(水) 13時25分 日立 太郎  5000	 日立 太郎  5000
機能あり	[設定メニュー] 表示設定 音・バイプレータ 電話帳 モード セキュリティ 基本設定	(010) 日立 太郎 七好 知 グループ 01 0123456789> 3000 1234567890	[発信履歴] 01) 9/26 13:25 日立 太郎 02) 9/26 08:45 5000	[着信履歴] 01) 9月24日(水) 13時25分 日立 太郎  5000	 日立 太郎  5000






# 切断理由表示機能を設定する


通話中、急に通話が切断されたときの理由を表示することができます。  
お買い上げ時には、「機能なし」に設定してあります。



## その前に・・・

途中で操作を中止するときは  を押してください。

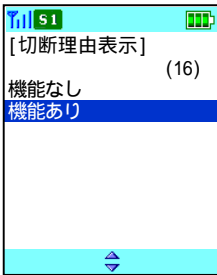
操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。



1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。

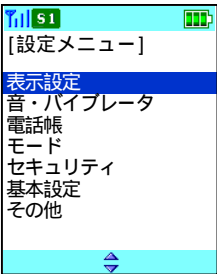


4  で「機能あり」を選び、 を押す。

手順3の画面に戻ります。





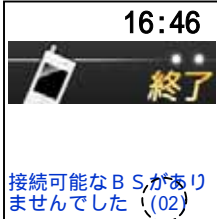

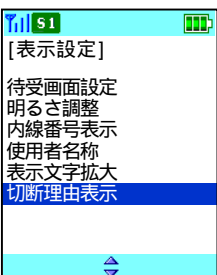
2  で「表示設定」を選び、 を押す。



### 補足説明

切断理由表示機能の設定を解除するには、手順4で「機能なし」を選びます。  
通話が切断された場合、下記画面を表示します。  
理由コードについては、保守担当者にお問い合わせください。

3  で「切断理由表示」を選び、 を押す。




理由コード




# 着信音を設定する


着信音は「5種類のトーン」、「5種類の効果音」および「10種類のメロディ」を着信音に選択することができます（「着信音なし」を選択することもできます）。外線や内線などの着信に対して、それぞれ違った鳴り方を選べます。また、電話帳による個別着信音、グループ着信音を設定することもできます。（電話帳による個別着信音を設定するときは「電話帳による個別着信鳴り分けを設定する」（58ページ）、グループ着信音を設定するときは「グループ着信音を設定する」（50ページ）をご覧ください）



## その前に・・・

途中で操作を中止するときは  を押してください。

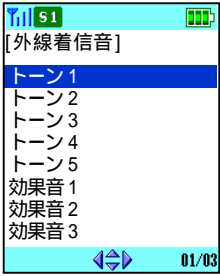
操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。



1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。

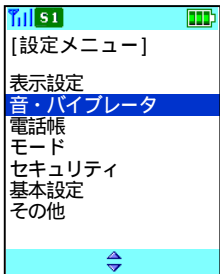


5  で着信音を選び、 を押す。

手順4の画面に戻ります。



2  で「音・バイブレータ」を選び、 を押す。



## 補足説明

簡易メールの着信音には、メロディを選択することはできません。

お買い上げ時の設定

外線着信 : 「トーン1」

内線着信 : 「トーン2」

CES着信 : 「トーン1」



簡易メール着信 : 「効果音1」

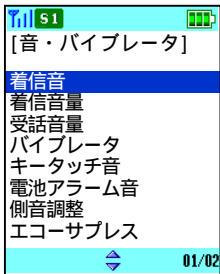
着信メロディの種類



- ・カルメン組曲
- ・シバの女王の入城
- ・くるみ割り人形行進曲
- ・花のワルツ
- ・ワルキューレの騎行
- ・ボレロ
- ・アイネ・クライネ・ナハトムジーク
- ・春
- ・威風堂々
- ・クシコス・ポスト

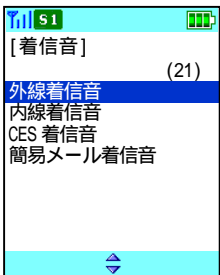
着信鳴り分けの優先順位

優先順位	鳴り分け機能
1	電話帳の個別着信鳴り分け
2	グループ着信鳴り分け
3	モード別着信鳴り分け

3  で「着信音」を選び、 を押す。




4  でモードを選び、 を押す。






## 着信音量を調節する

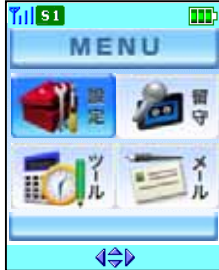


電話の着信音の大きさを調節できます。着信音量は「レベル0（着信音オフ）、レベル1（小）～レベル5（大）」の6段階および「ステップトーン」、「OFF ステップ」の調節ができます。お買い上げ時は「レベル3」に設定してあります。

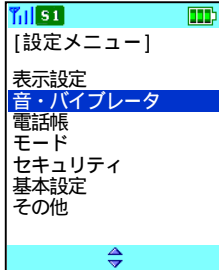


### その前に・・・

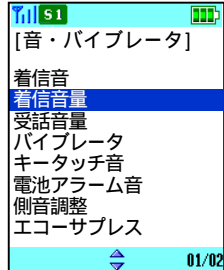


途中で操作を中止するときは  を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。


- 1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。


- 2  で「音・バイブレータ」を選び、 を押す。



- 3  で「着信音量」を選び、 を押す。




- 4  で着信音量のレベルを選び、 を押す。

手順3の画面に戻ります。



### 補足説明

着信中に  を押すことで、着信音量を設定することもできます。電話を切った後も設定は変わりません。

着信中に着信音量をOFFにする場合は、 を押すか、レベル1表示画面で  を2秒以上押します。

着信音量をレベル0（着信音オフ）に設定した場合、待ち受け画面の下に「S」が表示されます。


ステップトーン：着信音量レベル1から3秒毎に1段階ずつ音量が大きくなります。

OFF ステップ：着信音量レベル0から9秒間サイレント着信後、3秒毎に1段階ずつ音量が大きくなります。

# 受話音量を調節する


通話相手の声の大きさを調節できます。お買い上げ時は、「レベル2」に設定してあります。

## その前に…

途中で操作を中止するときは  を押してください。




操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

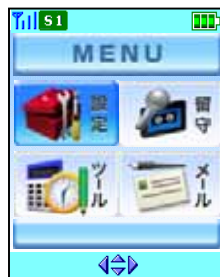
## 通話中 / 発信中に受話音量を調節する



- 1 発信中または通話中に  を押し、受話音量を調節します。

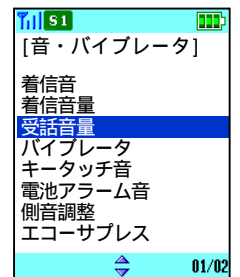




## 待ち受け中に受話音量を調節する

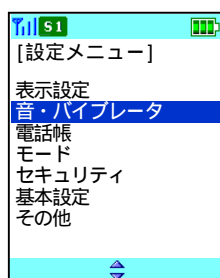
- 1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。



- 3  で「受話音量」を選び、 を押す。



- 2  で「音・バイブレータ」を選び、 を押す。




- 4  で受話音量のレベルを選び、 を押す。

手順3の画面に戻ります。



## 補足説明


発信中・通話中に受話音量の変えた場合、電話を切ったあとでも設定は変わりません。また、電源を切っても設定は変わりません。

留守録・メモ録音を再生中も  を押すことで音量を変えることができます。




# バイブレータを設定する


電話がかかってきたときに、バイブレータでお知らせするように設定することができます。お買い上げ時には、「なし」に設定されています。



## その前に・・・

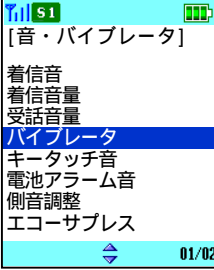
途中で操作を中止するときは  を押してください。



操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

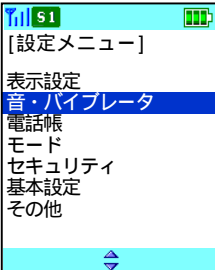
1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。





3  で「バイブレータ」を選び、 を押す。

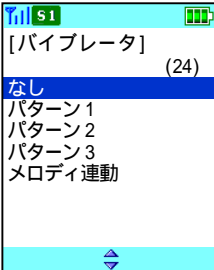


2  で「音・バイブレータ」を選び、 を押す。



4  でパターンを選び、 を押す。

手順3の画面に戻ります。



## 補足説明

バイブレータの設定は、「なし」、「パターン1～3」、「メロディ連動」の5種類に調節できます。

マナーモード設定中(127ページ)は、バイブレータ設定「なし」でもバイブレータ着信(パターン2)となります。マナーモード解除中のみ、バイブレータ設定「なし」機能が有効となります。


バイブレータの振動する間隔は次のとおりです。

パターン1 : 約0.25秒

パターン2 : 約0.75秒

パターン3 : 連続


メロディ連動: メロディに連動

バイブレータが振動する設定にしているときは、待ち受け中または着信中の画面の下にピクト()が表示されます。




# キータッチ音が鳴らないようにする




ボタンを押したときの確認音を鳴らさないようにすることができます。  
お買い上げ時には、「キータッチ音あり」に設定されています。

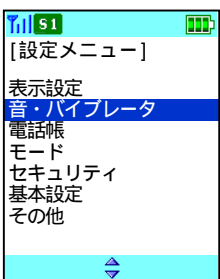


## その前に・・・

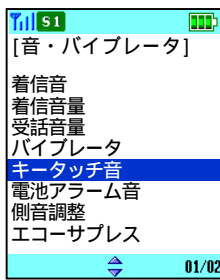


途中で操作を中止するときは  を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

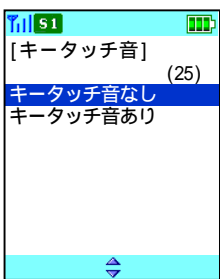
- 1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。


- 2  で「音・バイブレータ」を選び、 を押す。


- 3  で「キータッチ音」を選び、 を押す。


- 4  で「キータッチ音なし」を選び、 を押す。

手順3の画面に戻ります。



## 補足説明


キータッチ音が鳴るようにするには、手順4で「キータッチ音あり」を選びます。

マナーモードを設定している場合は「キータッチ音あり」に設定していてもキータッチ音は鳴りません。




# 電池アラーム音が鳴らないようにする

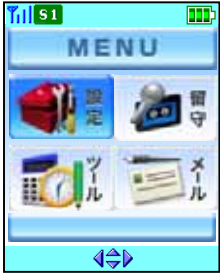


電池の残量がなくなる前に、警報音を鳴らしてお知らせします。電池アラーム音が鳴らない設定になっているときは、表示部のメッセージだけでお知らせします。お買い上げ時には、「アラーム音あり」に設定されています。

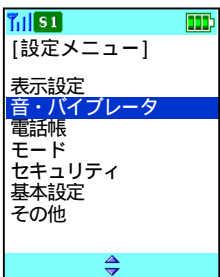


## その前に・・・

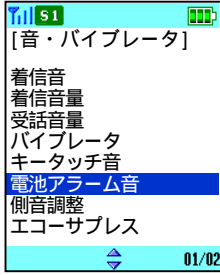


途中で操作を中止するときは  を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

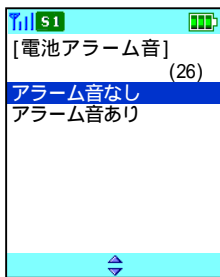
- 1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。


- 2  で「音・バイブレータ」を選び、 を押す。


- 3  で「電池アラーム音」を選び、 を押す。


- 4  で「アラーム音なし」を選び、 を押す。

手順3の画面に戻ります。



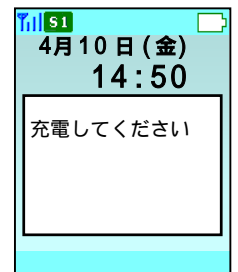
## 補足説明

電池アラーム音が鳴るようにするには、手順4で「アラーム音あり」を選びます。

通話中に電池切れになった場合は、レシーバより警報音（ピピピッ）が聞こえ、約1分後に通話が切断されます。

マナーモードを設定している場合は電池アラーム音は鳴りません。


電池切れになった場合は、電池ピクトが点滅し、右記画面が表示されます。



# 側音を調整する




通話中にざわざわする音が聞こえて話しづらくなる場合、または、自分の声のはね返りが大きい場合は側音調整を設定することにより、相手の方の声が聞きやすくなります。お買い上げ時には、「側音 3」に設定されています。

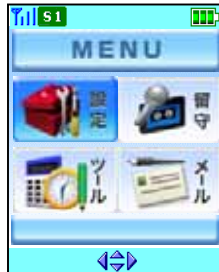
## その前に・・・

途中で操作を中止するときは  を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

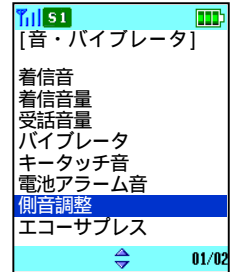
1

 を押し、  
で「設定」を選び、  
 を押す。





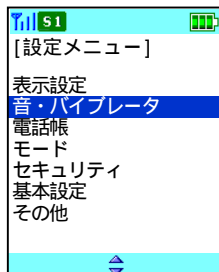
3

 で「側音調整」  
を選び、 を押す。



2

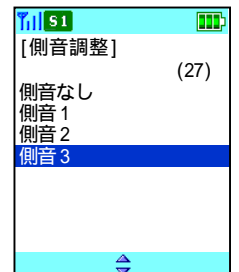
 で  
「音・バイブレータ」  
を選び、 を押す。



4

 で側音のレベル  
を選び、 を押す。

手順 3 の画面に戻ります。









# エコーサプレスを設定する




通話中に受話口から自分の声が少し遅れて聞こえ、お話ししづらくなる場合があります。このような時は、電話をかける前にエコーサプレスを「機能あり」に設定すると、お話ししやすくなります。  
お買い上げ時には、「機能なし」に設定されています。

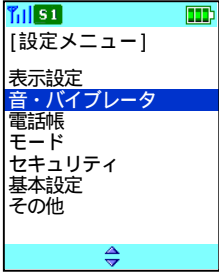


## その前に・・・

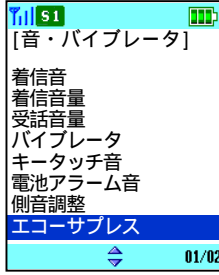


途中で操作を中止するときは  を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

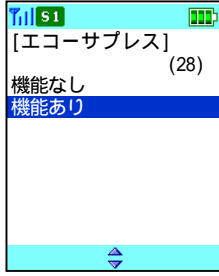
- 1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。


- 2  で「音・バイブレータ」を選び、 を押す。


- 3  で「エコーサプレス」を選び、 を押す。


- 4  で「機能あり」を選び、 を押す。

手順3の画面に戻ります。




## 補足説明

エコーサプレスの設定を解除するには、手順4で「機能なし」を選びます。




# ハンドオーバー音が鳴らないようにする



通話中に電波状態の悪化を検出し、電波状態のよい接続装置に切り替える時に「プップ」というハンドオーバー音が聞こえることがありますが、このハンドオーバー音を鳴らすか鳴らさないかを設定することができます。お買い上げ時には、「ハンドオーバー音あり」に設定されています。



## その前に・・・

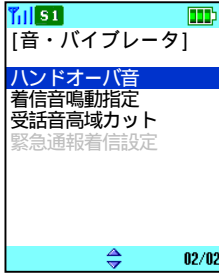

途中で操作を中止するときは  を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

- 1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。


- 2  で「音・バイブレータ」を選び、 を押す。


- 3  「ハンドオーバー音」を選び、 を押す。


- 4  で「ハンドオーバー音なし」を選び、 を押す。

手順3の画面に戻ります。




## 補足説明

ハンドオーバー音が鳴るようにするには、手順4で「ハンドオーバー音あり」を選びます。




## 着信音の鳴動先を設定する




ヘッドセット（別売り）を使っているときは、着信音、キータッチ音や電池アラーム音をヘッドセットからのみ鳴るように設定することができます。お買い上げ時は「スピーカ」に設定されています。

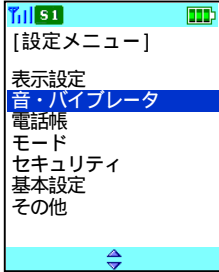


### その前に・・・

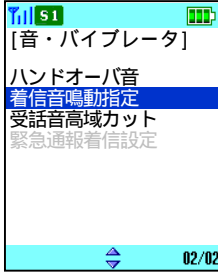


途中で操作を中止するときは  を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

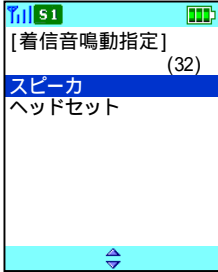
- 1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。


- 2  で「音・バイブレータ」を選び、 を押す。


- 3  で「着信音鳴動指定」を選び、 を押す。



- 4  で着信音鳴動指定の「スピーカ」または「ヘッドセット」を選び、 を押す。

手順3の画面に戻ります。



### 補足説明


着信音鳴動指定を「ヘッドセット」に設定しているときで、ヘッドセットが未接続時には、着信音・キータッチ音・警報音は鳴りません。

着信音鳴動指定を「ヘッドセット」に設定しているときは、待ち受け画面の下にピクト(  )が表示されます。




# 受話音高域カット機能を設定する




通話中にキンキンするような音が聞こえて話しづらくなる場合は、受話音高域カット機能を設定することにより、相手の方の声が聞きやすくなります。お買い上げ時は「機能なし」に設定されています。

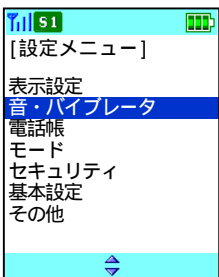


## その前に・・・

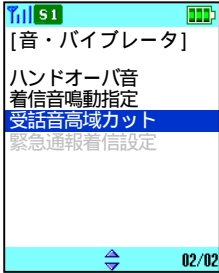


途中で操作を中止するときは  を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

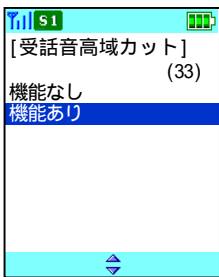
- 1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。


- 2  で「音・バイブレータ」を選び、 を押す。


- 3  で「受話音高域カット」を選び、 を押す。


- 4  で「機能あり」を選び、 を押す。

手順3の画面に戻ります。




## 補足説明

受話音高域カット機能を解除するには、手順4で「機能なし」を選びます。




# 自営システムを切り替える


システム番号が2つ以上登録されているとき使用するシステムを選択することができます。


## その前に…

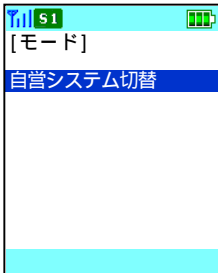
途中で操作を中止するときは  を押してください。



操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

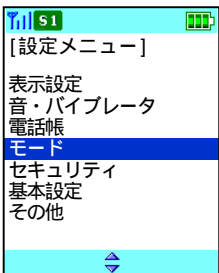
1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。





3  を押す。

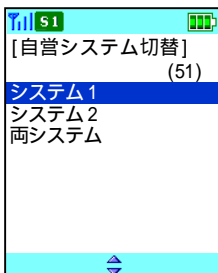


2  で「モード」を選び、 を押す。



4  で自営システムの「1」、「2」または「両システム」を選び、 を押す。

システムを変更した場合は自動的にリセットし、選択したシステムで起動します。



## 補足説明

「両システム」を選択した場合は、使用しているシステムが圏外状態となった場合に、自動的にもう一方のシステムを検索します。

事業所間ローミング機能を使用する場合は、「システム1」に設定してください。

# パスワードを変更する


電話をかけられないようにしたり、設定した機能を初期化する場合はパスワードが必要になります。お買い上げ時には、パスワード「0000」が設定されています。

## パスワードが必要な操作

- ・パスワード変更 「パスワードを変更する」(108ページ)
- ・ダイヤルロック 「ダイヤルロックを設定する」(110ページ)
- ・機能初期化 「機能設定のみを初期化する」(114ページ)
- ・電話帳アクセス禁止 「電話帳へのアクセスを禁止する」(60ページ)
- ・リモートロック 「リモートロックを設定する」(111ページ)
- ・オートロック 「オートロックを設定する」(112ページ)
- ・全初期化 「電話帳などすべての設定を初期化する」(115ページ)





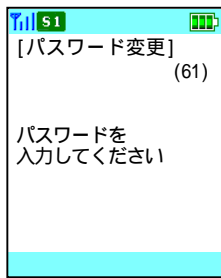


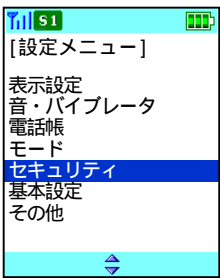
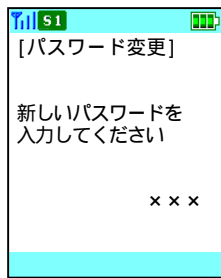


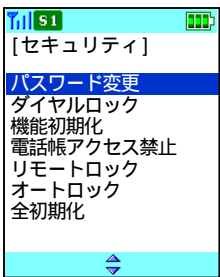

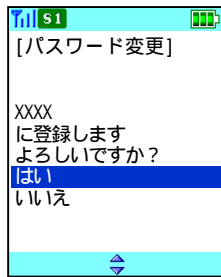
## その前に・・・

パスワードとして使えるのは4桁の数字だけです。

途中で操作を中止するときは  を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

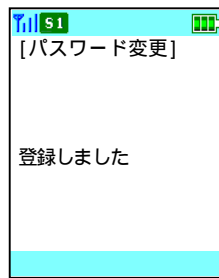
パスワードは確認することができません。お忘れにならないようにご注意ください。万が一お忘れになったときは、お買い求めになった販売店などへご相談ください。

1	 を押し、  で「設定」を選び、  を押す。		4	ダイヤルボタンで、現在のパスワードを入力する。  4桁目の「_」は表示されません	
2	 で「セキュリティ」を選び、  を押す。		5	新しいパスワードを入力する。  4桁目は表示されません。	
3	 で「パスワード変更」を選び、  を押す。		6	パスワードを確認し、  を押す。  「いいえ」を選ぶと、手順3の画面に戻ります。	

## パスワードを変更する（つづき）

### 7 パスワード登録が完了しました。

手順3の画面に戻ります。



### 補足説明

手順4でパスワードを間違えて入力した場合、右記画面を表示し、約2秒後に手順3の画面に戻ります。


[パスワード変更]

パスワードが  
誤っています



# ダイヤルロックを設定する


他の人に使われないようにするときなど、電話をかけられないようにすることができます。ダイヤルロックを設定しているときでも、電話を受けることはできます。お買い上げ時は、「ロックしない」に設定されています。



## その前に・・・

途中で操作を中止するときは  を押してください。

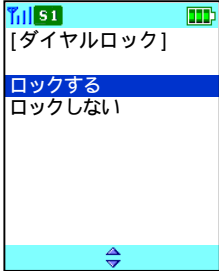
操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。



1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。

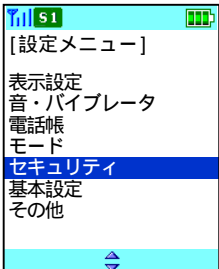


5  で「ロックする」を選び、 を押す。

「ロックしない」を選ぶと、手順 3 の画面に戻ります。

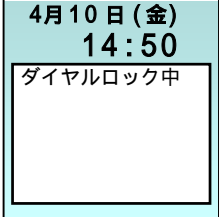




2  で「セキュリティ」を選び、 を押す。

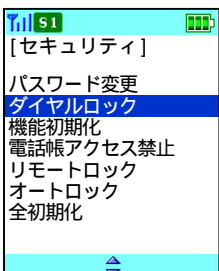


**補足説明**


ダイヤルロック設定中は右記画面が表示されます。






3  で「ダイヤルロック」を選び、 を押す。



ダイヤルロックを解除する場合は、待ち受け時および通話中にパスワードを入力します。パスワードについては「パスワードを変更する」(108 ページ)をご覧ください。

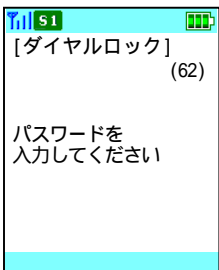
待ち受け画面で  を 2 秒以上押すと、手順 4 の画面になり、ダイヤルロックを設定することもできます。

ダイヤルロック中に電源をオフ / オンしてもダイヤルロックは解除されません。

ダイヤルロック中は下記の操作のみ有効です。  
ダイヤルロック解除操作 / 着信応答・通話切断 / 着信中に  でサイレント着信 / マナーモード設定・解除 / 通話中受話音量設定 / 電源オフ・オン / アラーム鳴動停止 / 通話中の保留 / 着信中の着信音量変更 / アラーム鳴動後の  、 (指定時刻になったことをお知らせする画面の消去)

4 **ダイヤルボタンでパスワードを入力する。**

4桁目は表示されません。パスワードを間違えて入力した場合は「パスワードが誤っています」と表示され、手順 3 の画面に戻ります。






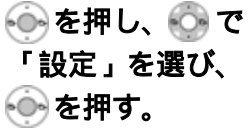

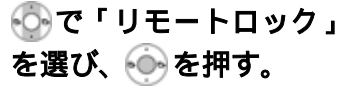
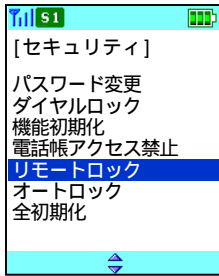

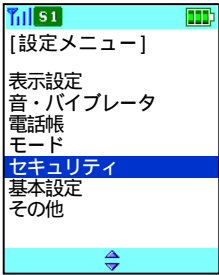
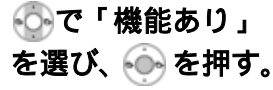
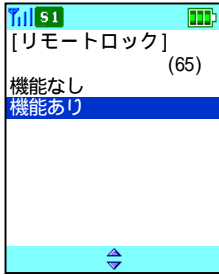
## リモートロックを設定する

デジタルコードレス電話機を紛失した場合など、他の人に使われないように、サブアドレス機能付きの電話機から遠隔操作でダイヤルロックを設定することができます。お買い上げ時は、「機能なし」に設定されています。


### その前に…

途中で操作を中止するときは  を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

<b>1</b>	 <p>を押し、で「設定」を選び、を押す。</p>		<b>3</b>	 <p>で「リモートロック」を選び、を押す。</p>	
<b>2</b>	 <p>で「セキュリティ」を選び、を押す。</p>		<b>4</b>	 <p>で「機能あり」を選び、を押す。</p> <p>手順3の画面に戻ります。</p>	

### リモートロックするには

サブアドレス機能付きの電話機で、リモートロックをしたい電話番号をダイヤルしたあと、 を押して電話機に設定されている4桁のパスワードを入力して発信します。

着信を受けた電話機は、ダイヤルロックの状態になります。

リモートロックがかかると、発信者側には呼び出し中音(リングバックトーン)は聞こえずに、すぐに話中音(ビジートーン)などが流れて切断されます。

### ご注意

サブアドレス機能の付いていない電話機からは、リモートロックができません。

ご使用のシステムによってはサブアドレスによる呼び出しができず、リモートロックができないことがあります。

電話機が圏外や電源が入っていない場合は、本機能は設定できません。

### 補足説明

リモートロック機能を解除するには手順4で「機能なし」を選びます。


リモートロック中は、画面に「ダイヤルロック中」と表示されます。ダイヤルロックについては「ダイヤルロックを設定する」(110ページ)をご覧ください。

リモートロック状態を解除するには、待ち受け時および通話中にパスワードを入力します。パスワードについては「パスワードを変更する」(108ページ)をご覧ください。




# オートロックを設定する




一定時間何も操作がないときに自動的にダイヤルロックをかけることができます。  
お買い上げ時は、「機能なし」に設定されています。

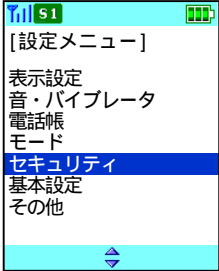


## その前に・・・

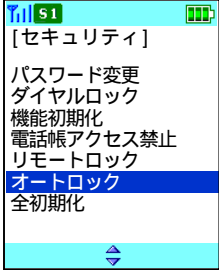
途中で操作を中止するときは  を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

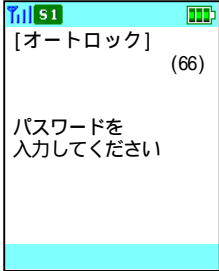


- 1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。


- 2  で「セキュリティ」を選び、 を押す。

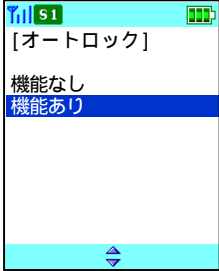


- 3  で「オートロック」を選び、 を押す。


- 4 **ダイヤルボタンでパスワードを入力する。**

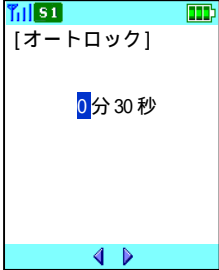
4桁目は表示されません。  
パスワードを間違えて入力した場合は「パスワードが誤っています」と表示され、手順3の画面に戻ります。


- 5  で「機能あり」を選び、 を押す。

「機能なし」を選んだ場合は、手順3の画面に戻ります。


- 6 **ダイヤルボタンで時間を入力し、 を押す。**

分は0～9です。秒は10～50です。(10の位のみ変更可能です)  
設定されると手順3の画面に戻ります。



## 補足説明

指定の時間が過ぎると画面に「ダイヤルロック中」と表示されます。ダイヤルロックについては「ダイヤルロックを設定する」(110ページ)をご覧ください。

オートロック機能を解除するには、手順5で「機能なし」を選びます。

パスワードについては「パスワードを変更する」(108ページ)をご覧ください。

キーロック中にオートロックがかかると、キーロックは解除されダイヤルロック状態になります。キーロックについては「キーロックを設定する」(113ページ)をご覧ください。

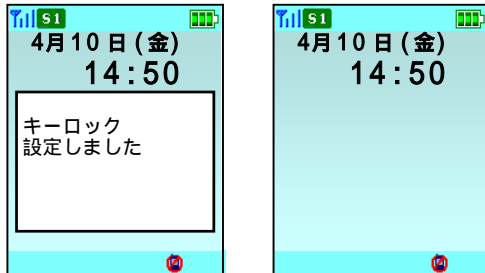
# キーロックを設定する


持ち運ぶときなどに誤ってボタンが押され、知らない間に動作することがないようにキーロックを設定することができます。

## その前に…


操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

### 1 待ち受け中に を 2 秒以上押す。






キーロックを設定すると、は画面の下にピクト (  ) を表示します。

## 補足説明

キーロックを解除するには、 を 2 秒以上押します。「キーロック解除しました」と表示され、キーロックが解除されます。

キーロック中に電源をオフ / オンしてもキーロックは解除されません。


キーロック中は下記の操作のみ有効です。

キーロック解除操作 / 着信応答・通話切断 / 着信中に  でサイレント着信 / 通話中操作 / 着信中の着信音量設定 / 電源オフ・オン / アラーム鳴動停止 / 通話中の保留 / アラーム鳴動後の 、 (指定時刻になったことのお知らせする画面の消去)

# いろいろな機能の設定内容を初期化する

機能設定や、電話帳などメモリに保存されている内容を初期化することができます。機能設定のみ初期化する方法（機能初期化）と、機能設定および電話帳などメモリに保存されている内容すべてを初期化する方法（全初期化）があります。いろいろな機能の設定内容を初期化する初期化される内容は機能初期化および全初期化対象項目表（116ページ）をご覧ください。




## その前に・・・

途中で操作を中止するときは  を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

## 機能設定のみを初期化する

1

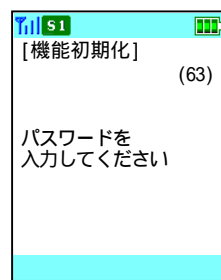
 を押し、 で「設定」を選び、 を押す。





4

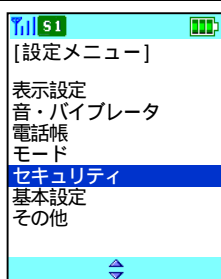
ダイヤルボタンでパスワードを入力する。

4桁目は表示されません。パスワードを間違えて入力した場合は「パスワードが誤っています」と表示され、手順3の画面に戻ります。





2

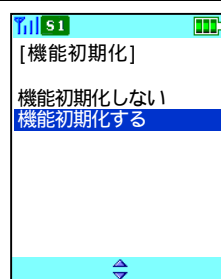
 で「セキュリティ」を選び、 を押す。





5

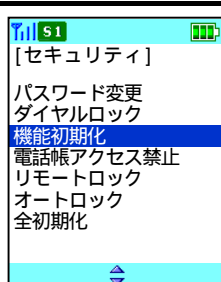
 で「機能初期化する」を選び、 を押す。

「機能初期化しない」を選んだ場合は、手順3の画面に戻ります。



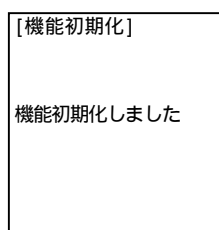
3

 で「機能初期化」を選び、 を押す。



## 補足説明

機能初期化をすると右記画面が表示され、その後、手順3の画面に戻ります。



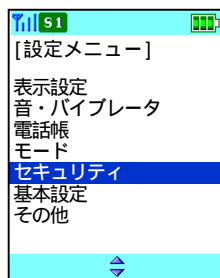
# いろいろな機能の設定内容を初期化する（つづき）

## 電話帳などすべての設定を初期化する

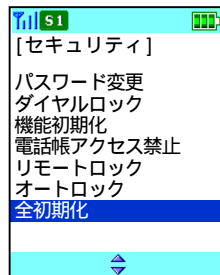
- 1 ④を押し、④で「設定」を選び、④を押す。



- 2 ④で「セキュリティ」を選び、④を押す。

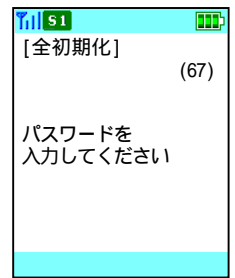


- 3 ④で「全初期化」を選び、④を押す。



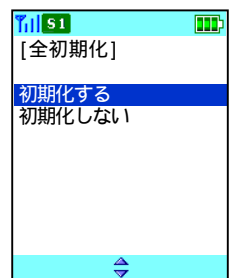
- 4 ダイヤルボタンでパスワードを入力する。

4桁目は表示されません。パスワードを間違えて入力した場合は「パスワードが誤っています」と表示され、手順3の画面に戻ります。



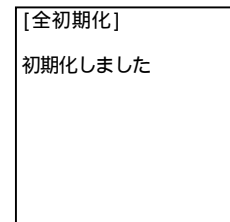
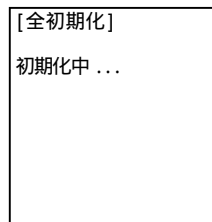
- 5 ④で「初期化する」を選び、④を押す。

「初期化しない」を選んだ場合は、手順3の画面に戻ります。



### 補足説明

「全初期化」を選択した場合、下記画面が表示された後、自動的にリセットします。



## いろいろな機能の設定内容を初期化する（つづき）

各設定内容における、機能初期化および全初期化対象項目およびその初期値は下記のとおりです。

初期化対象項目表

設定メニュー	設定内容	機能初期化 対象項目	全初期化 対象項目	初期値
表示設定	待受画面設定			なし
	明るさ調整			レベル1
	内線番号表示			表示なし
	使用者名称			表示なし
	表示文字拡大			機能なし
	切断理由表示			機能なし
音・バイブレータ	着信音	外線着信音		トーン1
		内線着信音		トーン2
		CES 着信音		トーン1
		簡易メール着信音		効果音1
	着信音量			レベル3
	受話音量			レベル2
	バイブレータ			なし
	キータッチ音			キータッチ音あり
	電池アラーム音			アラーム音あり
	側音調整			側音3
	エコーサプレス			機能なし
	ハンドオーバ音			ハンドオーバ音あり
	着信音鳴動指定			スピーカ
	受話音高域カット			機能なし
電話帳	電話帳登録データ	×		なし
	名称編集	×		グループ01～10
	グループ着信音	×		設定なし
	グループ着信色	×		色パターン1
	登録件数確認	-	-	-
モード	自営システム切替	×	×	システム1 (または、システム2)
セキュリティ	パスワード変更	×		0000
	ダイヤルロック	-	-	しない
	機能初期化	-	-	-
	電話帳アクセス禁止	×		機能なし
	リモートロック	×		機能なし
	オートロック	×		機能なし
	全初期化	-	-	-
	キーロック	-	-	-

# いろいろな機能の設定内容を初期化する（つづき）

初期化対象項目表

設定メニュー	設定内容	機能初期化対象項目	全初期化対象項目	初期値
基本設定	時刻設定	×		2000年00月00日 00時00分
	エコ充電	×		機能なし
	自局番号表示	-	-	-
その他	ISDN サブアドレス			機能なし
	クイック応答			機能なし
	クイック発信			機能なし
	着信自動応答			機能なし
	送信パワーダウン			機能なし
	リモートスイッチ			機能なし
	特番設定			0
	メール送信 BOX			上書き禁止
	設定内容確認	-	-	-
ツール	電卓	-	-	-
	時刻アラーム	×		なし
	予約アラーム	×		なし
留守	留守録設定			機能なし
	録音データ			なし
簡易メール	受信 BOX	×		なし
	送信 BOX	×		なし
履歴	発信履歴	×		なし
	着信履歴	×		なし
-	マナーモード			機能 OFF

## サブアドレス付き発信を可能にする

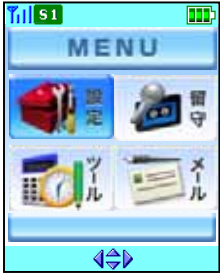
ISDN回線は1つの回線に複数の端末を接続できます。このため、ISDN端末には通常の電話番号に加えて端末独自の番号を設定できます。この番号を「サブアドレス」といいます。相手先電話番号ダイヤル後、**\*..** を押し、「サブアドレス」をダイヤルすることで、希望する端末だけ呼び出せます。ISDN端末にダイヤル（サブアドレス付き発信）するときは、あらかじめ「ISDNサブアドレス」を「機能あり」に設定しておく必要があります。お買い上げ時は「機能なし」に設定されています。

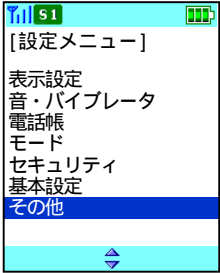
### その前に・・・

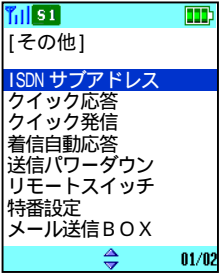
途中で操作を中止するときは **☎** を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

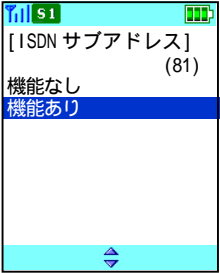
- 1 **☎** を押し、**☎** で「設定」を選び、**☎** を押す。


- 2 **☎** で「その他」を選び、**☎** を押す。


- 3 **☎** で「ISDNサブアドレス」を選び、**☎** を押す。


- 4 **☎** で「機能あり」を選び、**☎** を押す。

手順3の画面に戻ります。



### 補足説明


ISDNサブアドレス機能を解除するには、手順4で「機能なし」を選びます。






# クイック応答機能を設定する




クイック応答をできるように設定できます。クイック応答をできるようにすると、充電器に電話機を置いているときは、着信時に充電器から取り上げただけで電話を受けることができます。また、お話しが終了した後、電話機を充電器に置くだけで電話が切れます。(クイック終話。) お買い上げ時は「機能なし」に設定されています。

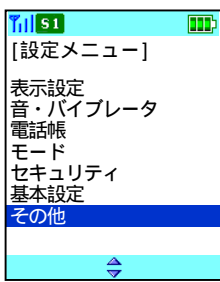


## その前に・・・

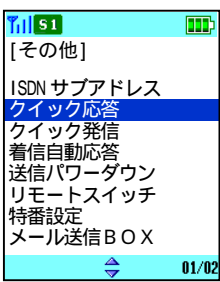


途中で操作を中止するときは  を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

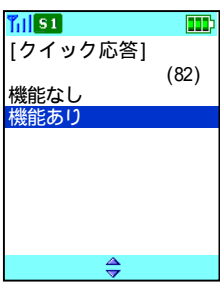
- 1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。


- 2  で「その他」を選び、 を押す。


- 3  で「クイック応答」を選び、 を押す。


- 4  で「機能あり」を選び、 を押す。

手順3の画面に戻ります。




## 補足説明

クイック応答機能を解除するには、手順4で「機能なし」を選びます。




# クイック発信機能を設定する




クイック発信を設定すると、電話機を充電器から上げるだけで、発信を行うことができます。お買い上げ時は「機能なし」に設定されています。

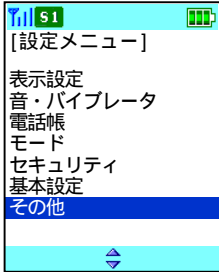


## その前に・・・

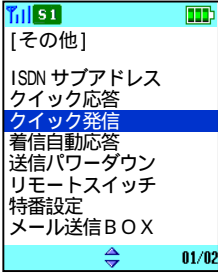


途中で操作を中止するときは  を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

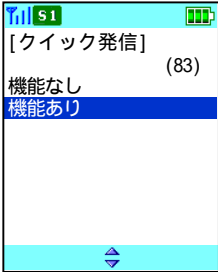
- 1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。


- 2  で「その他」を選び、 を押す。



- 3  で「クイック発信」を選び、 を押す。


- 4  で「機能あり」を選び、 を押す。

手順3の画面に戻ります。



## 補足説明


お話しが終了した後、必ず  を押して電話を切ってください。電話機を充電器の上に置いても通話中の状態が継続します。

クイック発信機能を解除するには、手順4で「機能なし」を選びます。




# 着信自動応答を設定する




電話がかかってきたとき、着信音を約3秒間鳴らして、自動的に電話に応答することができます。お買い上げ時は、「機能なし」に設定されています。

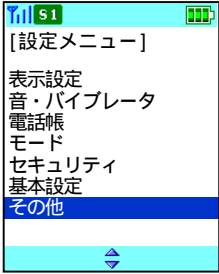


## その前に・・・

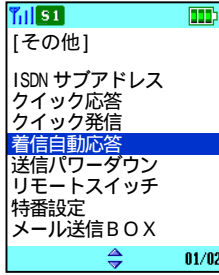


途中で操作を中止するときは  を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

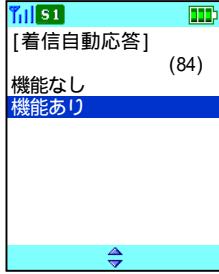
- 1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。


- 2  で「その他」を選び、 を押す。


- 3  で「着信自動応答」を選び、 を押す。


- 4  で「機能あり」を選び、 を押す。

手順3の画面に戻ります。



## 補足説明


着信自動応答を「機能あり」に設定しているときは、留守録応答は動作しません。(留守録応答については「留守録を設定する」(85ページ)をご覧ください。)

着信自動応答機能を解除するには、手順4で「機能なし」を選びます。




# 送信パワーダウンを設定する




使用する環境に合わせて電波の出力を抑えることができます。お買い上げ時は「機能なし」に設定されています。

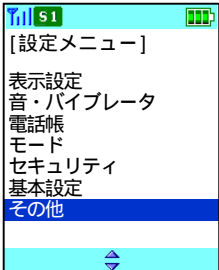


## その前に…

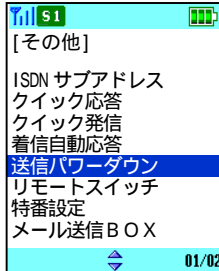


途中で操作を中止するときは  を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

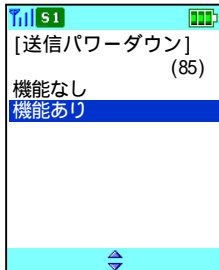
- 1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。


- 2  で「その他」を選び、 を押す。


- 3  で「送信パワーダウン」を選び、 を押す。



- 4  で「機能あり」を選び、 を押す。

手順3の画面に戻ります。



## 補足説明


送信パワーダウンを「機能あり」に設定すると、接続装置からの距離が近くても、通話が途切れたり圏外になったりすることがあります。

送信パワーダウンを「機能あり」に設定しているときは、待ち受け画面の上にピクト(  )が表示されます。送信パワーダウン機能を解除するには、手順4で「機能なし」を選びます。




## リモート発信を設定する




ヘッドセットアダプタ（別売り）使用時にアダプタのスイッチを押すと、電話帳のメモリ番号「000」に登録されている番号に発信します。お買い上げ時は、「機能なし」に設定されています。

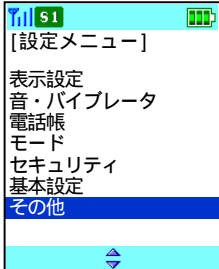


### その前に・・・

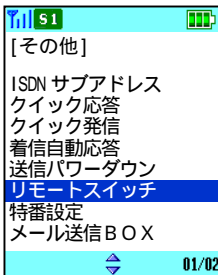


途中で操作を中止するときは  を押してください。

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

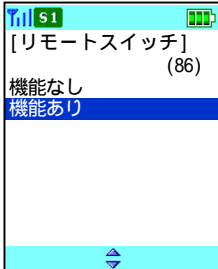
- 1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。


- 2  で「その他」を選び、 を押す。


- 3  で「リモートスイッチ」を選び、 を押す。


- 4  で「機能あり」を選び、 を押す。


手順3の画面に戻ります。




### 補足説明

リモート発信機能を解除するには、手順4で「機能なし」を選びます。




# 特番を設定する

電話機に特番を登録することができ、プリセットダイヤル発信（電話帳または発信／着信履歴表示）画面で、を2秒以上長押しするたびに、表示されている電話番号の先頭に特番を付加／解除をすることができます。お買い上げ時は、「0」に設定されています。



## その前に・・・

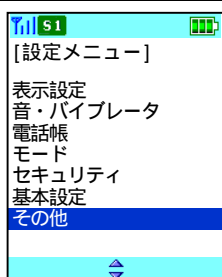
途中で操作を中止するときは  を押してください。



操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

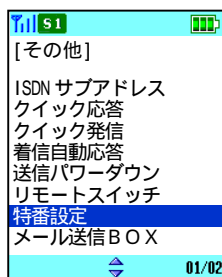
- 1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。




- 2  で「その他」を選び、 を押す。

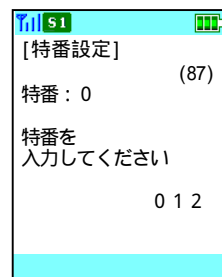




- 3  で「特番設定」を選び、 を押す。



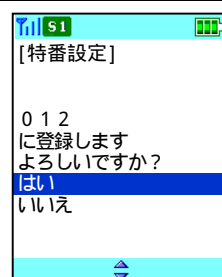
- 4 **ダイヤルキーで特番を入力し、** **を押す。**

特番は6桁まで入力することができます。



- 5  で「はい」を選び、 を押す。

設定されると「登録しました」と表示され、手順3の画面に戻ります。



## 補足説明


特番 + ダイヤル桁数は最大24桁までです。24桁を超える場合は、特番の付加操作が無効になります。

特番の付加／解除は、発信中はできません。




# 設定内容を確認する


いろいろな機能の設定内容を確認することができます。



## その前に・・・

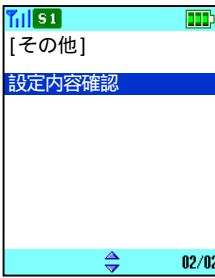
途中で操作を中止するときは  を押してください。



操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

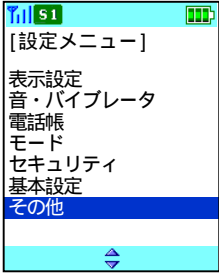
**1**  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。




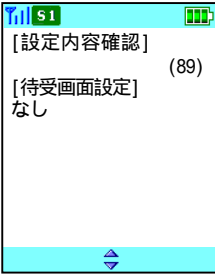
**3**  で「設定内容確認」を選び、 を押す。



**2**  で「その他」を選び、 を押す。



**4**  で設定内容を確認します。



## 表示とその意味

設定項目	意味	表示内容
待受画面設定	待受画面の種類を示します。	なし/画面 1～画面 3/カレンダー
明るさ調整	画面の明るさの段階を示します。	レベル 1～レベル 3
内線番号表示	画面に内線番号表示の有無を示します。	表示なし/表示あり
使用者名称	画面に使用者名称表示の有無を示します。	表示なし/表示あり
表示文字拡大	電話帳 / 発信・着信履歴の表示文字拡大の有無を示します。	機能なし/機能あり
切断理由表示	通話中に切断したときの理由表示の有無を示します。	機能なし/機能あり
外線着信音	外線着信音の種類を示します。	トーン 1～トーン 5/効果音 1～効果音 5/ 加メノ組曲/ソラの女王の入城/くすみ割り人形 行進曲/花のワルツ/ワルキューレの騎行/ホレロ/アイネ・クライ ネ・ナットジーク/春/威風堂々/クコス・ポスト/着信音 なし
内線着信音	内線着信音の種類を示します。	
CES 着信音	CES 着信音の種類を示します。	
簡易メール着信音	簡易メール着信音の種類を示します。	
着信音量	着信音量の段階を示します。	レベル 0～レベル 5/ステップトーン/ OFF ステップ
受話音量	受話音量の段階を示します。	レベル 1～レベル 5
バイブレータ	バイブレータの種類を示します。	なし/パターン 1～パターン 3/メロディ連動
キータッチ音	キータッチ音の有無を示します。	キータッチ音なし/キータッチ音あり

## 設定内容を確認する（つづき）

### 表示とその意味（つづき）

設定項目	意味	表示内容
電池アラーム音	電池アラーム音の有無を示します。	アラーム音なし/アラーム音あり
側音調整	側音の段階を示します。	側音なし/側音 1～側音 3
エコサプレス	エコサプレスの有無を示します。	機能なし/機能あり
ハンドオーバ音	ハンドオーバ音の有無を示します。	ハンドオーバ音なし/ハンドオーバ音あり
着信音鳴動指定	着信音の鳴動先を示します。	スピーカ/ヘッドセット
受話音高域カット	受話音高域カットの有無を示します。	機能なし/機能あり
グループ 1 設定	電話帳グループの設定状態を示します。	[グループ] グループ 01～グループ 10 または設定されている各グループ名称  [着信音] トーン 1～トーン 5/効果音 1～効果音 5/ 加メ組曲/シバの女王の入城/くるみ割り人形 行進曲/花のワルツ/ワルキューレの騎行/ボレロ/アイ・クライ ネ・ナトムジーク/春/威風堂々/クソス・ホスト/設定な し  [色パターン] 色パターン 1～色パターン 7
グループ 2 設定		
グループ 3 設定		
グループ 4 設定		
グループ 5 設定		
グループ 6 設定		
グループ 7 設定		
グループ 8 設定		
グループ 9 設定		
グループ 10 設定		
登録電話番号数	電話帳の登録件数状態を示します。	× 番号 / 1000 番号
自営システム切替	運用中の自営システムを示します。	システム 1/システム 2/両システム
リモートロック	リモートロック機能の有無を示します。	機能なし/機能あり
オートロック	オートロック機能の有無を示します。	機能なし/機能あり
エコ充電	エコ充電機能の有無を示します。	機能なし/機能あり
ISDN サブアドレス	サブアドレス付発信機能の有無を示します。	機能なし/機能あり
クイック応答	着信時のクイック応答機能の有無を示します。	機能なし/機能あり
クイック発信	発信時のクイック発信機能の有無を示します。	機能なし/機能あり
着信自動応答	着信時の自動応答機能の有無を示します。	機能なし/機能あり
送信パワーダウン	送信パワーダウン機能の有無を示します。	機能なし/機能あり
リモートスイッチ	ヘッドセットアダプタによるリモートスイッチ機能の有無を示します。	機能なし/機能あり
特番設定	特番の設定状態を示します。	設定されている番号
メール送信BOX	メール送信BOX上書きの可否を示します。	上書き禁止/上書き許可



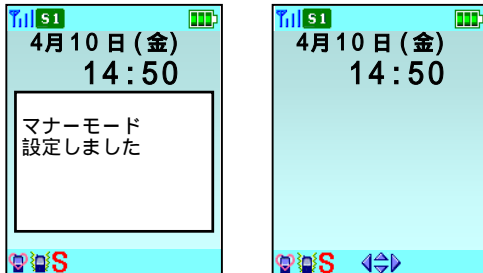
# マナーモードを設定する



会議中などで、着信音を鳴らしたくない場合にマナーモードにしておくと、着信音を鳴らさずにバイブレータの振動で着信をお知らせすることができます。

## その前に…

操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

## 1 待ち受け時に **#マナー** を2秒以上押す。



マナーモードを設定すると、画面の下に(   **S** )が表示されます。

## 補足説明


マナーモードを解除するには、待ち受け画面を表示しているときに **#マナー** を2秒以上押すと、「マナーモード解除しました」と表示され、マナーモードが解除されます。

マナーモード設定中は、キータッチ音「あり」、バイブレータ着信「なし」の設定は可能ですが、キータッチ音は聞こえず、バイブレータ着信となります。マナーモードが解除されると設定した動作が有効となります。

# 電卓を使う




10桁までのたし算、ひき算、かけ算、わり算ができます。

## その前に…

途中で操作を中止するときは  を押してください。



操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

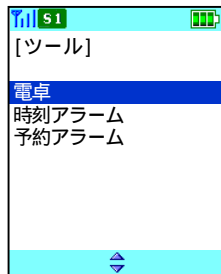
1

 を押し、 で「ツール」を選び、  
 を押す。








2

 で「電卓」を選び、  
 を押す。





3

計算式を入力して、  
 を押す。


数 字 : 0    ~ 9 


+ (たし算) : 


- (ひき算) : 

× (かけ算) : 

÷ (わり算) : 

. (小数点) : 

数字消去 : 

= : 



## 補足説明

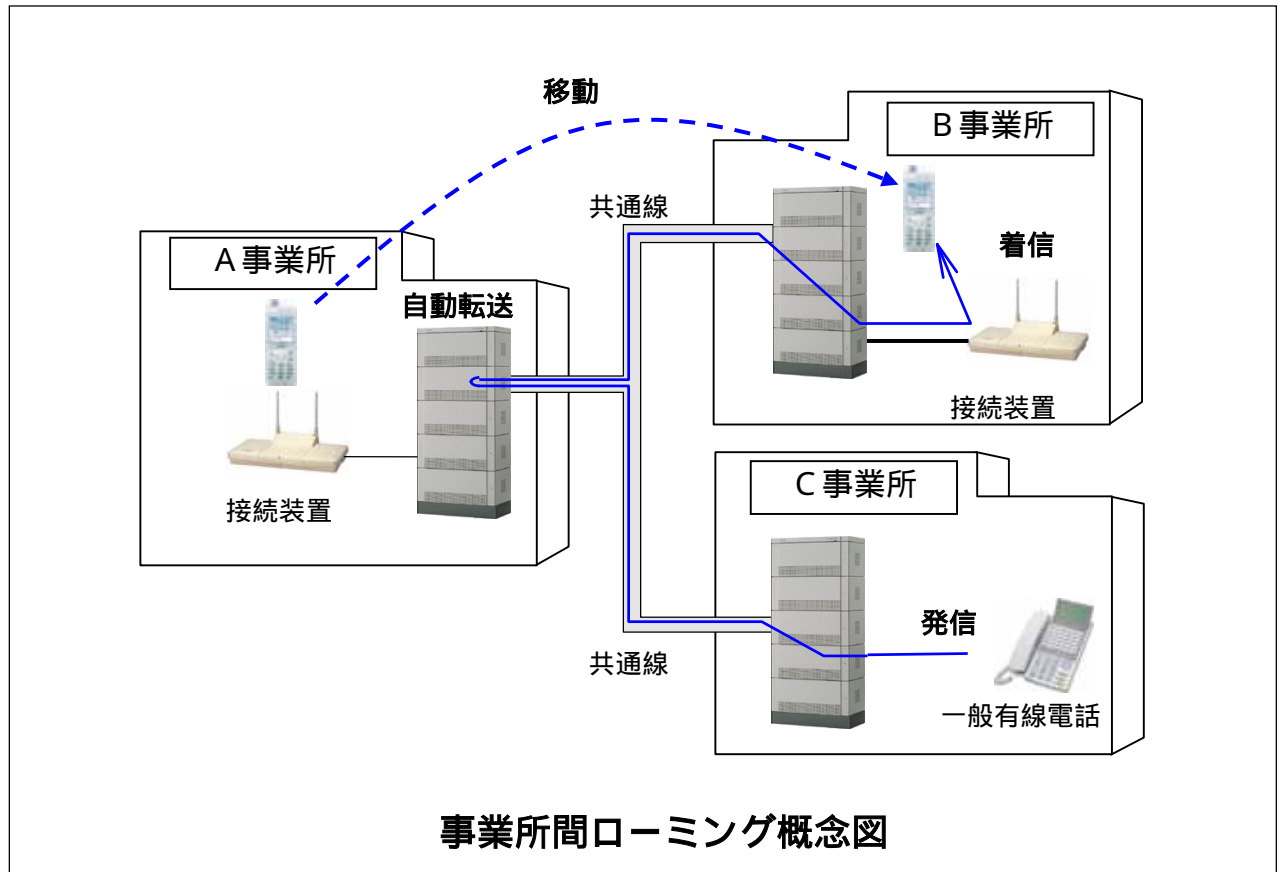
計算結果の最大表示桁数は、10桁までです。計算結果が11桁以上の場合、右端に「E」が表示されます。  
電卓機能の操作中に着信が入ると、計算途中の内容は破棄されます。

# 電話機を他の事業所で使う

P B X（構内交換機）が、共通線で結ばれている事業所は、どの事業所へ移動したときでも、デジタルコードレス電話機で電話をかけたり受けたりすることができます（事業所間ローミング機能。）事業所間を移動すると、移動先の事業所でのシステム検索に多少時間がかかることもありますので、移動先ですぐにアンテナサーチ（36 ページ）をしておくと便利です。

## その前に・・・

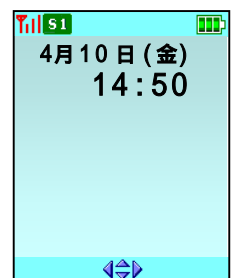
事業所間ローミング機能が使用できるのは、自営システムが「システム 1」の場合のみです。自営システムについては「自営システムを切り替える」（107 ページ）をご覧ください。



- 1 他のお業所へ移動すると、移動先のお業所の P B X（構内交換機）の電波を検索します。



- 2 電波を受信すると、アンテナピクトが赤く表示されます。



## 補足説明

事業所間ローミングを行うには、あらかじめデジタルコードレス電話機のデータを設定するために工事が必要になります。

お使いになっている P B X（構内交換機）によっては、事業所間ローミングを行えないものもあります。使用する P B X での電波が検出されないとアンテナマークが表示されません。

## 第9章

ご参考に

## 故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次の点を確認してください。それでも直らないときは、お買い上げになった販売店などへご相談ください。


こんなときは	もういちど確認してください	参照ページ
まったく動作をしない	電源は入っていますか？ ダイヤルロックが設定されていませんか？ キーロックが設定されていませんか？ デジタルコードレス電話機は十分に（5時間以上）充電されていますか？ 電池パックは正しく取り付けられていますか？ 近くに雑音を発生する機器がありませんか？	29 110 113 25 23 10
電話がかけられない	電源は入っていますか？ ダイヤルロックが設定されていませんか？ キーロックが設定されていませんか？ デジタルコードレス電話機は十分に（5時間以上）充電されていますか？ 電池パックは正しく取り付けられていますか？ 近くに雑音を発生する機器がありませんか？ 表示部に  は表示されていますか？ クイック発信が「機能あり」に設定されていませんか？ 自営システムが正しく設定されていますか？ 接続装置のランプが消えていませんか？ 接続装置のランプが赤く点灯、または緑の点滅をしていませんか？	29 110 113 25 23 10 18 120 107 18 18
着信音が鳴らない	電源は入っていますか？ デジタルコードレス電話機は十分に（5時間以上）充電されていますか？ 電池パックは正しく取り付けられていますか？ 近くに雑音を発生する機器がありませんか？ 表示部に  は表示されていますか？ 着信音が「ヘッドセット」から鳴るように設定されていませんか？ 自営システムが正しく設定されていますか？ 接続装置のランプが消えていませんか？ 接続装置のランプが赤く点灯、または緑の点滅をしていませんか？ マナーモードを設定ONにしていませんか？ 着信音量をレベル0（オフ）にしていませんか？	29 25 23 10 18 105 107 18 18 127 97
通話が時々とぎれる	近くに雑音を発生する機器がありませんか？ 表示部に  は表示されていますか？ 接続装置との間に電波をさえぎる障害物はありませんか？ 送信パワーダウンを「機能あり」に設定していませんか？	10 18 10 122
充電してもすぐに電池アラーム音が鳴り、「充電してください」と表示される	デジタルコードレス電話機は十分に（5時間以上）充電されていますか？ デジタルコードレス電話機や充電器の充電端子が汚れていませんか？ 電池パックの寿命がきていませんか？ 充電器のACアダプタは抜けていませんか？	25 26 24 25
充電中に充電ランプが点灯しない	デジタルコードレス電話機や充電器の充電端子が汚れていませんか？ 充電器のACアダプタは抜けていませんか？ 極端に寒いところで使用していませんか？ エコ充電が「機能あり」に設定されていませんか？	26 25 26 27
電池パックが温かい	充電すると多少温度が上がりますが、故障ではありません。	-
登録や設定ができない	電源は入っていますか？ ダイヤルロックが設定されていませんか？ キーロックが設定されていませんか？ デジタルコードレス電話機は十分に（5時間以上）充電されていますか？ 電池パックは正しく取り付けられていますか？ 近くに雑音を発生する機器がありませんか？ 登録や設定の方法が間違っていないですか？	29 110 113 25 23 10 -

## 主な仕様と別売り品

### 主な仕様

項目		デジタルコードレス電話機	充電器
寸法 (幅×奥行き×高さ)		約 45mm×約 17mm×約 120mm (アンテナ及び突起部を含まず)	約 64mm×約 67mm×約 62mm
質量		約 100g (電池パックを含む)	約 60g
使用電源		専用リチウムイオン電池 定格電圧 3.7V 定格容量約 720mAh	専用 AC アダプタ AC100V 50/60Hz
防水仕様		IPX5 / IPX7相当 (HI-D8PS WPのみ)	-
動作温度	非充電	0 ~ 50	-
	充電	0 ~ 40	0 ~ 40
相対湿度範囲		20% ~ 85%	20% ~ 85%
連続通話時間		約 7 時間	-
連続待ち受け時間		約 600 時間	-
充電完了時間		約 5 時間	-

### ご注意

連続通話時間、連続待ち受け時間は、安定して  が表示されている状態での目安です。充電状態、電波状態、周囲温度などの使用環境や、運用モード、ご使用になる機能設定によって短くなります。

電波環境が悪くなると、通話途切れや、ノイズの混入など通話に支障をきたす場合があります。

1 つの接続装置の近くから他の接続装置の近くに通話しながら移動するとき、接続装置の切り替えが自動的に行われます。接続装置を切り替えているときは、レシーバから「プッププ…」と聞こえます。(相手の方には聞こえません) どの接続装置からも離れてしまうと、圏外となり電話は切れてしまいます。接続装置の近くで電話をかけ直してください。通話中、移動していなくても無線回線の品質が劣化すると「プッププ…」という音が聞こえ、接続装置を切り替えます。

### 別売り品について

デジタルコードレス電話機には、より便利にお使いいただくために次のような別売り品が用意されております。別売り品は変更になることもございます。詳しくは、お買い上げになった販売店などへお問い合わせください。

#### ヘッドセット

電話で話している間も両手が自由に使える便利です。

#### ヘッドセットアダプタ

ヘッドセットと一緒に使用できるリモートスイッチです。

# 索引

## ア 行

アラーム	74
時刻アラーム	75
予約アラーム	77
暗証番号 (パスワード)	108
アンテナ	19
アンテナサーチ	36
エコ充電	27
エコサブレス	103
オートロック	112
音量調節	
受話音量	98
着信音量	97

## カ 行

外線フッキング	31
各部の名称と働き	19
簡易メール	62
閲覧	65
削除	73
作成	63
受信BOX	66
送信	63
送信BOX	66
編集	69
返信	67
キータッチ音	100
キーロック	113
機能初期化	114
基本操作	30
クイック応答	119
クイックサイレント機能	34
クイック終話	119
クイック発信	120
グループ	49
グループ名称	49
グループ着信音	51
グループ着信色	50
圏外	18

## サ 行

サブアドレス	118
時刻アラーム	75
時刻設定	37
システム切替	107
初期設定	114
機能初期化	114
全初期化	115
充電器	20
充電する	25
受信BOX	66
受話音高域カット	106
受話音量	98
仕様	132
使用者名称	93
ステップトーン	97
ストラップ	28
スピーカ	20
接続装置	18

切断理由	95
設定内容確認	125
設定リセット	114
全初期化	115
送信パワーダウン	122
送信BOX	66
側音調整	102

## タ 行

ダイヤルロック	110
ダイヤルボタンと文字の割り当て	42
着信音	96
モード別着信音	96
個別着信音	58
グループ着信音	50
着信メロディ	96
着信音鳴動先	105
着信音量	97
着信自動応答	121
着信履歴	32
電源を入れる	29
転送	35
電卓	128
電池アラーム音	101
電池残量	26
電池パック	23
交換 (取り付け)	23
電話	31
受ける	34
かける	31
転送	35
保留	35
電話帳	43
アクセス禁止	60
グループ設定	49
検索	52
削除	59
作成	44
登録	44
登録電話番号数確認	61
追加	48
編集	57
文字入力	40
特長	1
特番	124

## ナ 行

内線番号確認	38
内線番号表示	92

## 索引 (つづき)

### ハ 行

バイブレータ	99
パスワード (暗証番号)	108
発信履歴	32
ハンドオーバ	18
ハンドオーバ音	104
付属品	17
ヘッドセット	132
ヘッドセットアダプタ	132
ヘッドセットジャック	20
別売り品	132
保留	35

### マ 行

マナーモード	127
待ち受け画面	90
メニュー一覧表	135
メモ録音	86
録音	86
再生	87
削除	88
目次	2
文字拡大	94
文字入力	40

### ヤ 行

予約アラーム	77
作成	77
修正	80
登録件数確認	81
削除	82

### ラ 行
























































リセット	114
リダイヤル	32
リモート発信	123
リモートロック	111
留守録	85
再生	87
削除	88
設定	85
連続通話時間	132
連続待ち受け時間	132
ローミング	129

### 英 字
















USBコネクタ	20
LCD表示部	21



# メニュー一覧表

機能	機能名称	ボタン操作	参照ページ
表示設定	待受画面設定	 1 あ  1 あ	90
	明るさ調整	 1 あ  2 か ABC	91
	内線番号表示	 1 あ  3 さ DEF	92
	使用者名称	 1 あ  4 た GHI	93
	表示文字拡大	 1 あ  5 な JKL	94
	切断理由表示	 1 あ  6 は MNO	95
音・バイブレータ	着信音	 2 か ABC  1 あ	96
	着信音量	 2 か ABC  2 か ABC	97
	受話音量	 2 か ABC  3 さ DEF	98
	バイブレータ	 2 か ABC  4 た GHI	99
	キータッチ音	 2 か ABC  5 な JKL	100
	電池アラーム音	 2 か ABC  6 は MNO	101
	側音調整	 2 か ABC  7 ま PQRS	102
	エコサプレス	 2 か ABC  8 や TUV	103
	ハンドオーバ音	 3 さ DEF  1 あ	104
	着信音鳴動指定	 3 さ DEF  2 か ABC	105
	受話音高域カット	 3 さ DEF  3 さ DEF	106
	電話帳	グループ設定	 4 た GHI  1 あ
登録電話番号数確認		 4 た GHI  2 か ABC	61
モード	自営システム切替	 5 な JKL  1 あ	107
セキュリティ	パスワード変更	 6 は MNO  1 あ	108
	ダイヤルロック	 6 は MNO  2 か ABC	110
		または  * ( 2 秒以上長押し )	
	機能初期化	 6 は MNO  3 さ DEF	114
	電話帳アクセス禁止	 6 は MNO  4 た GHI	60
	リモートロック	 6 は MNO  5 な JKL	111
	オートロック	 6 は MNO  6 は MNO	112
全初期化	 6 は MNO  7 ま PQRS	115	

## メニュー一覧表（つづき）

機能	機能名称	ボタン操作	参照ページ
基本設定	時刻設定	 <b>7</b> <sup>ま</sup> <sub>PQRS</sub> <b>1</b> <sup>あ</sup> <sub>@</sub>	37
	エコ充電	 <b>7</b> <sup>ま</sup> <sub>PQRS</sub> <b>2</b> <sup>か</sup> <sub>ABC</sub>	27
	自局番号表示	 <b>0</b> <sup>わ</sup> <sub>記号</sub>	38
その他	ISDN サブアドレス	 <b>8</b> <sup>や</sup> <sub>TUV</sub> <b>1</b> <sup>あ</sup> <sub>@</sub>	118
	クイック応答	 <b>8</b> <sup>や</sup> <sub>TUV</sub> <b>2</b> <sup>か</sup> <sub>ABC</sub>	119
	クイック発信	 <b>8</b> <sup>や</sup> <sub>TUV</sub> <b>3</b> <sup>さ</sup> <sub>DEF</sub>	120
	着信自動応答	 <b>8</b> <sup>や</sup> <sub>TUV</sub> <b>4</b> <sup>た</sup> <sub>GHI</sub>	121
	送信パワーダウン	 <b>8</b> <sup>や</sup> <sub>TUV</sub> <b>5</b> <sup>な</sup> <sub>JKL</sub>	122
	リモートスイッチ	 <b>8</b> <sup>や</sup> <sub>TUV</sub> <b>6</b> <sup>は</sup> <sub>MNO</sub>	123
	特番設定	 <b>8</b> <sup>や</sup> <sub>TUV</sub> <b>7</b> <sup>ま</sup> <sub>PQRS</sub>	124
	メール送信 BOX	 <b>8</b> <sup>や</sup> <sub>TUV</sub> <b>8</b> <sup>や</sup> <sub>TUV</sub>	72
	設定内容確認	 <b>8</b> <sup>や</sup> <sub>TUV</sub> <b>9</b> <sup>ら</sup> <sub>WXYZ</sub>	125
マナーモード	 <b>#マナー</b> （2秒以上長押し）	127	
キーロック	 （2秒以上長押し）	113	
アンテナサーチ	 （2秒以上長押し）	36	